



1999年度 部報

# 力漕

Vol. 7

WILD ROVER CREW

同志社大学体育会漕艇部

一緒に暮らそ、セキスイと。

# SEKISUI

地球の未来、人間の明日へ。  
いま私たちにできることは、  
すばらしい環境をしっかりと守って  
残していくこと。  
美しい自然が与えてくれる温もりや  
みずみずしさをずっと伝えていくことだと  
セキスイは考えます。

## 伝えていきます。 大切なもの、 あつたかい気持ち。



セキスイは、暮らしの視点で  
環境にやさしい製品を開発しています。

### 省エネルギー

- 太陽光発電システム
- 高断熱・高气密住宅
- 夜間電力使用の電気温水器

### リサイクル

- ごみ省力回収システム
- オフィス紙ごみ分別容器
- リサイクルカート
- ゼロエミッション工場づくり

### 環境保全

- 生活排水処理の集中合併処理浄化槽
- ディスプレイによる生ごみ処理システム
- 真空下水道システム
- ガス化焼却炉

積水化学工業株式会社

〒530-8565 大阪市北区西天満2-4-4 (堂島関電ビル)  
ホームページアドレス <http://www.sekisui.co.jp/>

◎積水化学は、経団連自然保護基金を通じて、アジアのさまざまな自然保護活動を支援しています。

<目次>

ご挨拶	1
新シーズンに向けて	2
現役部長	4
1999年度	14
活動報告	15
年報一覧	17
34	
35	
36	
37	
43	
49	
伝言板	55
高商会	55
関東親友会	57
寄稿	59
お知らせ	60
名簿	61
現役部長	63
親友会会報	79
広告	88
編集後記	

# 力漕

部報

SEKISUI

大切なもの、  
あつたかい気持ち  
伝えていきます。



<目次>

ご挨拶	1
新シーズンに向けて	2
1999年度	4
活動報告	14
特集1	15
特集2	17
卒業生のことば	34
伝言板	34
お知らせ	35
名簿	36
広告	37
編集後記	38

コーチングスタッフ	2
現役部員	4
年間スケジュール	14
出漕クルー一覧	15
年間成績一覧	17
会計報告	34
新入生向け安全対策ミーティング	35
瀬田川における安全対策の現状	36
水上安全対策講習会	37
現役部員ってどんな人?	43
高商会	49
関東艇友会	55
寄稿	57
ご結婚・お悔やみ	59
卒業生	60
現役部員	61
艇友会会員	63
	79
	88

## ごあいさつ

部長 岡本 博公

本年度も本誌「力漕」を刊行できる運びとなりました。例年のことですが、艇友会の皆様、そして、部員のご父母の皆様からのポート部へのご叱咤・ご激励・ご協力を謝し、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

あの痛恨の悲しい事故から3年、私どもはあのような事故を繰り返さないために、まず安全を第一に、安全であることを全ての出発点にして活動を進めてきました。この間の部員の努力が実りつつあり、私は、同志社大学ポート部の新たな歴史が刻まれつつあると考えます。

しかし、もちろんまだ再生への歩みは、ほとんど最初の一步が踏み出されたに過ぎないでしょう。多くの先輩諸氏が築き上げたポート部の伝統を想うとき、それはほとんど微少な足跡に過ぎないでしょう。だが、確実に部員諸君の努力が続いていることは間違いないことです。

世間は、新しい世紀を迎える興奮にある種沸き立っていますが、私どもの新たな歩みはすでに開始されたということでしょう。

こうした折りですから、さらに皆様からのいっそうのご支援を厚くましくもお願いする次第です。本年もよろしくごお願い申し上げます。

## 新シーズンに向けて

### 《2000年度コーチングスタッフ》

監督 山口 忠博

艇友会員の皆様には、現役部員へのご指導・ご援助等でお世話になりありがとうございます。

また、部員各保護者の皆様におかれましても、ボート部活動にご理解いただきありがとうございます。

特に、会員の皆様には、前年度は、新艇（エンパツハ製エイト）購入の要望についてご理解頂くとともに、何かと厳しい社会・経済情勢の今日であるにも関わらず、多くの皆様から予想を上回るご支援を頂きましたことを、部員共々感激しております。本当にありがとうございました。

この皆様のご厚意と期待を部員一同胸に秘め、来シーズンにむけて意を新たに練習に励んでおります。

さて、私が監督を引き継ぎ2シーズン目に入りますが、平成10年の秋に私と共にコーチとしてスタートした堀内昭宏氏（H6年 商卒）は、残念ながら本人も予期せぬ早期異動により、東京勤務となりました。

しかし幸いなことに、東京から大阪へ異動となった宮崎寿春氏（H4年 商卒）を後任コーチとして迎え、新たなシーズンにむけてスタートすることができました。

昨シーズンは、まず漕法の原点に戻り「下肢主動の長く強いストローク」を各人が安定して漕ぐことを前提に、「ビギニングでのブレード固定」と「レグドライブのタイミング」を主眼にしてきました。

来シーズンは、そのビギニングでの「重いブレードをレグドライブ主動のストロークで有効に効率よく押し続けること」を課題に、取り組んでいこうと考えております。

これらの各ポイントは、基本であっても習得に時間を要する所ではありますが、部員一同、昨年以上の練習量と集中力で着実に積み重ねていきたいと考えております。

艇友会ならびに保護者の皆様、今後ともご支援・ご指導を宜しくお願い致します。

コーチ 宮崎 寿春

艇友会の皆様には、平素より現役部員へのご支援を頂き、ありがとうございます。数年前にたった1年で解任されましたが、懲りもせず再度コーチに就任いたしました。今度は長い目で評価していただくようお願い申し上げます。

私なりに自分の経験を生かし、勝つための Rowing を指導していくつもりです。よって、決して同志社の伝統に固執することなく、勝つために、又部員にとってベストと考える指導法をとるつもりです。100年以上の歴史を誇る同志社ボート部には、他のクラブにはない良い部分が多くあります。が、同時に悪しき部分もあります。伝統があるゆえのマイナス面です。

ボート競技のみならず、あらゆるスポーツは日々様々なトレーニング方法を取り込み、進化しています。ボート競技から2年間も遠ざかっている私では、まだまだ及ばぬ点も多くありますが、私自身、これから改めてボート競技の勉強に励みます。幸い、前任の堀内コーチの指導により、部員達は比較的高い技術力と精神力を身につけております。きっかけ一つで大きく成長できると期待しています。

さて、今シーズンの目標ですが、朝日でメダル、インカレで最終日を想定しております。現在は部員数も少なく、マネージャーが漕手をかねるような状況になっておりますが、この目標は最低限の目標と考えております。艇友会の皆様の中には、久しく戸田から足が遠ざかっている方が多いのではないのでしょうか？今年のインカレはぜひ戸田までお越しください。最終日に母校の勇姿を見ることができるようでしょう。

## 《現役部員》

### 新4回生

主将 高橋 毅

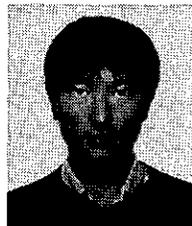


現在12/5を迎える。新体制が発足して早3ヶ月がたつ。もう3ヶ月……。朝目覚め、空を見上げるとオリオン座が輝き、眠気まなこで星空の美しさに感動する。この冬を過ごすのも今年で最後か…ふとそう思うとさびしくなる今日このごろ。もう3ヶ月たったのか時が経つのは早いものだ。

3年前の夏の国体優勝、そして日本代表になりアジアジュニア3位、念願の同志社大学入学。入学後腰を痛め戦線離脱、先輩との衝突、戦力外通告、乗艇できないむなしい毎日、戦線復帰、そして今シーズン対抗エイトで関西選手権3位入賞。そして今や問題児だった私が名誉ある同志社大学の第110代主将としてクラブをまとめている。自己主張し反抗しかなかった2年間、先輩をとことん信頼した今年。そして、現在主将となって始めて見えてくる世界がある。日々不安との戦い。「今やっていることは正しいのか」「やり残していることは無いのか」今まで考えもしなかったことばかり考える。歴代主将のプレッシャーが今ならよくわかる。確かに何かにしがみつきたくもなる。しかし弱音は吐いていられない。強くなる、勝つ、そう念じて日々過ごすしかない…念とは、今に心、今もっている心の持ちようでどれだけでも強くなれる。「たら」「れば」は使わない。これが学生最後のボート人生。10年続いた生活に、勝利の終止符を打つために、自分自信の力を信じ、クラブの仲間の力を信じ、どこまでも強くなる…全員で。そして、最後の夏を笑顔で終えよう。

—決して後悔は残さない—

主務 銭谷 剛志



主務になってはや3ヶ月が経とうとしている。ただ、がむしゃらにボートを漕いでいた頃とは違って、今は全く違った生活を送っている。対校漕手としてやってきて、インカレを目標としてきた私にとっては、艇を降りなければならぬということとは、つらいことだった。あきらめきれない気持ちは今も変わら

ない。

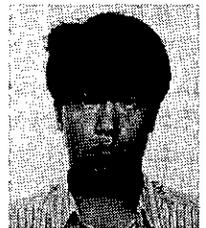
今年が最後の年である。できることは何でもしていきたい。そして、より一層自分を高めていきたい。

副将 末広 恭一



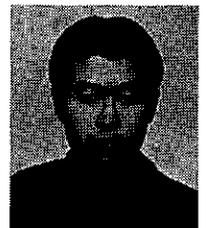
僕の人生を大きく変えたボートを漕ぎ始めて6年が経つ。そのボートを本格的に漕ぐのも今シーズンが最後になる。大学に入ってから満足の行く結果は何一つ残していない。今年インカレ優勝という目標に向かって我武者羅に練習に取り組み、夏には心の底から感動するようなレースをしたい。そして、胸を張って宇和島に帰りたい。

会計 宮本 健吾



とうとう最上回生になり、自覚と責任が問われるようになった。これまでの3年間自分自身の力のすべてを出し切っていないと確信している。最後の1年、私は必ず完全燃焼する。ある思いのために…

学連 井口 順太

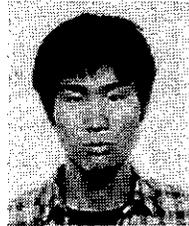


高校時代最後の大会でレギュラーを取られて、裏方にまわり、悔しい思いをした。大学ではレギュラーで活躍したいと思っていた。しかし、また同じようになってしまった。悔しい気持ちや無念さが残るが、学連として、副務として、ただ人に指示されるのを待つだけではなく、チームのために常に何ができるの

か自分で考え、行動できるマネージャーになりたいと思っている。そして最後にみんなで戸田で笑うことができればサイコーです。



田中 範興



吉田 亮

最近思うことを素直に書こう。

「慣れ」というのは恐ろしいもので、あれほど苦痛だった4時半起床が何の違和感も無く生活の一部となった。1回生の頃は非常識的、非人間的と思っていたが、今ではこの時間に起きないと生活のリズムが狂ってしまう。恐ろしいことである。

最上級生となったのであるが、大した役職にもついていないので、「適当な先輩」丸出しのようである。男マネはいつも気難しい表情で仕事をし、主将・副将はクラブを引っ張る使命感を背負っている。しかし私はこれといった地位にあるわけでもないで、純粋に合宿生活を満喫し、酒の席ではフィーバーし、後輩をおちよくりながら過ごしている。イヤな先輩かもしれぬ。

だが、私が今まで多くの先輩を尊敬してきたように、私を一人の人間として尊敬してくれる誰かがいることを信じ、そして最後の夏に、最強の、最高のコックスになることを漕手に誓って、夢と感動にあふれるシーズンを送ろうではないか。



菊山 峰子

どんなときも優しく助けて下さり、心強かった先輩方が引退され、最上級生となって、はや3ヶ月。自分がしっかり頑張らなければと身の引き締まる思いと、その責任に押しつぶされてしまいそうな不安が心の中で入り乱れている。例年に比べて人数の少ないマネージャーで、これまで築き上げられてきたものを維持し、さらにそれを発展させていくことの大変さを改めて感じている。実際に合宿所へ行かない日でも、ボート部のことを考えない日は一日もない。

本来漕手を支える立場でありながら、これまで何度となくマネージャーの私が漕手に支えられてきた。ボート部に入部したとき、「どんなマネージャーになりたいか。」と聞かれ、私が答えた目標の女子マネージャーの姿にはまだまだ遠い。

今シーズンは漕手のためにも、自分のためにも、悔いの残らぬよう一生懸命頑張りたい。そしてみんなの4年分の努力を、全てインカレで勝利の喜びにかえたい。



津田 弥紀

ただ楽しく、夢を追いかけていた1回生の頃から、私はどれだけ変わったのだろうか。上級生になるにつれて、自分の仕事の意義とその責任、また様々なジレンマに押しつぶされそうになったことも多々あった。しかし、私が今、このボート部にいるのは何故なのか。私は一体何を求めているのか。私に今わかっているのは、このわずかな残りの時間を全力投球で完全燃焼したい、ということだけだ。今の自分にはまだまだ納得できないことも多い。来年の夏、笑って引退するために、最後の年を悔いのないように頑張りたい。自分の4年間の勝利のために。



中嶋 紗恵子

3年前の春に蒔いた夢という名の種は、幾たびもの風雪に耐え、土の中にたく強い根を張った。4年目の春を迎えた今、そろそろ見たこともないようなすばらしい花が満開になるころではないだろうか……。

### 新3回生

菅野 浩平

余は瀬田の名高き同志社の 漕艇部にいる舵手なり  
入部してより1年半 舵を取りてより1年余  
余が胸の奥に去来する 思いをここに書きつらむ

初めて艇に乗りし時 初めて櫂を触れし時  
その感動と喜びは 今も決して忘れまじ

日出づる前に練習し 日没してからも練習す  
披露困憊つらかれど 勝利のために邁進す

夏は酷暑にさらされて 冬は烈風吹きしきる  
つらき練習耐え忍び 見上ぐるれば瀬田の月

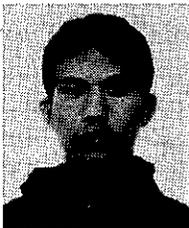
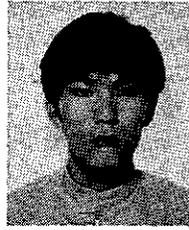
悩める日々も多かりし 技術も上達し難くて  
親しき朋友とも別れ 辞めんと思ふことは幾度ぞ

ボートの魅力は未だ解さず 勝利の味もまだ知らず  
然れど絶対あきらめず 極めてみせよう漕艇道

歴史は古く誇りある 大同志社の漕艇部  
今日も頑張る余の上に 光りたるは瀬田の月

岸本 光洋

人のため、自分のために頑張ろう！目指すは日本一だ。



木村 理恵子

今シーズンは自分でも信じられないような好成績を残せた。その原動力は素晴らしい仲間達の応援であると確信している。あまりにも我武者羅に突き進んでしまい、気がついた時には、もう一ボートファンではなく、本物のボートマンにならなくてはいけなくなっていた。「おまえは俺の夢だ！」といわれた時、私はその夢をかなえたい、そして、2年前に描いた自分の夢をかなえようと心に決めた。

女一人で漕いでいても、まわりで私を見守ってくれる人がいる限り、上に上に昇りたい。表彰台の上で男泣き！？ができるまで。

坂本 暢裕

個人の成長無くして、クルーの成長はありえない。私自身が成長し、この夏結果を残したい。

竹内 悠

同志社ボート部の一員となつてはや2年が過ぎようとしている。今年は昨年と比べて関西では結果を残せた。しかし、関東と比べると、まだまだ力が足りない。来年こそは関東の大学と互角に戦い、全国で順位をつけたいと思っている。失うものがないチャレンジャーとして。



山田 篤



ボート部に入部して、間もなく2年という月日が流れようとしています。少しずつではありますが、やっと見えてきたボートの本質。それは「ボートは楽しみながら漕ぐこと」だと思います。受身から能動へ。これからもっともっと自分を変えていかなければなりません。夏に「力漕」ができるようになるために…。

井上 尚子



不安を抱え、何度も自信を失いかげ、クラブにおびえた日々。今年は本当に苦しかったというのが正直な気持ち。しかし、クラブを投げ捨ててしまうことは、やはり私にはできないとわかった。

ボート部だからこそ得ることのできる多くの貴重な経験と仲間は何者にも変えられないし、意地張りの性格をもそれを許してはくれない。先輩方にも支えられ、力をもらった。

来シーズンには弱音を吐いている間もないほどの忙しい毎日が待っている。とことん前向きに行くことが私の目標だ。

## 新2回生

赤尾 宣彦



大学に入って、有意義な生活を送ろうと思い、ボート部に入部した。ボートという競技は想像以上に難しく、体力が必要であると思った。だから、体力を向上させつつ技術を身につけるために、毎回のモーションに集中し、一本一本を考えて漕ぎたい。

また、ケガをすれば他のクルーに迷惑をかける結果になるので、怪我も絶対しないように、無理しないように自己管理をしっかりと行いたい。

最後に、少しでも同志社大学ボート部の戦力になれるように、頑張っていきたい。

風岡 洋介



ボート部に入部してもうすぐ7ヶ月が過ぎようとしている。この間僕はずっと朝4時20分の起床コールに怯えながら、短い夜を過ごしてきたし、練習でも体力的についていけないこともあり、クラブに入っていないだけで楽かと思ったこともあったが、それ以上にただなんとなく大学に通うだけのような生活になるのは嫌だった。

戸惑うことの多かった今年がもうすぐ終わりを告げようとしている。今、とにかく体力をつけて技術的にも少しでも上達し、来年には戦力の一人として数えられるようになりたい。そして、事故を絶対に起こさないように安全には気を配ろうと思う。

木口 学



大学に入ったら楽しいことをしようと考えていた。ボート部に入っている仲間がたくさんできた。歴史はその同胞の福祉に最も寄与した人を記憶している。だから、仲間の夢に貢献するのが、今の自分に一番合うものだと思う。

それができたら、自分にプラス 30 点をあげようと思う。



直原 史明

僕がボート部に入部してからあつという間に一年が過ぎた。それは、このボート部での生活が充実していたからであろう。僕は 1 回生ながら、対校エイトに乗せてもらい、大舞台を経験した。そこでは、Power、技術ともにレベルの違いに改めて気付かされ、それと同時に自分の目標を見つけることができた。どこよりも艇を早く進ませる事を常に考え、1 位でゴールし、ガッツポーズをするためだけに一日一日を大切に頑張っていきたいと思います。



宮菌 修毅

神奈川県の高校を卒業し、はるばる同志社へやって来てあれよあれよという感じでボート部へ入部して、早くももう半年以上たち、1 シーズンを過ごした。今までの人生のうちの半分以上を球技で生きてきたので、ボートという全く別なスポーツにはいまだに慣れていないが、いつかオールを握り、ボートを漕ぐ姿が板について見える。そんな未来を想像し、今日も僕はボートを漕ぐ。



毛利 泰紀

自分は高校時代から合せて、今年でボートを漕いで 4 年目になります。今まで、ボートを通じてたくさんの人とめぐり逢い、自分について考えさせられたり、他の人の生き方や考え方など、いろいろなことを身をもって教わりました。僕の教わった言葉の中に「継続は力なり」という言葉があります。この大学生活で、自分が今できることをせずあとから後悔しないように、日々努力し、心身ともに成長していきたいと思います。



山本 和博

自由人だった僕が 4 時半に起き、週 5 回の練習をしてきた。この 1 年は奇跡としか言いようがない。肉体的にも精神的にもかなり向上したと思う。来年は、後輩や女の子からあこがられるように努力したい。



近藤 聡子

大津市民であるにも関わらず、漕艇場すら知らなかった私が、ボート部に来てしまって、半年以上が経ちました。どんどん新しい仕事を与えられ、先輩達のようにうまくやっていけるのか、この先不安でいっぱいですが、うまく要領を得て自然と自分の仕事になるよう、焦らずやっていこうと思います。部員とのコミュニケーションも忘れず大事にし、勝利も敗北もどちらも女子マネと部員が心から共感できるようなムードを持つ部でいて欲しいと思います。みんなそれぞれ、でも協力しあって頑張っていきましょう。



坂田 美紀

マネージャーというものを軽く考えすぎていたのか、高校時代選手としてスポーツをしてきた私には、人を支えるべきマネージャーとしてスポーツと向き合うことは容易なことではなかった。この選択は間違っていたのか、マネージャーには向いていないのかと悩み、後悔したことも何度もある。想像以上の仕事の難しさと複雑さで、何度教えられても覚えられなければ、自ら仕事を見つけることもできない。先輩方に迷惑をかけっぱなしの上に、1 回生にして責任ある仕事を任せられ、正直言って不安だらけだ。マネージャーとしてまだまだ未熟だが、多くの経験をつんで、ただのお世話係ではなく、部員から必要とされるマネージャーになれるよう精一杯頑張ろうと思う。

## 1999 年度活動結果報告

### 《年間スケジュール》

'98. 9. 22	幹部交代
10. 31~11. 2	関西学生秋季リーグ戦 (於：加古川漕艇場)
11. 23~12. 22	クラブバイト期間
12. 26	納会
'99. 1. 2	初漕ぎ
1. 6	練習再開
1. 17	エルゴ大会
2. 11	艇友会総会・卒業生送別会
4. 1~4・7	新入生勧誘期間
3・6・10・17	試乗会
5. 2~5. 5	朝日レガッタ (於：琵琶湖漕艇場)
6. 3~6. 6	全日本選手権 (於：戸田漕艇場)
6. 5~6. 6	新人ナックルレガッタ (於：琵琶湖漕艇場)
6. 13	新入生歓迎会
7. 11	あみ定杯
7. 30~8. 1	関西選手権・瀬田杯
8. 5	安全講習会
8. 26~8. 29	全日本大学選手権 (於：戸田漕艇場)
8. 27	関東艇友会

### 《出漕クルー一覧》

#### 98年 関西学生秋季リーグ戦

(対校エイト)

C 亀井 健治  
S 竹内 悠  
7 北谷 充  
6 末広 恭一  
5 宮本 健吾  
4 銭谷 剛志  
3 井口 順太  
2 高橋 輝  
B 所 浄伸

(フォア)

C 吉田 亮  
S 坂口 健  
3 若杉 圭  
4 山田 篤  
B 菅野 浩平

(女子シングルスカル)

木村 理恵子

#### 第52回 朝日レガッタ

(対校エイト)

S 末広 恭一  
7 高橋 毅  
6 竹内 悠  
5 北谷 充  
4 銭谷 剛志  
3 宮本 健吾  
2 岸本 光洋  
B 所 浄伸  
C 亀井 健治

(対校フォア)

S 高橋 輝  
3 毛利 泰紀  
2 直原 史明  
B 井口 順太  
C 吉田 亮

(男子シングルスカル)

山田 篤

(女子シングルスカル)

木村 理恵子

#### 99年度 全日本選手権

(対校エイト)

S 末広 恭一  
7 高橋 毅  
6 竹内 悠  
5 北谷 充  
4 銭谷 剛志  
3 宮本 健吾  
2 岸本 光洋  
B 所 浄伸  
C 亀井 健治

(対校フォア)

S 高橋 輝  
3 毛利 泰紀  
2 直原 史明  
B 井口 順太  
C 吉田 亮

99年度 関西学生新人レガッタ

(A) S 風岡 洋介	(B) S 赤尾 宣彦
3 木口 学	3 山本 和博
2 横田 剛	2 荻野 真一
B 宮菌 修毅	B 木村 理恵子
C 坂本 暢洋	C 山田 篤

99年度 関西選手権

(対校エイト)	(対校フォア)
S 末廣 恭一	S 高橋 輝
7 高橋 毅	3 毛利 泰紀
6 竹内 悠	2 山田 篤
5 北谷 充	B 井口 順太
4 岸本 光洋	C 亀井 健治
3 宮本 健吾	
2 直原 史明	(女子シングルスカル)
B 所 浄伸	木村 理恵子
C 吉田 亮	

99年度 瀬田川杯

(フォア)
S 赤尾 宣彦
3 山本 和博
2 風岡 洋介
B 宮菌 修毅
C 菅野 浩平

99年度 全日本大学選手権

(対校エイト)	(対校フォア)
S 末廣 恭一	S 高橋 輝
7 高橋 毅	3 毛利 泰紀
6 竹内 悠	2 山田 篤
5 北谷 充	B 井口 順太
4 岸本 光洋	C 亀井 健治
3 宮本 健吾	
2 直原 史明	(女子シングルスカル)
B 所 浄伸	木村 理恵子
C 吉田 亮	

《1999年度年間成績一覧》

98年 関西学生秋季漕艇リーグ

1999年10月31日～11月2日  
於) 兵庫県立加古川漕艇場

<男子エイト>

予選	
1 関西学院大	6 '28 "15
2 同志社大	6 '28 "43
3 岡山大「魁」	6 '50 "90
敗者復活	
1 同志社大	6 '41 "94
2 大阪市立大	6 '47 "85
3 大阪工大	7 '01 "79
準決勝	
1 龍谷大	6 '33 "21
2 同志社大	6 '37 "49
3 関西学院大	6 '38 "79
4 近畿大	6 '39 "55
決勝	
1 龍谷大	6 '26 "14
2 立命館大	6 '27 "61
3 関西大	6 '32 "08
4 同志社大	6 '39 "55

<男子フォア>

予選	
1 滋賀医大「泰斗」	7 '26 "21
2 神戸商船大	7 '32 "75
3 京都大	7 '35 "25
4 同志社大	7 '56 "20
敗者復活	
1 大阪大	7 '57 "72
2 京大医学部	8 '28 "62
3 同志社大	8 '35 "77

<女子シングルスカル>

予選

1	木村 (同大)	4	'35	"32
2	松山 (大工大)	4	'38	"42
3	井上 (京教大)	4	'39	"48
4	瀬恒 (滋賀医大)	4	'49	"31

決勝

1	木澤 (龍谷大)	4	'37	"64
2	半田 (龍谷大)	4	'39	"04
3	木村 (同志社大)	4	'49	"18
4	松山 (大阪工大)	5	'02	"98

<感想>

対校フォア 若杉 圭 (4回生)

本来なら夏で降りてマネージャーになるはずだったが、オッ盾に出られなかったので、11月の加古川レガッタに向けて集合の2週間ほど前から大山とダブルスカルの練習を開始した。しかし、フォアの人数が1人足りなくなったため、急遽フォアのメンバーに加わった。OBとマネージャーと1回生2人というクルーだったため、練習もあまりできなかったが、1ヶ月という短い間で、スタート、スパート、パドルと一通りのことができるようになり、試合に臨んだ。

予選ではスタートがうまくいき、他と並ぶことができた。しかし、徐々に引き離されて負けた。練習ではロングを全くやらなかったのがこのようなレース展開は仕方ないと思い、予選で得た2000mの経験を生かして敗復に臨んだ。スタートからコンスタントまで比較的スムーズに行き、1500m地点では2位だったが、最後で焦りがでたのかリズムが崩れて艇速は極端に落ち、結局3位になってしまった。

自分がもっとラストを耐えることができれば、あそこまで艇速が落ちることはなかったと思い、3番の役目を果たせなかったことが残念だった。1回生の2人は頑張ってくれたので、これからの活躍を期待したい。

対校エイト 所 浄伸 (2回生)

予選、予想外にスタートで飛び出し500mで関学に1艇身のリード。しかし、500~1500mで並ばれ、最後は0.3秒差で負けてしまった。コンスタントの重要性と接戦での気持ちの大切さがわかったレースだった。

準決勝、予選の反省をいかし、コンスタントはよいものができた。500mで3位関学とあった差を今度はコンスタントでさらにあげ勝負を決めることができた。しかし、前を行く龍谷を追う力強さは見られず、体力のなさ

意識の低さが目に付いた。

決勝、作戦どおり500mでは龍谷と並んでトップだったものの、コンスタントでは龍谷、立命館に簡単に水をあけられる。かなり差をつけていた関大にもラスト500mで簡単に差され、情けない負け方をしてしまった。

今回の加古川は個人的には2000mレースの難しさ、面白さを味わえ、よい経験になった。コンスタントをリズムで引ききる技術と体力をつけること、ラスト500mで競り勝つためのメンタル面の強化が大きな課題であることがわかった。しかし、同じ瀬田川で練習している龍谷、立命館には大敗している。自分たちよりももっとよい経験をさせてしまっただろう。今回の悔しさを忘れず、まずは瀬田川にいる京大を含めた3校を意識していきたい。そして、次の試合からは勝つことによって成長したい。

第52回 朝日レガッタ

1999年5月2日~5月5日  
於) 滋賀県立琵琶湖漕艇場

<対校エイト>

予選

1	中部電力	3	'31	"98
2	同志社大	3	'36	"69
3	瀬田RC	3	'44	"02
4	京大濃青会	3	'44	"50
5	紫紺艇友会	3	'47	"77
6	神戸市役所	4	'09	"46

準決勝

1	同志社大	3	'02	"10
2	浜寺RC	3	'02	"76
3	立命館大	3	'03	"92
4	龍谷大	3	'06	"01
5	関西学院大	3	'08	"01
6	碧漕会	3	'18	"11

決勝

1	東レ滋賀	2	'50	"51
2	中部電力	2	'51	"62
3	浜寺RC	2	'57	"52
4	同志社大	2	'59	"55
5	鹿児島大	3	'00	"43
6	立命館大	3	'00	"75

<対校フォア>

予選

1	同志社大	3	'46	"72
2	広島大	3	'50	"18
3	「神叡」	3	'53	"94
4	追手門学院大	4	'01	"78
×	三洋電機滋賀			棄権

準々決勝

1	同志社大	3	'23	"93
2	品川白煉瓦	3	'24	"66
3	警視庁	3	'24	"98
4	滋賀医大	3	'26	"98
5	神戸大	3	'28	"46
6	京都大	3	'48	"82

準決勝

1	明治生命	3	'24	"42
2	松江・江津RC	3	'28	"24
3	品川白煉瓦	3	'28	"76
4	同志社大	3	'29	"41
5	龍谷大	3	'36	"12

決勝

1	明治生命	3	'04	"66
2	松江・江津RC	3	'19	"13
3	岡山大医学部	3	'19	"85
4	品川白煉瓦	3	'20	"76
5	中国電力	3	'23	"38
6	関西大	3	'23	"95

<男子シングルスカル>

予選

1	井出 (滋賀大教育)	4	'03	"28
2	近藤 (修漕会)	4	'06	"06
3	古川 (瀬田RC)	4	'12	"30
4	山田 (同志社大)	4	'13	"33
5	浪崎 (滋賀県立大)	5	'06	"09
×	森安 (三洋電機滋賀)			キケン

決勝

1	小日向 (札幌RC)	3	'27	"64
2	久保 (明治生命)	3	'33	"79
3	武良 (NTT滋賀)	3	'34	"08
4	小泉 (龍谷大A)	3	'35	"35
5	坂本 (瀬田RC)	3	'38	"10
6	伊藤 (神戸商船大)	3	'41	"50

<女子シングルスカル>

予選

1	斎藤 (滋賀銀行A)	4	'04	"16
2	大野 (フニ美濃加茂C)	4	'05	"94
3	木村 (同志社大)	4	'08	"73
4	山本 (瀬田RC)	4	'11	"13
5	豊田 (大垣共立銀行C)	4	'24	"70
6	荒木 (広島修道大)	6	'37	"38

準々決勝

1	佐合 (中部電力)	4	'05	"56
2	木村 (同志社大)	4	'08	"89
3	半田 (龍谷大A)	4	'10	"92
4	諏訪 (鳥取医技短)	4	'17	"24
5	皿田 (福山RC)	4	'21	"40
6	瀬恒 (滋賀医大)	4	'22	"30

準決勝

1	森 (インテックC)	4	'16	"26
2	高井 (インテックA)	4	'21	"29
3	佐合 (中部電力)	4	'23	"20
4	木村 (同志社大)	4	'25	"62
5	諏訪 (鳥取医技短)	4	'26	"19
6	天池 (フニ美濃加茂C)	4	'49	"88

決勝

1	斎藤 (滋賀銀行A)	3	'59	"54
2	佐合 (中部電力)	4	'02	"06
3	滝本 (インテックB)	4	'04	"42
4	森 (インテックC)	4	'06	"24
5	高井 (インテックA)	4	'09	"25
6	山口 (インテックD)	4	'11	"94

<感想>

対校エイト 高橋 毅 (3回生)

ボートシーズンの幕開けとなる朝日レガッタ。大学に入学して3度目の朝日。去年の成績が悪かっただけに、「今年は何とかいい成績を残したい。」と対校メンバーは必死に練習に取り組んでいた。自分たちの評価は低くぜんぜん艇速が伸びないと悩んでいたのだが、試合が近づくとつれて何か同志社の前評判は高く、他大学からチェックを受けるクルーになっていた。乗っているほうとしては何故?という感じだったが、実際試合前どこの大学とタイムトライアルを並べても負けなかった。そのことが自分の中で多少なりとも自信になっていた。

試合が始まり、予選を2位で通過して、準決勝を見ると、中部電力、東レ

滋賀とは別の組に入り、決勝は行けると確信を持った。結局準決勝は、2位とコンマ差の1位で通過した。決勝のレースは、なんとか中部電力についていこう、そして入賞を狙おうと、いい雰囲気ですごい試合に臨んだ。スタートして中部電力と東レ滋賀は見えなくなり、我々は3位のポジションを浜寺RCと争った。準決勝では勝ったのだが、決勝では500m付近で1艇身出られた。何とか追いつこうと長めにスパートをいれたものの追いつかず、4位に終わった。悔しかった。本当に悔しかった。もう少しでメダルに届いたのに…

この悔しさをバネにして、次の全日本選手権、関西選手権、インカレと頑張っていきたい。恒に「挑戦者」の精神でボートを楽しんで、夏みんなで笑いたい。このままでは終わらせない。これからが新しい同志社のスタートだ。

#### 対校エイト 竹内 悠 (2回生)

僕にとって3度目の朝日レガッタ。そして冬のトレーニングの成果が出る試合でもあった。高校3年生の時の朝日は眼中になく優勝が当たり前で、何の不安もなかったが、今度は不安だらけだった。試合前1週間はいろんな大学と並べてすべて勝ったが、何故か僕は不安だった。8+の予選は4+の準々決勝が終わってから行われた。僕は4+のレースを見せてもらった。あのレースを見てから「やらねば」という気持ちになり、不安は消えていった。予選は中電に水はあけられはしたが、2位で準決勝に進んだ。

予選の波風に加え、雨も降る最悪のコンディションとなった準決勝。さらに、レースの順番が入れ替わるというおまけもついて、アップ不足のままスタートした。このレースだけは絶対に負けられなかった。昨年の加古川レガッタで負けた龍谷大、立命館と当たっていたからだ。しかも龍谷のバウには同じ高校の親友が乗っている。だからこそ負けるわけにはいかなかった。スタート前、「木村やフォアの分まで頑張って決勝へ行こう。」と9人で誓った。スタートダッシュが決まり、序盤からトップにたち、そのまま1位でゴールした。正直うれしかった。同志社大学ボート部の再建を目指し、入学してはや1年、少しずつではあるが確実に強くなっていた。

僕にとって2年ぶり2回目の朝日レガッタ決勝。なぜか5レーン。波風をもろにうけた。中電、東レについていこうとしたが、力の差は歴然だった。しかも準決で勝った浜寺RCと接戦し負けてしまい、4位となった。一応学生チャンピオンにはなったが、関西のレベルの低さが印象に残った。こんなことでは関東にはまだ勝てない。インカレで順位をつけられるように、これからも常に高いレベルを目指して頑張っていきたい。

「常勝同志社」になりたい。

#### 対校フォア 直原 史明 (1回生)

ボート界では毎年5月のゴールデンウィークに朝日レガッタが行われる。そして今年の第52回朝日レガッタは、僕らセレクションのデビュー戦となった。

予選の敵は、広島大学に追手門大学、そして滋賀大学医学部だった。大学のレベルがどんなものなのか全くわからなかったのも、レースに対する緊張と不安でいっぱいだった。しかしレースをしてみれば余裕であがれた。とりあえず1本漕いでほっとした気分だった。ミーティングで「明日はもっとコンスタントを大切にしよう。」ということをして5人で統一し、その日は終わった。

そして2日目の準々決勝。このレースが僕の心に最も残るものとなった。レースアップを終え、ステッキボートに艇をつけた。横には、警視庁、品川白煉瓦がいる。品川白煉瓦には同級生が2人も乗っていた。絶対に負けられないと思った。スタートした。またも飛び出した。500m過ぎてもトップを走っている。このまま1本1本を確実にけることを意識した。結果は1位。うれしくてうれしくてたまらなかった。しかしボートの試合では、準決勝で一番苦しいレースをしなければ本当の喜びは味わえない。僕はうれしい気持ちを押さえた。

準決勝。スタートし、600mくらいまで同志社、品川白煉瓦、松江・江津RCが並んでいた。この日は風が強く、波が激しかった。昨日に比べてばたついてしまった。ゴールするとこの2クルーに1秒もないくらいで負けていた。無言のまま船台に向けてダウンしていった。

この試合にこのクルーで出場し、そして貴重な体験ができたことに僕は心からよかったと思う。そして準々決勝で得たうれしさと、準決勝で得た悔しさを忘れずに、これからのボート生活を頑張っていきたい。



(関西選手権・対校エイトウイニングロー)

## 99年度 全日本選手権

1999年6月3日～6日  
於) 戸田漕艇場

### <対校エイト>

#### 予選

1	NTT東京	6'04"70
2	同志社大	6'35"68
3	東海大	6'43"78
4	滋賀大経済	6'56"50

#### 敗者復活

1	日本大	5'53"86
2	同志社大	6'13"79
3	早稲田大理工	6'26"34

#### 決勝

1	NTT東京	5'50"61
2	中部電力	5'52"49
3	中央大	5'53"64
4	東レ滋賀	5'53"88

### <対校フォア>

#### 予選

1	日本大	7'04"33
2	同志社大	7'13"78
3	立教大	7'17"50
4	東海大	7'23"46

#### 敗者復活

1	東京大	6'51"35
2	同志社大	6'57"40
3	東海大	6'58"64
4	瀬田RC	7'02"18

#### 準決勝

1	トヨタ自動車	7'09"82
2	一橋大	7'25"81
3	同志社大	7'37"40
4	東北大	7'38"84

#### 決勝

1	トヨタ自動車	7'02"66
2	中央大	7'08"04
3	日本大	7'20"04
4	東京大	7'28"50

### <感想>

対校エイト 銭谷 剛志 (3回生)

朝日レガッタでまずまずの成績を収めた対校エイトクルーは、自分たちの力がどれだけ関東のレベルに通じるか、期待と不安を抱きながら戸田に乗り込んだ。

予選は去年の全日の覇者、NTT東京に当たり、妙な開き直りもあってカリラックスはしていたが、自分たちの力を出し切れないうまく終わってしまった。このまま瀬田には帰れない、あとのことは考えずにスタート500mで出し切ろう、そして日大より前へ出ようと、誓いを立てて我々は敗復に臨んだ。

500mまでは1艇身で日大についていき、その影を追い求め力漕するものの、後半ばててしまい、結果は日大よりも前へ出ることなく敗れてしまった。しかし、今ある力はすべて出せたレースだったと思う。

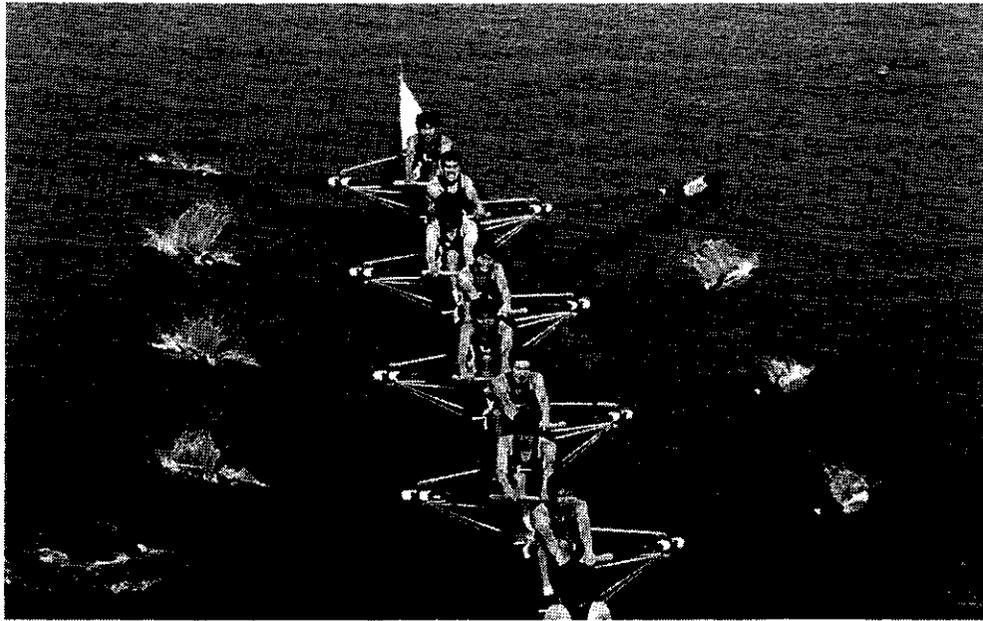
対校エイト 岸本 光洋 (2回生)

僕らエイトにとって、6月はじめの全日本選手権は非常に勉強になったように思う。NTT東京や中央大、日本大といった関東の強豪を目に焼き付けて帰ることができたし、それらのクルーとの差を詰めるために何をすればよいのかもわかった。予選のNTT東京とのレースはさすがに緊張し、体にもキレが無く、ピッチも上がらなかった。あつという間のレースだったが、同時に反省材料も多く、二日目の敗復につなげた。とにかく頭を押さえるために必死で出ようとしたが、相手も譲らず、500mを過ぎたころには一艇身ほど出られていた。その後もピッチを落とさずリズムで漕ぎきることを目標に、全員が力いっぱい漕いだ。結果的には敗復落ちで終わったが、前日の反省をいかせた内容だと思った。これからは、関東の大学勢に少しでも差を詰めるため、技術力と体力面のアップを図りたいと思う。戸田からたくさんの方を持ち帰ったので、よい勉強になったと思う。

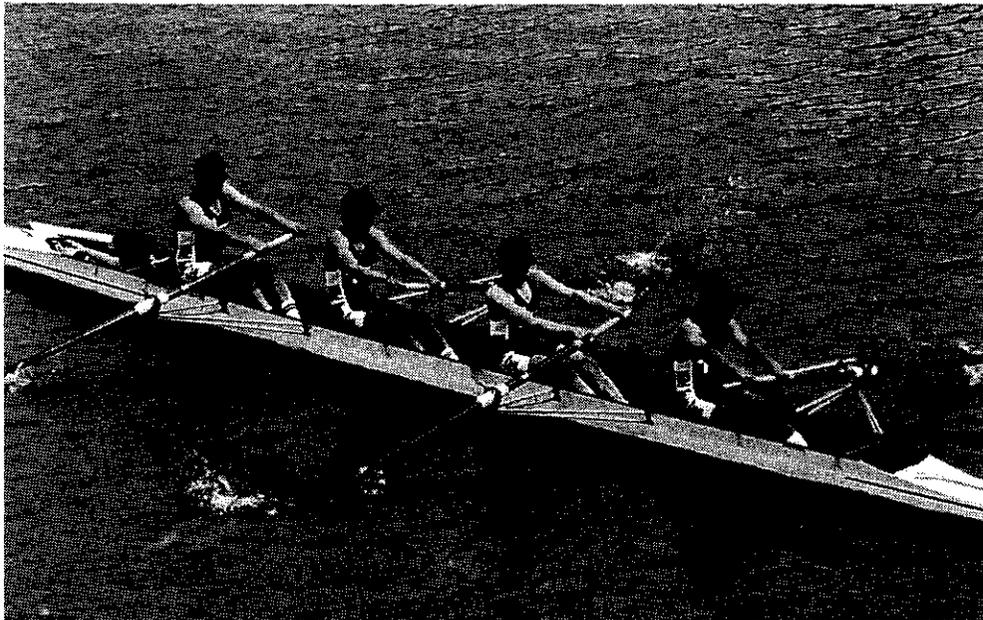
対校フォア 吉田 亮 (3回生)

予選での日大、敗者復活での東大、準決勝での一橋と、関東のクルーから力の差を痛感させられた大会であった。朝日レガッタから1ヶ月間、コンスタントに主眼を置いて、練習してきたが、本番ではなかなかリズムに乗れず、スタートで出された差を縮めるどころか徐々に水をあげられ、なんともやりきれない思いがした。

しかし、クルーの調子、雰囲気はレースを重ねるたびによくなっていき、インカレのころにはその差が逆転できる範囲であることを確信し、瀬田への帰路についた。



(全日本選手権・対校エイト)



(全日本選手権・対校フォア)

## 99年度 関西学生新人レガッタ

1999年6月5日・6日  
於) 滋賀県立琵琶湖漕艇場

### 予選

1	滋賀大経済A	2'05"85
2	神戸商船大A	2'08"41
3	近畿大A	2'15"03
4	同志社大B	2'15"61
5	神戸大C	2'37"74

### 予選

1	滋賀大教育B	2'15"66
2	滋賀大経済C	2'19"16
3	同志社大A	2'19"31
4	関西大B	2'26"13
5	京都大E	2'41"86

### 敗者復活

1	甲南大学C	2'19"01
2	同志社大学A	2'22"75
3	関西大学F	2'27"57
4	大阪工業大A	2'30"92
5	神戸大学C	2'41"32

### 敗者復活

1	同志社大学B	2'13"55
2	関西大学A	2'25"29
3	関西大学E	2'25"64
4	京都大学D	2'26"09
5	龍谷大学	2'47"56

### 準々決勝

1	滋賀医科大B	2'05"35
2	神戸商船大A	2'09"02
3	近畿大学C	2'18"80
4	同志社大学A	2'21"31

### 準々決勝

1	神戸大学A	2'07"97
2	近畿大学B	2'08"65
3	同志社大学A	2'10"09
4	滋賀大教育A	2'15"41

<感想>

山本 和博 (1回生)

ナックルレガッタは僕のボート人生の出発点である試合だったので、緊張してレース中は頭の中が真っ白になってしまった。結果はそれ程良くなかったが、ナックルレガッタやその練習を通して、ボートに対する気持ちが高まり、クルーの中に絆みたいなきものができてきたような気がする。これからは、技術や体力などの課題がたくさんあるので、少しずつ克服していきたい。

風岡 洋介 (1回生)

今までに団体競技というものをしたことが無く、しかもボートという競技があるということさえ、入学式後に勧誘されるまで全くと言っていいほど知らなかったのに、合宿所に入ってたった1ヶ月で迎えたナックルレガッタは、とても緊張した。新人ナックルレガッタに出て最も難しいと思ったことは、全員が気持ちを一つにして一つ一つの動作をするということだ。そして団体競技ということで、1つのミスが全体のミスになってしまうという恐ろしさがあるのだと感じた。

また、今回自分の体力の無さを思い知ったので、これからもっと長い距離を漕げるように、しっかり体力をつけていこうと思う。



(瀬田川杯・新人フォア)

99年度 関西漕艇選手権

1999年7月30日～8月1日  
於) 滋賀県立琵琶湖漕艇場

<対校エイト>

予選

1	京都大	4	'28	"45
2	同志社大	4	'29	"10
3	近畿大	4	'38	"31
4	神戸大	4	'46	"32

敗者復活

1	同志社大	4	'47	"57
2	大阪大	4	'48	"67
3	近畿大	4	'54	"68

決勝

1	東レ滋賀	4	'44	"78
2	名古屋大	4	'57	"37
3	同志社大	4	'59	"39
4	瀬田RC	4	'59	"95
5	京都大	5	'00	"62

<対校フォア>

予選

1	同志社大	5	'03	"79
2	金沢大	5	'10	"37
3	大阪府大	5	'20	"01
4	瀬田RC	5	'25	"95
5	滋賀銀行	5	'26	"39

準決勝

1	龍谷大A	5	'13	"77
2	中国電力・松江RC	5	'17	"98
3	同志社大	5	'29	"68

決勝

1	龍谷大A	5	'20	"89
2	立命館大	5	'30	"07
3	岡山大	5	'34	"85
4	岡山大医	5	'41	"62
5	龍谷大B	5	'45	"25

<女子シングルスカル>

予選

1	木村 (同大)	7 '11 "25
2	宇田 (滋賀大経済)	7 '22 "47
3	瀬恒 (滋賀医大)	7 '43 "96
4	岩田 (米子南商高)	8 '22 "28

決勝

1	徳永 (瀬田RC)	6 '28 "78
2	木村 (同大)	6 '32 "83
3	美濃部 (膳所高)	6 '45 "01
4	宇田 (滋賀大経済)	6 '47 "34
5	川越 (金沢学院大)	6 '51 "73

<感想>

女子シングルスカル 木村 理恵子 (2回生)

去年の予選は沈してしまい、はいあがって、敗復から上がって準決勝で終わってしまった苦い思い出があったので、今回は絶対に決勝進出を目標にしていました。出場メンバーを見て試合前の不安はあったものの、ライバルは去年のジュニアオリンピック選手である徳永さんただ一人。予選は順調に上がって決勝。その決勝もスタートから2艇が飛び出し、500m付近までは並んでいましたが、コンスタントで伸び悩み、800mを過ぎたところからグイグイと差がついてきました。そしてその差のままゴール。タイムでは4秒も遅れてしまったが、2着。それが本当にうれしかったです。

彼女との差は私の技術不足だと実感した試合ではあったものの、これが次への自信へとつながったのも確かです。良い意味でのプレッシャー、そしていつもスタートからゴールまでを見守ってくれる部員みんなに心から感謝をしています。



(関西選手権・表彰式)

99年度 全日本大学選手権

1999年8月26日~29日  
於) 戸田漕艇場

<男子エイト>

予選

1	日本大学	5 '58 "46
2	早稲田大学	6 '01 "49
3	同志社大学	6 '15 "00
4	東海大学	6 '23 "21
5	滋賀大経済	6 '28 "68
6	立命館大学	6 '40 "29

敗者復活

1	北海道大学	6 '03 "16
2	早稲田大理工	6 '06 "03
3	同志社大学	6 '14 "56
4	東海大学	6 '15 "81
5	大阪工業大学	6 '57 "72

決勝

1	中央大学	6 '15 "49
2	日本大学	6 '18 "19
3	東北大学	6 '20 "38
4	東京大学	6 '36 "34

<男子フォア>

予選

1	同志社大学	7 '19 "40
2	熊本大学	7 '22 "41
3	京都大学	7 '26 "04
4	埼玉大学	7 '31 "66
5	滋賀大教育	7 '35 "04
6	東京大学	7 '53 "35

準決勝

1	中央大学	7 '08 "04
2	立教大学	7 '17 "74
3	成蹊大学	7 '22 "54
4	同志社大学	7 '26 "64
5	京都大学	7 '31 "27

決勝

1	中央大学	6 '49 "71
2	龍谷大学	6 '52 "36
3	東北大学	6 '56 "71
4	東京経済大	6 '58 "11

<女子シングルスカル>

予選

- 1 中本 (東経大) 8 '54 "48
- 2 木村 (同大) 9 '04 "09
- 3 高木 (筑波大) 9 '09 "10
- 4 榊原 (徳島大) 9 '16 "01
- 5 塩見 (大同工大) 棄権

敗者復活

- 1 木村 (同大) 8 '21 "07
- 2 宇田 (滋賀経済) 8 '33 "75
- 3 豊浦 (鹿屋体大) 8 '41 "74

準決勝

- 1 木村 (同大) 9 '17 "02
- 2 勝端 (日体大) 9 '23 "68
- 3 石山 (東京農大) 9 '30 "43
- 4 川越 (金沢学院) 9 '42 "55

決勝

- 1 佐藤 (日本大) 8 '34 "44
- 2 中本 (東経大) 8 '40 "54
- 3 辻野 (高松大) 8 '50 "55
- 4 木村 (同大) 8 '54 "60

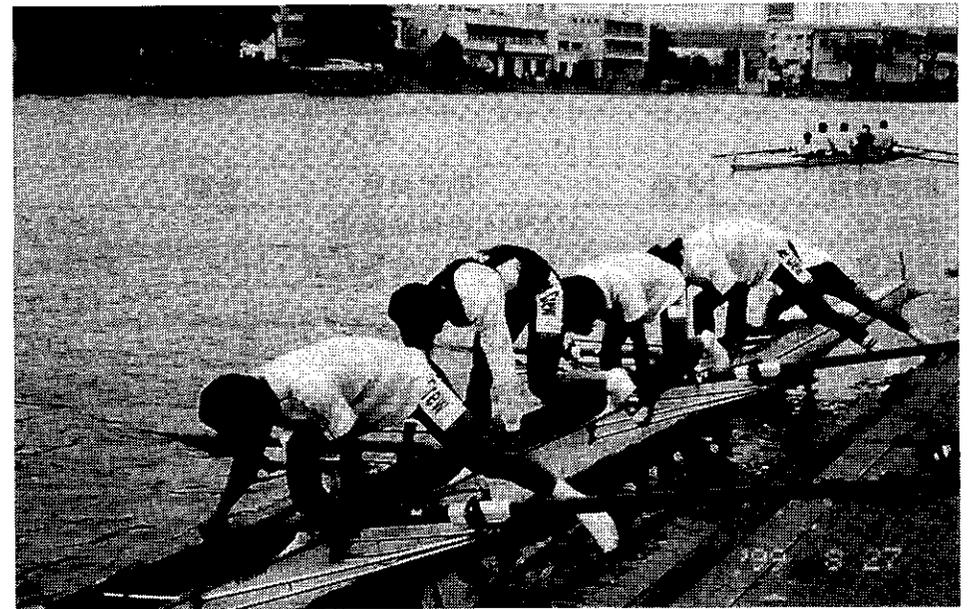
<感想>

対校フォア 高橋 輝 (4回生)

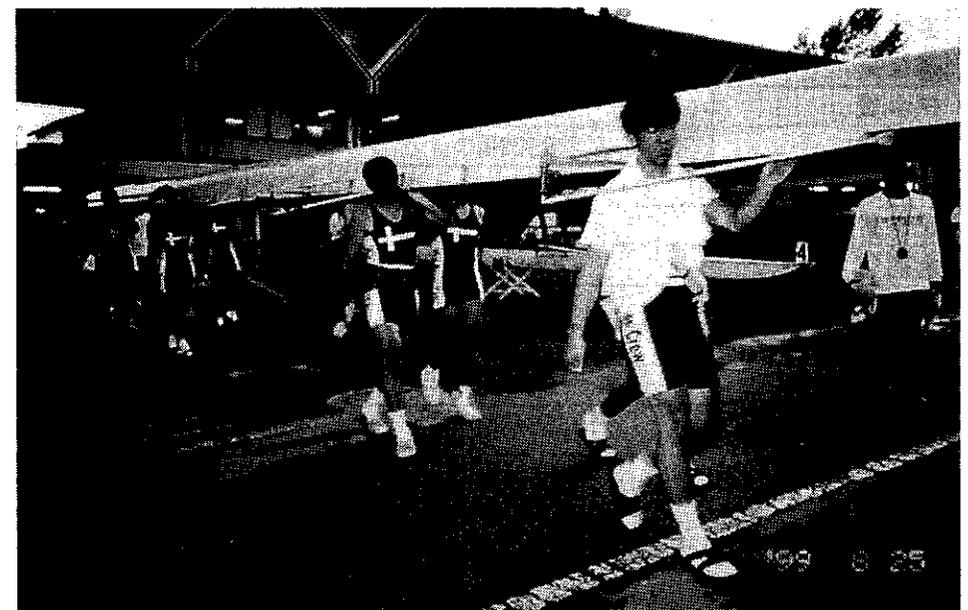
予選の組み合わせは埼玉大、東大、京大、熊本大、滋賀教。先頭に出て自分たちのペースでレースを進めようという作戦どおりに500m地点で熊本大学以外のクルーに水をあげ中盤を迎える。熊本大学との差はちょうど1艇身。関西選手権後、主に重点をおいたコンスタントが良く伸び、抜かれる気は全くしなかった。1500m手前で熊本大学がスパートを入れるが、コンスタントで粘り、半艇身差となったところでCoxの絶妙の足蹴り。その差を再び1艇身とし、ここで一気にスパートをかけた。ゴール手前では水をあげ、ゴール。まさに会心のレースであった。

準決勝では京大、中央大、立教大、成城大との対戦となった。予選タイムにおいて中央大がずば抜けていて、立教大、成城大とはほぼ同タイムであったので、厳しい戦いが予想された。スタート。中1日の休みでスタートを再確認でき、見事にレースでいいものが出た。500mで中央大とは水があかず、立教大、成城大を押さえ、2着で通過。1000m。立教大とはほぼ同時に、成城大に半艇身を明け通過。ここで足蹴りを入れ勝負をかけた。立教大にキャンパス差、成城大に1艇身差を明け、後半を迎える。1500m。ここで艇速が落ちてしまった。立教大に出られ、成城大にも追いつかれた。結局4着でゴール。4年間が終わった。しかしこの2つのレース、結果はそ

れぞれ違ったが、共に4年間で最高のレースであった。そしてボートを最高に楽しんだレースであった。



(全日本大学選手権・対校フォア)



(全日本大学選手権・対校エイト)

《会計報告》

1999年度収支決算書

支出		収入	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
維持費	2242484	前期繰越金	995412
資料費	90368	学友会預託金	1122000
什器備品費	900905	部費	167500
医療費	17942	入部金	7000
交通費	44996	個人負担金	7346500
手数料	15725	受取利息	483
出張費	119429	特別収入	1116520
分担金支出	4000	寄付金	2700000
渉外費	27458		
消耗品費	72440		
事務費	27617		
用具購入費	549734		
連盟費	136100		
通信費	617795		
遠征費	2782313		
試合費	384211		
練習費	155039		
特別支出	184450		
記念費	323229		
合宿費	4706256		
行事費	4000		
情宣費	24752		
次期繰越金	24172		
合計	13455415		13455415

特集1 安全対策

1997年8月8日にあの悲しい事故が起こってから2年が経ちました。その後、安全対策にはクラブを上げて取り組んでいます。毎月8日には、安全対策ミーティングを開きマニュアルの読み合わせや質疑応答をして安全に対する意識が薄れないようにしています。その様子をお伝えしたいと思います。

1999年7月25日 1回生安全対策ミーティング

新入生に事故の事実を伝え、安全に対する意識を持ってもらうため、主務から事故の説明と当時の新聞記事が与えられた。そして、「全開放流中という普段と違う危険な状態のときに新人クルーが出ていたということに、誰も疑問を抱かなかったクラブの体制に問題があった。事故は未然に防げるもの。だから試合前だからといって安全対策をおろそかにするようなことはしないでほしい。危険なものは危険だとはっきり言える雰囲気作りをしてほしい。実際に事故を経験している学年はいなくなっていくが、事故を忘れず、風化させずに安全を意識してボートを続けてほしい。」という話があった。

1回生 宮菌 修毅

我々新人クルーも無事1シーズンを過ごすことができた。それに伴い、水の怖さというものを感じ、入部当初の自分たちの見解の甘さが、いかに幼稚で危険なものであったかを思いだし、更に反省をする。自分自身、今まで陸上スポーツしかやっておらず、もちろんそこには怪我という言葉はあっても、事故、ましてや事故死などというものとは無関係な世界だった。そこに何も知らない初心者が入ってくるのだからピリピリするのは当然だ。300トン放流でも乗艇ができないことに不満を感じていたときもあったが、

上回生クルーの転回を見て、水流の見た目以上の強さを知り、素直に納得した。僕らもう半年もすれば下級生が入部してきて、少なからず指導をすることになるだろう。もう2度と悲劇を起こさないためにも、再度水の怖さを認識し、約束事を守っていかねばならない。

1回生 毛利 泰紀

安全対策ミーティングを聞いて、普段何気なく漕いでいるボートも、一つ間違えば大きな事故につながることを改めて気付かされた。

僕は高校の頃からボートを漕いでいて、ボートで人が死ぬような大きな事故にあったことがなく、注意して漕げば大丈夫だと思っていた。しかし、同志社に来て事故のことを聞いて、普段から安全についてよく考え、もしも事故が

起こったときにどう対処したらよいかを改めて考えさせられた。ボートの危険性について、普段からよく考え、危ないときは練習を中断できる判断も大切だと思った。

1回生 坂田 美紀

私が事故について詳しく知ったのは、入部して3ヶ月たった7月だった。マネ部屋の写真を見て、以前に事故があったということしかわかっていなかった。部員でさえ詳しく知ったのは艇にも乗り、本格的に練習を始めていた7月だったはずである。私が1番に思ったのはもっと早く聞いておくべきことではないかということだ。ボートは自然と拘わる競技なのでいつどんな危険に直面するかわからない。1度危険に遭遇しなければわからないこともたくさんある。もし先輩方から聞かなければ安全に対する意識は薄いままになっていただろう。私自身のことでは、マネージャーということで艇を漕ぐこともないし、危険な目にあうことも少ないが、決して知らなくていいことではなく、ボート部の一員として、部員と同様、常に安全に対する意識を持っておきたい。今の3回生までで、事故の経験者はいなくなる。先輩方から聞いたことをずっと語り継いでいき、二度と同じことが起こらないようにしなければいけない。

## 瀬田川における安全対策の現状と対策

学連 大山 智司 (4回生)

現在、瀬田川におけるボート事故は、ほとんどが航行ルール違反と判断ミスから起こっていると思われる。

航行ルール違反の対策としては、今年の朝日レガッタから、瀬田川以外の地域から参戦するチームに、関西ボート連盟から瀬田川航行図を送付するようにし、徐々にではあるが安全な航行が広まってきた。しかし、普段から瀬田川で練習しているクルーでも、まだ誤った航行をしているのをいまだに見かけることがあり、完全に航行ルールを徹底させることが今後の課題である。

また、判断ミスの対策としては、事故を身近に体験していない人、特にこれからボートを始める人には、劣悪なコンディションの恐ろしさがわかっていないので、それを伝えていかななくてはならず、絶対に甘い判断を下さないように教育していく必要がある。先日、新人クルーには南郷洗堰全開放流時には乗艇練習をさせないという当たり前のようなことを、我が部の下級生で理解していないものがあり、驚かされた。また、瀬田川の大学チームを対象とした新人安全講習会でも、真剣さに欠けるものがあり、新入生にはもっと事故が身近に起こりうるものであることをわからせなくてはならない。

事故は身近に起こらないと、その恐ろしさがわかりにくいものなのかも知れない。しかし、事故は絶対に起こしてはならないものである。だから、我が部

は自分たちのチームだけではなく、他のチームの安全対策をも率先していく努力を惜しんではならない。

## 1999年8月5日 水上安全講習会 於同志社大学田辺学舎プール及び会議室

安全に対する理解を深め、緊急時に対応できるように、日本赤十字社京都支部から美濃秀隆さんを講師としてお招きし、着衣泳と救助法、応急手当についての講習会を行った。

### I はじめに

「泳げる」とは、自己保全の泳ぎができるかどうか、つまり「浮き」がとれる(自分の鼻と口を水面に出していられる)かどうかである。

平成9年の水難事故は2017件であり、うち1243件、つまり61%が死にいたっている。これは交通事故の死亡率と比べても、非常に多いことがわかる。

### II 着衣泳講習

#### 1 水への入り方

自然界では水深や水底にあるものがわからないので、後ろ向きにゆっくりと水にはいる。講習ではバディーという2人組を作り、おたがいを監視しあう。

#### 2 スカーリング

仰向けになり、手をボートのオールのように動かし、水をかく。それにより鼻と口が出て、浮きがとれる。うつ伏せになり、ばた足をきかせれば移動しやすくなる。また、仰向けのスカーリングの姿勢から、腰を折って足を落とせば立ち泳ぎができる。

#### 3 立ち泳ぎ

足を90度に曲げ、かかとで水を押さえるように外へ水を蹴ると立ち泳ぎができる。スカーリングと組みあわせると、移動しやすい。この泳ぎ方は人を救助するとき有効。

#### 4 エレメンタリー・バック・ストローク

スカーリングの手の形でわきを締め、魚のえらのように動かすフィニングという形で水をかきながら、平泳ぎの足をつける。この時、筋肉が緊張すると体の容積が小さくなり浮きが取りにくくなる。水に横たわるような気持ちで体を大きくすることが大切。

着衣で水に入っているときは、水から上に手をあげるような泳法は、水の抵抗が大きすぎて不可能。このようなとき、エレメンタリー・バック・ストロークは水から手足が出ないので有効。服を浮力にすることもできる。

### 5 水への落ち方と水からのあがり方

水に落ちるときはできるだけ体を広げて抵抗を大きくし、体の力を抜くようにする。

水から上がるときは、プールサイド(川岸)に寝そべるようにして上がる。事故が起きたとき、水に濡れた着衣の重さを知らない人は、岸に上がる際に立ち上がり、再び水中に落ちて死に至るといことがある。

### 6 水中での浮力の作り方

水中でズボンを脱ぎ、浮きにすることができる。ズボンを脱ぐときは、顔も全て水につけ、潜りながらズボンを脱ぐ。ズボンの裾を結び、水面をバシャバシャとたたくと、ズボンに空気が入り、浮きにすることができる。また、ジャージの上着も、ファスナーを閉じ、裾の方で水面をかくことで空気が入り、浮きにすることができる。

このように、服は浮力にもなり、また体温を下げるのを防ぐことから脱がない方がいいが、靴は抵抗があるので脱いだ方がよい。

### 7 救助の方法

自分で飛び込んで助けるというのは、二次災害の恐れがあるので避ける。道具を使って助けるのが望ましい。

#### ① 棒

体を誰かに支えてもらい、低い体勢で、棒を救助者の横からまわすようにして差し出す。溺者が棒をつかんだら、ゆっくりと棒をまっすぐに引いてきて引き上げる。

#### ② リングブイ

リングブイについているロープは、大きい輪と小さい輪を交互に作って両手に分けてもち、からまないようにする。ロープの端は結び目を作って足で踏んでおく。リングブイは溺者の向こう側に投げ、ゆっくりと引いてくる。

この救助法は、ブイを投げるのが難しいため、素人が救助するには向いていない。

#### ③ ペットボトル

ペットボトルの3分の1くらいに水を入れておくと、投げるときもよく飛び、また浮きとしての機能も果たすことができる。ペットボトルをあごの下に挟んでおくと、鼻と口だけしっかり出せるので、他の救助が来るまでの浮きをとる方法として有効。

#### ④ ライフジャケット

ライフジャケットは浮いているためのものなので、基本的にライフジャケットをつけたままで泳ぐのは不可能。

ライフジャケットを着るときは、すその紐をしっかりと結ぶ。そうしないと、ジャケットが上に上がり、わきと首が詰まって動けなくなる。

ライフジャケットを着たままで、足首を交差させ、手を組んで胸の上におくと、体温を保持できる(写真1参照)。この姿勢をHELP(Heat Escape Lessing Position)という。また、複数の溺者がいる場合、お互いの肩や腰に

手を回して、円を作る。こうすると、円の中の水の温度が温かくなる。

### 8 水中での応急手当

① 水中に溺者が沈んでいるとき頭から水中に潜り、浮上するときは、上を必ず見て障害物を確認しながら浮上する。溺者を水面まで上げたら、わきから手を入れて後頭部を支え、おでこを押さえて気道を確保する(写真2)。溺者の呼吸がなければ、人工呼吸をしながら陸上に運ぶ。

② 溺者がうつ伏せに浮いているとき頭を腕で挟み込んで水面を滑らすようにして仰向けにする。頸椎損傷の恐れがあるので、首を動かしてはならない。その後、気道を確保し、必要であれば人工呼吸を行う。



(写真1)



(写真2)

### III 水上安全法概論

水の事故はどんな状況下で起きやすいか、また救助者の心得ておくことについて。

#### 1 水と人間

水は熱伝導率がよく、体温が奪われる。だから、水中では服を着ていた方が良いが、水から出ると濡れた服は脱いだ方がよい。温度の低い水の中になると、生理機能、運動機能が低下する。また、水中の物は大きく見えるので、浮上時間が予想以上にかかり、事故につながる。

#### 2 判断

ほとんどの事故は判断ミス（状況、実力、健康）が原因。  
周囲に流されない勇気を持ち、ルールを守ることが大切。

#### 3 水泳の特性

呼吸するとき、鼻から吸うと耳に水が流れ、中耳炎や内耳炎、錐体内出血になることがある。また、平衡感覚を失って、溺れることもある。

#### 4 救助方法の選択

溺者を発見したら、一人より複数で、水中より陸上から、素手より器物を利用して、泳ぐより泳がずに、救助する方が安全である。溺者を確保したら、水中から陸へ運搬し、応急手当、体位確保、保温し、医療機関へ運搬する。

#### 5 救助者が守るべきこと

救助者自身の安全を確保すること。  
死亡の診断は医師に任せる。  
原則として医薬品の使用を避ける。  
あくまでも医師に渡すまでの応急手当にとどめる。  
必ず医師の診療を受けさせる。

#### 6 直ちに手当が必要な場合。

心停止、呼吸停止、意識障害、大出血、体表の20～30%以上の熱傷、服毒など。

#### 7 記録をつける

事故があったとき、時刻経過とともに記録をつけること。後日の事故防止対策などに役立つことができる。

### IV 応急手当

#### 1 人工呼吸

気道確保をしっかりとする。（眉毛のあたりに手を額と垂直にして押さえ、顎を二本の指で持ち上げる。）耳を溺者の口元に近づけ、呼吸があるか聞き、無ければ人工呼吸をする。人工呼吸する時は溺者の鼻をつまみ、溺者の口を自分の口でふさぐようにする。大人で約0.8から1.2リットル必要。胸の持ち上がりをめやすにすればよい。ゆっくり2秒ぐらいかけて吹き込む。最初は2回連続で行い、その後は成人の場合5秒に1回のペースで行う。尚、ふき戻しは呼吸回復の徴候であるが、水を吐き出しても意識が回復したわけではない。

#### 2 心臓マッサージ

脈が無い場合に人工呼吸と組み合わせて行う。鳩尾のすぐ上に手を重ねて、手の付け根で垂直に押す。3～5cm凹むように押す。ペースは10秒で15回ぐらい。人工呼吸2回と心臓マッサージ15回を1セットとして連続で行う。溺者の顔色、表情の変化を見逃さない。

#### 3 蘇生法の連動

- ① 傷病者発見
- ② 周囲の状況の確認。（二次事故の危険、事故原因など）
- ③ 傷病者の全身の観察
- ④ 意識の確認
- ⑤ 協力者を求める。
- ⑥ 口を開けて異物がないか確かめる。あれば、指でかきだすか、体位を変えて吐き出させる。
- ⑦ 気道確保
- ⑧ 呼吸の確認
- ⑨ 人工呼吸（2回吹き込む）
- ⑩ 脈の確認

脈がある場合は5秒に1回の吹き込みを行う。

脈が無い場合は人工呼吸と心臓マッサージを行い、1分に1回脈を確認する。

#### 3 体位変換（気道確保）

溺者に手を伸ばさせて、反対側の肩と腰の骨を持って、手を伸ばした方へたおす。自分の膝で支えて、気道確保し、その後、溺者の伸ばした腕と曲げた膝で支えておく。服毒の時は、胃に全てが溜まるように必ず左側を下にする。

#### 5 保温

毛布をあらかじめ半分程度織り込んでおき、傷病者の片側に置く。傷病者

の体位を変え、その下に毛布を敷き込んで、体位を元に戻す。反対側から毛布を引き出し傷病者を包む。肩や足が出ないように注意する。

#### 6 止血

血を止めるには、直接止血法と、間接止血法がある。直接圧迫法は、傷口にハンカチやガーゼで圧迫し続けるというもので、間接圧迫法は出血している部位から心臓に近い動脈を締め付けるもの。

### V 質疑応答

Q1 藻がいっぱいあるところで沈し、藻が絡まったときはどうしたらよいか。

A 力を抜いて浮きをとってから外していく。

Q2 流れが速いところで沈したら、どのように泳げばいいか。

A 白波が立っているか立っていないかにもよるが、大切なのは泳ぎ方ではなく、流され方。顔を上流に、足を下流に向ける。そうすると、下流に障害物があると、足で蹴るなどして避けることができる。足を上げて、手をパシヤパシヤさせていると体が浮いてくる。手がつくくらいまで浅くなったら、ゆっくりと落ち着いて立ち上がる。

Q3 冬に沈したときはどうすればいいか。

A 泳力、距離、状況によるが、冷水中ではできるだけじっとして救助を待つ方がよい。

## 特集2 現役部員ってどんな人?

部員同士の目から見た紹介文です。各クルーの中で紹介文を書いてもらいました。自己紹介ではなかなかわからない各漕手、マネージャーの普段の姿が伝われば幸いです。なお、このクルーは全日本大学選手権のもので、順序はエイト、フォアはシート順、マネージャーは役職順、その後は50音順に並べています。

#### <対校エイト>

末広 恭一 (3回生): Coolなfaceに鋭い視線。ストロークという立場で対校8+をぐいぐい引っ張る。彼にかかるとレートは落ちない。彼にかかるとスパートはとことんあがる。その鋭い視線によって落ちた女は数を知れない。同志社のスーパーローイングマシン。愛媛の根性男。「末広恭一」この名を聞くとみながひれふす。

高橋 毅 (3回生): 僕が今同志社にいるのはつよっさんのせいである。忘れてもしない高校3年の4月、突然電話で「もう竹内は同志社に決まったから!」と一言。また、ラフコンに弱かった僕に「波と友達になれ!」とどこかのサッカーマンガにできそうなアドバイスもくれたことがある。つよっさんは後輩や先輩からも好かれ、とてもおもしろく、信頼できる人である。

竹内 悠 (2回生): ボートの技術は言うまでもなく一流。岡山桃太郎王国3兄弟の次男。しっかり者でみんなを引っ張っていくリーダー格。また、配膳の時にはさりげなく1回生を手伝うなど、やさしい後輩思いの先輩でもある。

主将 北谷 充 (4回生): 岡山県の桃太郎王国3兄弟の長男(自称)。練習もパワフルであるが、オフの日もとにかくパワフル。乗艇のテクニックもすごい、女を口説き落とすそれもものすごい。それでも、笑顔で周囲を和ませる。「部員の部員による部員のための練習」を目指す。正しく「Enjoy Rowing」の創造者である。

岸本 光洋 (2回生): 長いボートキャリアを持ち、ボートを愛している以上に琵琶湖を愛している彼。今シーズン、対校8+で最も技術的にも体力的にも成長した男と言っても過言ではない。これからも同志社大学躍進の要となることは間違いないだろう。

宮本 健吾 (3回生): 宮本さんはとりあえずすごい。ガタイ、パワー、一般生でありながら1回生の頃から対校に乗られていること、そして…何よりすごいのは気合いだ。関選の予選、スパートを入れる直前だった。「ウオオオオオー!!!」宮本さんがほえた瞬間、レートはピッチ計で計りきれないほどレートが上がった。宮本さんはそういうすごい力の持ち主である。

**直原 史明 (1回生)**: 岡山関西高校からやってきた期待の星。対校8+では2番に乗り、後ろからクルーのムードを盛り上げる。その性格から先輩達にかわいがられて(?)いる。北谷さん、竹内にひきつづき、岡山桃太郎王国の3男坊。はたして彼は、偉大な兄たちを超えることができるのか?

**吉田 亮 (3回生)**: わがボート部のムードメーカー。試乗会や飲み会の盛り上げ役として必要不可欠な存在。得意のトークで新生を口説き、ボート部へと誘い込む。また、その存在感は、Cox としても対校エイトに大きな影響をもたらしている。ただ、乗艇中に少し弱気な面が見られる。彼の成長に比例して艇速も伸びるはず。わが WILD ROVER を明るい未来に向けて舵をとり、今日も部内を盛り上げる。

#### <対校フォア>

**副将 高橋 輝 (4回生)**: 僕の輝さんの第一印象は、ちょっと怖そうだけど、優しい人だということだった。セレクションの試験で合宿所に来ていたとき、「マリオカートせんか?」と声をかけてくれたのを今でも覚えている。輝さんは毎モーション、クルーのことを考えてメニューを立て、乗艇中も僕を引っ張ってくれる。漕ぎなどで伸び悩んだときも相談に乗ってくれる。僕にとって兄貴的存在の人だ。

**毛利 泰紀 (1回生)**: 宇和島東高校からやってきた超二枚目男。口を開かなければクールでかっこいいが、喋りだすと外見からは想像もできないようなボケぶりが発揮される。故郷宇和島をこよなく愛し、よく郷里自慢をし、乗艇中には宇和島弁炸裂!!彼の熱い一言でレートも勝手に上がっていくというすごい奴。明日の同志社を背負うニューヒーローだ。

**山田 篤 (2回生)**: 「僕は山田篤、21歳。よく人にはマッド・デモンに似てると言われるね。今年の6月まではシングルスカルを漕いでいたけど、まあ僕に勝てるのは、武田大作くらいかな。今はフォアの2番だけど、中央・日大なんか相手じゃないって感じ。クルー全体としては早く僕のレベルに追いついてほしいね。あと、おいしいラーメン屋があったら連絡ほしいな。じゃ、アディオス。」(なおこの文章は全てフィクションであり、本当の山田君はとてもまじめな男です。)

**井口 順太 (3回生)**: 井口順太とは、「熱血」とか「根性」とかいう言葉がよく似合う部内で最も硬派な男である。特にその熱血ぶりには目を見張るものがある。練習でさえ普通の部員よりも大声を張り上げ、怒濤のような「井口ローイング」を展開するのだから、試合ともなると、もお大変である。まるで盛りのついた獣のようにとてもデンジャラス。もし他のクルーにリードでも許そうものなら、後ろ(進行方向)を向いて漕ぐ始末である。しかし、このような激しい男がいるとクルーの雰囲気は良くなり、今やクルーのム

ードメーカーとしての地位を不動のものにしている。

**亀井 健治 (4回生)**: 同志社が誇る Cox 3 人衆の長。1回生の頃は早朝モーションで居眠り運転をしていた彼だが、現在その華麗なラダーさばきにおいて右に出る者はいない。その鋭さは「鬼ラダー」と呼ばれ、あたかも推進力になっているかのような錯覚さえ起こす。そして試合になれば冷静に勝負どころを見極め、ここだという時に艇をたたき、勝利へと導いてくれる頼れる男。モーション後は、ひたすら自分の夢を追いかけ机に向かう彼なのである。

#### <女子シングルスカル>

**木村 理恵子 (2回生)**: ボートの実力もさることながら、人間的にも素晴らしい人。日本人離れしたギャグセンスで、この猛暑の中、私達を冷やまわっています。またボートでは、孤独で最も厳しいシングルスカルという種目で精神的にも肉体的にも成長し、さらなる活躍を私達に見せてくれるだろう。

#### <新人フォア>

**赤尾 宣彦 (1回生)**: 商学部一般生唯一の現役生というとても貴重な存在である。岐阜の水のうまい地に生まれ、この水のあまりきれいでない水の上で大学生を送ることとなった。その走り好きな性格は、日に3モーションをこなし、通常の2モーションの中ではほとんど自分を追い込んで日に日にたくましくなっていくそのボディに酔いしれる。日々自分に磨きをかけることを忘れない赤尾宣彦19歳、ただいま青春真っ盛り。

**山本 和彦 (1回生)**: ノンカロリーのアクアなしウォーターをこよなく愛するナイスガイであり、一日に4モーションをこなすタフガイであるが、さりげなく手を抜くクールガイな一面も持つ男である。彼の夢は、愛人11人と男の子を11人作り、サッカーチーム山本FCを作るというものであるが、溜まった欲求不満を消化させるために、ボートに一層打ち込んでほしいと思っている。

**風岡 洋介 (1回生)**: 食事、風呂、トイレ、全てにおいてのんびりしていてマイペースである。昼は宮本輝の小説を読み、夜は宅健の勉強をする渋いところもあるが、眼鏡を取ると性格が変わってフェロモンを出しまくる。好きなものは「公務員」「広島」「妹」。

**宮藤 修毅 (1回生)**: 彼は通称「ソノ」と呼ばれており、それはサッカー選手の前園から由来したものと考えられるが、その容姿は似ても似つかぬものである。また、物まねが得意で、長嶋監督の物まねをするなど、周りの人々をひきつけるものがある。そして、彼のリアクションはとて大きく時折それに私達は驚かされる。そんな彼だが、乗艇中の彼は他のクルーをしっかりと注意ができ、声も出している。常に全体に気を配っているムードメーカー的

存在である。

**菅野 浩平 (2回生)**: 仙人のような合宿生活をこよなく愛している彼は、この部に先輩方の上手な口車に乗り、やってきました。けれども、そのノリの良さや明るさで、同回生はもちろんのこと、部の盛り上げ役となっています。そして今年は、1回生育成のために日々精進しているものの、焦りがあるのか、貧乏揺すりは加熱する一方です。今日もベッドに横になり、夢を見ながらアップの日を指折り数えていることでしょう。

**坂本 暢裕 (2回生)**: 火の国から現れた炎の闘志を持つ男。豪快な肉体と強靱な足から繰り出されるパワフルな漕ぎで数々の難戦接戦を征してきた。ボートはもちろん、ギターや将棋、ゲームにサッカーと趣味も多彩でその実力も並ではない。どんなことでも対応できる万能タイプのオアズマン。腰の長期療養から復帰し、第一線で戦うことを期待されている注目の選手。額に汗を流し、長髪をなびかせ毎モーションに精を出す、漕艇界のプリンス。

**木口 学 (1回生)**: マイペースな大阪人。仏のような笑顔で食事中に牛乳やオレンジジュースを飲みまくるが、気がついたらみんなのためにお茶を沸かしてくれているという心やさしい面も持つ。また、「ゴルゴ13」をこよなく愛する読書家でもある。

<マネージャー>

**主務 小松 正彦 (4回生)**: ♪ある日 石山に 小熊が 降りてきた コマコマコマコマコママツター ボート部 主務 小松 ♪♪小熊の 悩みは 髪の毛と いびきだよ ゴオ ゴオ ゴオ 鼻つまめー ゴオ ゴオ ゴオ 口ふさげー (ねえ生きてる?) ♪♪でも小松 頼もしい みんなの 人気者 すきすき 大好きよ We love you, こまつちゃん。(森のくまさんより)

**学連 大山 智司 (4回生)**: その足の太さ、そして太くて低い美声。大山君こそボート部1の“男”です。「じゃかあしいっ!!」その一声で女子マネと男子部員をいつもしびれさせてきました。一見超日本男児な大山君ですが、女子マネを上回る几帳面さやボケキャラであるなど、実はとってもかわいらしい人なのです。そして夏の暑い中一緒に自転車を修理してくれたりと天下第一品の優しさを持っています。そんな大山君に惚れた女子マネは数多し!?

**会計 若杉 圭 (4回生)**: 斜め45度のアツイ視線。その視線はそう、反町隆史。私たちはその目で見つめられると部費を払わざるを得ない。時には「Forever」を熱唱する反町に変身し、時には警察官に職質されちゃう、ちょっとびり得たいの知れないそんな若様。でも、その仮面の下には燃え滾るハートを隠しているに違いない。

**銭谷 剛志 (3回生)**: 通称ゼニ。我がボート部のさわやか部門担当でファンも多い。何をさせてもスマートに、また機用にこなす。しかしその外見とは異なり、実は内に燃える闘志を秘めている。人一倍負けず嫌いな性格が、発言や行動からうかがえる。来シーズンは漕手と主務という二足のわらじを履くこととなり、その両面での活躍が期待される。2000年、ボート部の運命はこの男にかかっているといっても過言ではない。

**赤坂 知紗 (4回生)**: 明るく可愛いお嬢さんとの評判。女子マネの中心的存在で、面倒見がよく、後輩からも慕われる存在。おいしい料理で、いつも練習で疲れた部員を癒やしてくれる。しかし、酒に酔ったときは本性を表し、誰も彼女を止めることができない。器物損壊や負傷などの被害は数え切れない。飲み会などで彼女の近くの席に座ったときには、調子に乗らせて酒を飲ませるのはやめよう。

**殿 麻衣 (4回生)**: 言うまでもなく部内No.1アイドルである。かわいらしい顔だけではなく、ちょっと天然ボケの入ったあの性格がたまらなくキュートであり、下級生からの人気も途絶えず、ぶっとぼしている。また、彼女の後姿は評判が高く、ここでお見せできないのは残念だが、あんなに美しい後姿をあなたは見たことがあるだろうか。見たことの無い方は一見の価値があることを保証する。

**田中 真由子 (4回生)**: 関東出身とはとても思えない笑いのセンスの持ち主。けれども、後輩に注意するときはずっときっぱりと言ってくれ、さらにその後はさっぱりとみんなを引っ張ってくれるいい先輩。ディカプリオ、熊川哲也など、女子マネの間に論争の種を蒔く火付け役でもある。

**菊山 峰子 (3回生)**: 力自慢でしっかり者の彼女は、みんなから「姉さん」と呼ばれている。決してみんなに恐れられているのではなく、好かれているからそう呼ばれているのである。統制という立場での仕事ぶりは、男マネの間での評価はとても高い。そして、女子マネのボディーガードとして活躍する一方、いつ漕ぎ手になるのかと男子部員が首を長くして待っている存在である。皆は、尊敬と畏怖をこめて、彼女に挨拶する。「姉さん、おはようございます。」

**津田 弥紀 (3回生)**: この「力漕」を作った中心人物である津田さんは、積極的に広報の仕事をごなし、すごくしっかり者で責任感も強い。そして、いつも幸せそうで笑顔が絶えない。しかし、以前女子マネ全員に向かって、「あんたら聞いてんの!？」という恐ろしい言葉を発するなど、統制の菊山さんをしのぐ権力を持ち、女子マネの陰のボスの存在となっている。あの笑顔にだまされてはいけない。

**中嶋 紗恵子 (3回生)**: 私の独り言やつまらない発言に唯一乗ってくれる優

しい(?)中嶋さん。いつもお世話になっています。何でも相談できる頼もしい先輩でもあり、とつても気さくな方。ある意味、女子マネのリーダー的存在。あなたのカワイイ部下達はいつでも忠実ですから。

井上 尚子(2回生):入部当初「Black」と名づけられていた井上さんですが、実はその名とは正反対の Pure な心の持ち主です。恋について語れば彼女の右に出る者はいません。しかし、時に black な一面も垣間見ることがあります。それは、あのなんとも言えない表情と口調で、「あのね、知ってます?」(ささやき調)という言葉から始まり、皆を恐怖の世界へと引きずり込む時です。このようにいろんな顔を持つ井上さんではありますが、いつも私達1回生のことを気遣ってくれる面倒見がよく優しい先輩です。

近藤 聡子(1回生):かわいい顔にかわいい声でかわいくしゃべるその姿はまさに「かわいらしい女子マネ」であり、みんなの妹的存在である。しかし、その姿とは裏腹な現実的なしゃべりといい、膳所の自宅から30分かけてチャリで通ってくるその体力といい、まさしく「立派な女子マネ」になりえる素質をも持っている有望な人材である。久々のキャピキャピな1回生。これからも他の女子マネに毒されること無く、そのキャピキャピさを保っていつてほしい。

坂田 美紀(1回生):背が高くモデルのような完璧なスタイル。元陸上選手でありながら、お菓子作りはまかせて、という女の子らしい趣味もある。一見クールそうに見えて、ほんとは違う?と思わせながら、やっぱりクールだ。厨房では、先輩達の荒っぽさに惑わされることなく、いつも冷静にてきぱきと料理をこなしていくその姿は、まるで料理の先生。

## 卒業生のことば



主将 北谷 充

日頃から何かとお世話になっております、諸先輩・父母の皆様、部員には、この誌上を借りまして心からお礼を申し上げます。

また、本年も「力漕」の発行、心よりお喜び申し上げます。部員においては、日夜、練習に打ち込まれていることと存じます。

さて、私は、日頃から「ボートを好きになれ」、「ボートを楽しめ」と強く言ってきたように感じます。その精神が部員全員に伝わったのであれば幸いです。2000年はそこから一歩前進してもらいたいと考えます。

「自己管理」です。集団の強さは、個の強さから生まれます。自分のことは自分でやるのが基本です。なんでもコーチやトレーナー、他人任せでは競技力向上もままなりません。トップレベルではどのような意識を持ち、自己をマネジメントしているのか、現状把握からゴール設定について、目標に到達するルートは、考えられているのか、もう一度ボートにおける自分自身を見つめなおしてほしいと思います。

最後になりましたが、私達の漕友、田中範興君のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



主務 小松 正彦

力漕の原稿もついに最後になってしまった。最後まで原稿の催促を受けずに書こうと思ったが、もう年が明け催促も何度となく受けてしまった。いざ書こうと思っても、書く事がない、と言うよりは思い付かない。と2時間くらい考えやっと思いつき出すことができた。ボート部での3年半を思い返してみると、怪我ばかりで全てが中途半端だったように思う。しかし、最後の1年間は、周囲のサポートもあり主務として充実した時間が過ごせた。ただ結果として同志社の大きな飛躍とまではいかなかった事が少々心残りではある。しかし、そこは後輩たちに期待したいと思う。もう一つ後輩達には、安全対策についても一度事故後の初心に戻ってもらいたいと思う。そして、何年

たっても、何回交代をしようとも安全に対する考え方が変わらないでほしい、そう願います。最後になりましたが役不足な私をご指導くださった岡本部長、監督、コーチ、先輩方本当にありがとうございました。そして、人数か少ない回ではあったが、個性という言葉では補い切れない様な奴等と三年半合宿生活ができ本当に楽しかったと思う、皆ありがとう。



副将 高橋 輝

恵まれた生活環境のおかげで引退した現在も、毎日のようにボートを見ることが出来る。早朝4時30分にはもう絶対に起きないが、たまにガコッガコッというオールを引ききる音や、COXの声で起こされることもある。瀬田の唐橋を渡る時に練習しているクルーを見つけると思わずチェックしてしまう。引退してもこれだけボートから離れられないことは、うれしいのやら、乗艇できない自分が悲しいのやら複雑な気持ちである。

自分のボート部での戦績は決して大きな顔をして歩くことのできるものではなかった。ただこの4年間で身につけたローイングには自信がある。ラストシーズンには、本当の潜力が問われるフォアの出場で朝日レガッタ、全日本選手権、関西選手権、全日本選手権、いずれにおいても準決勝進出を果たすことができた。(たかが準決勝かも知れないが…) この結果はクルーに恵まれたこともあるが、自分自身積み重ねてきた努力と自分の潜力を証明できたものだと思自負している。

後輩達へ。「一艇ありて一人なし。」ボートの団体種目はまさしくこの言葉通りであると思う。苦しい練習をあると思うが、クルーで乗り越えていって欲しい。そして苦しい練習という過程の中で、クルーが、そして各自が自信を持っていてもらいたい。逆に過程のない自信というのは単なるうぬぼれだと思。素晴らしいレースをしてくれるのを期待している。また2年前の事故を決して忘れぬよう安全対策には徹底して欲しい。

最後にボートという素晴らしい競技に出会えたことに感謝したい。



学連 大山 智司

私が同志社大学ボート部に貢献したことはたかがしれていると思う。しかし、このクラブから得たものは非常に多い。つらいことも多く、嫌になるこ

とが何回もあった。しかし、最後までやり続けること、目標に向かって諦めずに積極的にチャレンジしていくことで自分を磨けたと思う。後輩の皆さんは、どうか4年間輝き続けることができるように日々努力して下さい。



会計 若杉 圭

長かったボート部での3年半も終わりの時が来ました。しかし、個人としても部としても全く納得がいく結果は残せませんでした。部員も年々減ってきており、部の存続自体が難しくなるかも知れません。最後の1年間、マネージャーとして考えていたことは、どうすれば強い部を作ることができるかということです。僕が2回生から4回生の間、エイトで中央大学が三連覇していますが、同じ大学が勝ち続けることは決して偶然ではなく、それだけの理由があるように思います。強い大学のやり方を取り入れるのも独自のやり方を開発するのも自由ですが、一つ忘れてはならないことは弱い部が短期間で強くなることはできないということです。3年半を通してつくづく思ったことは、あまりにも部の方針がころころと変わり、戸惑うことが多いことでした。数年先どころか数ヶ月先を見越せる指導者がどれだけいたでしょうか。もちろん毎年代替わりする毎に体制が変わり、数年がかりの計画を立てることは簡単ではありません。しかし、強い部を作るためにはそれが一番大切なことだと思っています。



亀井 健治

ボート部の最大のメリットは集団生活を経験できることだと思。この一般の大学生が得られなかった機会を十分に活かし、「言って当然、言われて当然」という環境を全員で作って欲しい。そして他の部員との摩擦を通じて自分が如何なる人間かということをも十分に理解することがとても重要だと思。自信過剰な人間も卑屈な人間も成長は鈍くなるはずだ。だから自分をよく知って今の自分に必要なことを一人一人がしっかりと認識し、明確な目標に向かって突っ走っていけるようになればいい。

合宿所なんて自分自身の意識次第でぬるま湯にも精神修養の場にもなりう

るのだから、各個人が高い意識を持ってボート部での生活を有意義に過ごして欲しいと思う。

それでは皆さん サヨウナラ



赤坂 知紗

引退して3ヶ月以上たった今、ボート部のことばかり考えていた日々がとてもしんどいことに思えます。

しかし、電車から川が見えたり、旅先で川を見つけると、どこか心が落ち着くのが感じます。瀬田川に通った3年半、水面を走る同志社クルーを追いかけた毎日が、私の誇りとして心の中にあることに気付かされます。

マネージャー業の奥深さに恐れながら挑戦していましたが、厳しい練習を重ね、頑張っている漕手に何処までサポートできていたのか、私はマネージャーをしていたといえるのか、今思い返してみてもマネージャーは難しいと思います。そこで悩み、助けられた経験は、きっとこれからの私に生かされるだろうと信じています。

私は引退した今の生活に物足りなさを感じています。やはり、これから社会にでても、自己を高めあっているボート部のような集団に属し、自分自身を鍛えていきたいと考えています。

後輩の皆さん、引退してからの皆さんの試合を見に行くと、やっぱり現役生は輝いていて、うらやましく思いました。今という時を大切に、ボート部で頑張ってください。

ありがとうございました。



殷 麻衣

いつも明るく元気に！仕事は確実に！と思って、3年半やってきました。引退した今、損得なしに、1つのことに一生懸命になり、最後までがんばれたことに喜びを感じています。ボート部はとにかく個性的な人ばかりで、刺激的な経験がたくさんできたし、影響も受けました。何より、多くのことを

我慢しながら、1つの目標のために毎日練習をしている漕手は、私にとってうらやましいような、尊敬すべき存在でした。

漕手のみなさん、積み重ねた努力と、勝ちたいという気持ちにプライドを持って、最後までがんばってください。同志社が勝つ姿を期待して、応援しています。

後輩の女子マネのみなさん、私は、女子マネの仕事は、合宿生活をするためや事務関係のためだけではなく、ボート部があるため、レースに出て勝つためだと思います。それぞれに、きっと多くの悩みがあると思いますが、いつも前向きに、信頼できる、思いやりのある女子マネであって下さい。

後輩の主務・会計・学連のみなさん、私は最上回生になって、その仕事の大変さと、重大性をひしひしと感じました。そして、代々の先輩の強い責任感を見て、私も自分の役割に対する意識を高められました。漕手にとっても女子マネにとっても、信頼の厚い、仕事に責任を持てるマネージャーでいて下さい。

同回のみなさん。私たちの学年は、頼れる主務のこまちゃん、頼もしい主将の北谷くんを中心に、性格はバラバラながら、それなりに(?)まとまっていたと思います。特に、昨シーズンはいい試合が多くて、ボート部に入ってよかったと心から思いました。最後の1年、いいレースを見せてくれてありがとう。いつまでも気楽に付き合える関係でいたいと願っています。

ボート部での経験と、そして、田中範興君のことは、一生、忘れずに覚えていたいと思います。私に関わってくださった全ての方に感謝しています。



田中 真由子

最後のインカレが終わったとき、とても静かな気持ちでした。何でこんなに落ち着いているんだろうと自分でも不思議でしたが、家に帰って一人になったとたん、心にポッカリ穴があいたみたいでとてつもなく寂しくなったのを覚えています。きっとボート部から離れるときが来たということにやっと気付いたんだと思います。

ボート部で過ごした日々を思い返すと、本当にいろんなことがありました。うれしいことも多くあったし、勝つ喜びも味わえました。反面辛かったり、苦しくてくじけそうになることもありました。でもそんな時、人から少しでもボート部を悪く言われるとムッときて、「でも…」と言い返していました。そんなボート部を好きな自分がいたからこそ続けて来れたと思います。ボート部は確かにえっ？！って思うほど物事に対して真面目だと思うけど、そんなところが良さでもあり、私の好きなどころでもあります。

これからボート部を背負っていく現役部員のみなさんにもボート部で過ごす

日々を愛しく思い、1日1日を大切にしていってほしいです。無駄なことは絶対ないはずですよ。

最後に私に多くのものを与えてくれたボート部に感謝し、私を支え、見守ってくれた先輩や後輩、そして同回生のみんなに心から感謝します。ボート部員だったことはこれからも私の自信だし、自慢です。



(試乗会)



(全日本大学選手権・打ち上げ)

## 伝言板

### 《高商会》

1999年5月4日、大津市瀬田の料亭吾妻で高商出身の先輩方の会が行われました。先輩方は、旧交を温めあわれ、ボート談義に花を咲かせていらっしゃいました。



《関東艇友会》

1999年8月27日、毎年恒例となっている関東艇友会が銀座スエヒロで行われました。昭和17年卒の太田先輩をはじめ、たくさんの方が出席されました。

S31年卒 岩波 春喜 先輩

#### 「関東艇友会のこと」

毎年、夏8月全日本大学選手権開催中の金曜の夜、関東艇友会総会が、東銀座の築地スエヒロで開かれる。総会といってもひたすら飲みながら語り合う総会なのである。

インカレの期間中としたのは、部長先生、監督、主務、女子マネの皆さんも参加して頂け、現役との交流も計れる利点があるからだ。

現在会員は約100名、平成11年度は、本部から湯川会長、新井幹事長も御出席いただき、昭和17年卒の太田先輩から、平成10年卒の竹野内君まで、31名が集まり大いに盛り上がった。考えてみると、卒業した頃には未だ生まれていない後輩や、父親よりも年長の先輩が、なんのこだわりもなく飲んで談笑する。これも同じオールを握った仲、伝統というものなのであ

ろうか。関東艇友会益々の発展を心より祈りたい。もちろん、現役の活躍を願うこと切！！

最後にちょっと一言、出欠の返信は忘れずに必ず出すようお願い致します。よろしく。

S 5 2 年 卒 萩野 義明 先輩

#### 「艇友会雑感」

東京に来て早7年。毎年2月の総会以外はほとんど京都、瀬田にも行けていません。そういう中で、毎年8月インカレのある金曜日によるに、関東在住のOBの集まりがあり、これがなかなか面白い。

インカレで遠征されている部長先生、監督、コーチ、現役を招いての懇親会は、現役はここ数年、金曜日の段階でレースは負けて試合は終わっているのだが、明るく楽しい盛り上がりを見せる。

負けて顔を見せる皆さんは申し訳なさそうにされているが、迎える我々はそんなことは二の次。今年も皆の顔が見れて往時を語り、カレッジソングを大声で歌えればそれで大満足。各々が明るく、明日への活力を貯え、来年の再会を誓い別れる。来年は、これまでお世話をいただいた岩波先輩から私が幹事（お世話係）のバトンを受け、同じサントリーの佐藤・竹野内両君らとお世話をさせていただく。

来年は記念すべき2000年。監督は同期の山口君。来年の会は、OBを50人以上集めることを約束させていただいた。今から楽しみです。以上は私の正直な気持ちで、楽しく、満足しています。

しかし、以下も私の正直な雑感です。羅列しますが、皆様のご意見を後日いただければ幸いです。

最近の現役諸君は、口では「勝ちだ」と言っているが、勝つためのプロセスを自ら作り、やり抜こうとしているだろうか。客観的に見てどうなのだろうか。僕は勝って欲しいと切望しているが、それは学生の問題。汗を流す学生のみが勝利のプロセスを踏むことができる。「自力」ということをもっと考えてほしい。

OB（会）はそんな学生に何をしてあげられるだろうかとも考える。OB（会）は、有形無形の支援という意味で、勝利にとって必要だと思う。又、自分自身にとっても、「活力」であり、大げさにいえば、「自分の青春の証し」のためにも必要だ。今の自分を支えてくれているという感謝の気持ちも何かの形で返したい。

しかし、勝利のために学生に直接接するOB（会）は、若く（40歳以下）なければならないと思う。現役の若さ、青さ、熱さと同じ視線でぶつかり合え、そして冷静に見ることのできる年齢である方が望ましいと思う。年に1～2回なら僕でも（45歳）負けずに接する自信はあるが、これが常時となるととても自信がない。年齢が離れすぎているからだ。

OB会の規則や慣習なんかどうでもいいではないか。今大事なものは、勝利につながる若いOBがもっと集まること。若いOBでOB会が運営されることだと思ふ。我々年寄り組はあたたかく見守り、時々アドバイスをし、そし

て現役の汗と涙の結果に拍手を送りたい。

若いOBの皆さん（40歳以下）！あなた方がOB（会）の中心となって、勝利へのプロセスをサポートしてほしいと切に願います。

同志社大学ボート部の勝利と無事、関係者各位のご健勝を祈念しております。

#### 《寄稿》

OBの皆様から寄せていただいた原稿をご紹介します。アンケートや寄稿のお願いに答えていただいた多くの先輩方に、厚く御礼を申し上げます。

S 1 6 年 卒 吉年 晃 先輩

現役部員の皆さん、頑張ってください。81歳の翁より。

S 5 2 年 卒 萩野 義明 先輩

現役のみなさん、クラブはOBのものではありません。OBに気を使わず、監督・コーチとよく意見を交換し、又、他校の優れたところを謙虚に取り入れ、自分たちのスタイルを築いて下さい。クラブを強くするも、弱くするも、全て現役の力と責任であることを忘れないで下さい。

OBのみなさん、最近、若手のOBの集まりが少なく、寂しいというより、クラブの活力が失われていくような心配をしています。人間の身体に新陳代謝があるように、今のクラブには理屈や説教や昔話ではなく、未来を語る若い感性に満ち溢れたOBの熱気が必要です。現役に熱を伝えて下さい。お願いします。

S 5 2 年 卒 谷口 幸一 先輩

部報「力漕」並びに「艇友会名簿」送付ありがとうございます。部報は1年間の成果実績報告なのか、卒業アルバムなのか目的がはっきりしていない。

勝つために瀬田に集まったのだったら、今自分たちに何が足りないのか？ そのためには自分たちはどうやって行動しなければならないのか？ 現役部員達の熱い思いが全く伝わってこない。

優勝するための手伝いだったら可能な限り物心両面での協力は惜しみません。でもただ漫然と艇を漕いでいるだけなら、同好会として組織を再編して、

勝手に楽しくやってほしい。同志社は並み居る東京の強豪クルーと比べて、25年は遅れているのではないのか？朝日レガッタで負けて、そのまま8月まで過ぎてしまわないことを祈ります。

勝つためには何が不足しているのか自問自答するべき。

孫子は兵法の中で、

知彼知己、百戦不殆。(敵を知り己を知れば、百戦しても負けない。)

不知彼知己、一勝一分。(敵を知らなくても己を知っていれば、一勝一負となる。)

不知彼不知己、度戦必殆。(敵も己も知らなければ、必ず負ける。)

こう述べている。

同大ボート部クルーは敵と己を知っているのか？

H6年卒 喜多 栄太 先輩

‘99朝日レガッタ。

久しぶりの瀬田でした。

荒れたコンディションの中でも、安定して艇を進められた同志社クルーは、日頃の鍛練の賜物でしょう。

時にしぶきにまみれながらも突き進む姿を見て、様々考えさせられました。

心が熱くなりました。

応援しています。

安全に。



(関東艇友会)

## お知らせ

### <ご結婚>

平成4年卒	宮崎 寿春 先輩
平成8年卒	小林 賢史 先輩
平成8年卒	神能 由美子 先輩 (旧姓 榊田)
平成9年卒	岡 将行 先輩
平成9年卒	奥 哲史 先輩

### <お悔やみ>

昭和2年卒	大町 弘蔵 先輩
昭和22年卒	丸井 博嗣 先輩
昭和42年卒	平井 秀彦 先輩

# 名 簿

役員名	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号
部 長	岡本 博公	535-0022	(勤) 同志社大学商学部 (自) 大阪市旭区新森4丁目6番16号	075-251-3705 (研究室) 06-6955-3633
監 督	山口 忠博	520-0801 525-0028	(勤) 大津市におの浜4-2-12滋賀県立体育館 (自) 草津市上笠町4-30-25	077-521-8001 077-563-5570
コ ー チ	宮崎 寿春	530-6691 615-8134	(勤) 大阪市北区中之島6-2-27 NTT西日本 (自) 京都市西京区程原比恵町22-1-312	06-6241-2933 0798-53-9616

# <卒業生>

卒業年度	氏 名	出身校	郵便番号	住 所	電話番号
平成12年	大山 智司 (商)	初芝富田林	584-0034	(現) 大阪府富田林市甲田3-7-22 ダイア パレス富田林308	0721-23-2509
平成12年	亀井 健治 (経)	明 法	184-0011	(婦) 東京都小金井市東町1-18-4	0423-83-1848
平成12年	北谷 充 (商)	関 西	700-0080	(婦) 岡山県岡山市津島福居2-4-14	086-252-8531
平成12年	小松 正彦 (工・機械シス)	諏訪清陵	610-0332 392-0332	(現) 京田辺市興戸郡塚38モアライフ北尾 115号 (婦) 長野県諏訪市四賀桑原5233-1	0774-63-7451 0266-53-5700
平成12年	高橋 輝 (経)	同志社国際	520-2134	(現) 滋賀県大津市瀬田2-1-18	0775-43-6650
平成12年	若杉 圭 (工・機能分子)	日大習志野	610-0101 272-0021	(現) 城陽市平川車塚89-3-109 (婦) 千葉県市川市八幡2-17-12-908	0473-78-6587
平成12年	赤坂 知紗 (経)	親和女子	663-8154	(現) 兵庫県西宮市浜甲子園1-1-4	0798-48-7460
平成12年	殿 麻衣 (商)	親和女子	659-0067	(現) 兵庫県芦屋市茶屋之町2-10	0797-32-9619
平成12年	田中 真由子 (経)	新島学園	602-8008 379-0221	(現) 京都市上京区上長者町通室町西入ル 元土御門町522 元土御門202号 (婦) 群馬県碓氷郡松井田町新堀1114-4	075-451-0151 0273-93-3308

# <現役部員>

現役部員	氏 名	出身校	郵便番号	住 所	電話番号
4回生	井口 順太 (経)	桜 美 林	602-8782 229-1132	(現) 京都市上京区今出川通七本松西入ル 真盛町726-205 (婦) 神奈川県相模原市橋本台1-13-3	075-467-9517 0427-73-8032
4回生	末広 恭一 (文・社・産関)	宇和島東	520-2134 798-3351	(現) 大津市瀬田3-2-30 (婦) 愛媛県北宇和郡津島町弓立225	0895-35-0440
4回生	錢谷 剛志 (工・物質化学)	札幌月寒	611-0042 862-0902	(現) 京都府宇治市小倉町西浦16シエラ ル2-710 (婦) 熊本県熊本市東本町12-25-21	096-214-6280
4回生	高橋 毅 (商)	大 谷	520-2134	(現) 滋賀県大津市瀬田3-20-21	0775-45-6845
4回生	田中 範興 (文・文化史)	富山第一	930-0912	(現) 富山県富山市日俣153-8	
4回生	宮本 健吾 (工)	白 陵	659-0053	(現) 兵庫県芦屋市松浜町15-18	0797-34-5702
4回生	山岡 基 (商)	伏見工業	612-8122	(現) 京都府京都市伏見区向島庚申町23-2	075-602-8280
4回生	吉田 亮 (法・政治)	奈良学園	634-0845	(現) 奈良県橿原市中曾司町178-4	0744-24-5809
4回生	菊山 峰子 (法・法律)	同志社女子	631-0032	(現) 奈良県奈良市あやめ池北3-7-13	0742-45-2902
4回生	津田 弥紀 (文・英文)	智辯和歌山	611-0027 649-6103	(現) 京都府宇治市羽拍子町84 ポーン宇 治1601 (婦) 和歌山県那賀郡桃山町野田原467	0774-46-6283 0736-67-0355
4回生	中嶋 紗恵子 (法・法律)	京都女子	610-0111	(現) 京都府城陽市富野北角1-6	0774-52-1889
3回生	菅野 浩平 (文・教育)	桃山学院	546-0031	(現) 大阪府東住吉区田辺6-7-16	06-6628-5987
3回生	岸本 光洋 (文・社・産関)	膳 所	520-2143	(現) 大津市萱野浦9-15	077-543-4516
3回生	木村 理恵子 (文・社会)	広島女学院	520-0855 739-0553	(現) 大津市栄町8-25 コーポナカムラ2 03 (婦) 広島県佐伯郡宮島町515	077-533-0508 0829-44-2526
3回生	坂本 暢裕 (商)	熊本学園 大学付属	520-2134 869-1235	(現) 大津市瀬田3丁目2-30 (婦) 熊本県菊池郡大津町室569-1	077-545-0702 096-293-2203
3回生	竹内 悠 (商)	関 西	520-2134 700-0016	(現) 大津市瀬田3丁目2-30 (婦) 岡山市伊島町2-2-25	077-545-0702 086-255-4363
3回生	山田 篤 (法・法律)	春日部	611-0042 344-0008	(現) 京都府宇治市小倉町神楽田14-1 ジュネス神楽田611 (婦) 埼玉県春日部市小淵320-8	0774-25-2674 048-754-5633
3回生	井上 尚子 (神)	敬和学園	606-8602	(現) 京都市左京区修学院南代10	075-724-2539

# 艇友会会員名簿

現役部員	氏名	出身校	郵便番号	住所	電話番号
2回生	赤尾 宣彦 (商)	大垣南	520-2134 503-0321	(現) 大津市瀬田3-2-30 (帰) 岐阜県海津郡平田町今尾1098	077-545-0702 0584-66-3807
2回生	風岡 洋介 (法・政治)	広島国泰寺	610-0332 734-0003	(現) 京田辺市興戸塚ノ本69-1-3A-208 (帰) 広島市南区宇品東1-1-58-208	082-254-9489
2回生	木口 学 (法・法律)	奈良学園	579-8011	(現) 大阪府東大阪市東石切町6-2-26	0729-82-0228
2回生	直原 史明 (文・社・産関)	関西	520-2134 701-2142	(現) 大津市瀬田3-2-30 (帰) 岡山県岡山市玉柏2103-5	077-543-0702
2回生	宮藤 修毅 (文・英文)	西湘	610-0313 250-0852	(現) 京都市京田辺市三山木直田10 スカイハイツ111号 (帰) 神奈川県小田原市栢山2570-501	0774-63-9550 0465-38-0741
2回生	毛利 泰紀 (商)	宇和島東	520-2134 799-3751	(現) 大津市瀬田3-2-30 (帰) 愛媛県北宇和郡吉田町沖上甲2220-1	077-543-0702
2回生	山本 和博 (文・英文)	八千代松陰	610-0332 270-1432	(現) 京田辺市興戸若宮2 アカデミアキタゲン508 (帰) 千葉県印旛郡白井町富士1-07	047-445-3345
2回生	近藤 聡子 (文・英文)	同志社国際	520-0801	(現) 滋賀県大津市におの浜2丁目2-5-522	077-521-1297
2回生	坂田 美紀 (商)	広島井口	610-0332 733-0852	(現) 京田辺市興戸塚38 モアライフ北尾311 (帰) 広島市西区鈴が峰町37-1-206	0774-63-4251 082-277-3088

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和10年	樋口 明	167-0033	(自) 東京都杉並区清水3-19-5	03-3399-3642
昭和11年	新開 明夫	770-0932	(勤) ホテル白木園(自営) (自) 徳島市仲之町1-40	0886-22-9165
昭和12年	大宮 隆	600-8007 612-0055	(勤) 京都市下京区四條通東洞院東入ル立売西町60日生ビル 宝酒造 (自) 京都市伏見区桃山水野左近東町74-1	075-241-5111 075-611-0519
昭和12年	内藤 謙二	195-0061	(自) 東京都町田市鶴川4-34-10	0427-35-2686
昭和13年	松川 寿久	340-0023	(自) 埼玉県草加市谷塚町1760	0489-29-0560
昭和13年	乾 正治	424-0029	(自) 清水市下野中9-1	0543-64-4185
昭和13年	橋井 半次	569-0002	(自) 高槻市東上牧二丁目7-9	0726-69-0122
昭和14年	近藤 憲司	794-0083 794-0083	(勤) 今治市宅間854-1 近藤繊維工業(株) (自) 今治市宅間甲1941	0898-23-3921 0898-23-3775
昭和14年	高橋 宗	520-2134	(自) 大津市瀬田2-1-16	077-545-1234
昭和16年	平井 八兵衛	520-0043	(勤) 有限会社 平井商店 (自) 大津市中央1-2-33	077-522-1277 077-522-2250 (FAX)
昭和16年	吉年 晃	586-8528 586-0014	(勤) 河内長野市上原上原西町16-1 (株)吉年 (自) 河内長野市長野町12-5	0721-53-3121 0721-52-2375
昭和16年	渡辺 隆彌	799-1524 799-1524	(勤) 今治市桜井甲1041 桜井不動産(株) (自) 今治市桜井甲1041	0898-48-0852 0898-48-0852
昭和16年	萩 徳太郎	573-1134	(自) 枚方市美父ヶ丘2-23-1	0720-57-8285
昭和17年	太田 豊彦	249-0005	(自) 神奈川県逗子市桜山3-19-13	0468-71-1819
昭和17年	榎坂 景次	648-0025 594-8114	(勤) 和歌山県橋本市向副654 紀の川苑 (自) 堺市日置荘西町725-9	07363-2-1000 0722-85-0829
昭和17年	田中 羊一	801-0873	(自) 北九州市門司区東門司2-19-27	093-321-3198
昭和17年	徳茂 彰彦	112-0011	(勤) 千代田通商 (自) 東京都文京区千石3-16-1-121	03-3727-4621 03-3946-7706
昭和18年	渡橋 透安	730-0031 732-0051	(勤) 広島市中区紙屋町2-2-8 (株)広島総合銀行 (自) 広島市東区光ヶ丘1-44	082-242-7200 082-264-0401
昭和18年	白井 茂	520-0031	(自) 大津市尾花川町13-48	077-523-1355
昭和18年	山元 博	603-8233	(自) 京都市北区紫野西野町10 山元マンション	075-415-0942
昭和18年	杉野 寿男	708-0825	(自) 岡山県津山市志戸部665-1	0868-23-3062
昭和18年	金小路 芳正	640-8264 640-0012	(勤) 和歌山県小松原通一丁目 和歌山県庁 (自) 和歌山県西ノ庄684	073-423-6111 073-455-2573
昭和18年	田村 健次郎	655-0032	(自) 神戸市垂水区壱ヶ丘3-4-17-807	
昭和19年	平井 忠	605-0983 520-0043	(勤) 京都市東山区福福上高松町(株)松風 (自) 大津市中央1-2-42	075-561-1112 077-522-7355
昭和19年	鷺田 平一郎	520-2313	(自) 滋賀県野洲郡野洲町小蓬原1389	077-558-0020
昭和19年	松井 一雄	600-8055	(勤) 京都市下京区高辻通御島場東入雁金町162 松井金属 工業 (自) 京都市下京区陸奥町通仏光寺下ル堀屋町257-5	075-361-9341 075-352-2917

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和20年	北島 健一	816-0964	(自) 大野城市南ヶ丘1-28-6	092-596-1961
昭和21年	流 舞 吉勝	232-0075	(自) 横浜市南区永田みなみ台1-1-619	045-711-0230
昭和23年	山根 藤策	700-0822 700-0825	(勤) 岡山市表町3-1-26 岡山県産産協会 (自) 岡山市田町1-5-4	0864-24-3265 086-231-0603
昭和23年	西川 秋弥	564-0039	(自) 吹田市清和園町10-18	06-6383-7591
昭和24年	土肥 信一郎	604-0021 602-0007	(勤) 京都市中京区烏丸通錦雲下ル トキワ商事 (自) 京都市上京区竹屋町通智恵光院東入主税町1252	075-211-3401 075-841-3544
昭和24年	田村 宏	673-0862	(自) 明石市松ヶ丘5-12-12	078-914-8003
昭和24年	高井 正明	455-0057 461-0032	(勤) 名古屋市港区築港町62-1 大瀬運輸 (自) 名古屋市東区出来町3-4-9	052-653-7311 052-723-0147
昭和24年	毛利 匡元	248-0054	(自) 鎌倉市高野22-19	0467-44-4773
昭和24年	嘉村 良輝	583-0864	(自) 羽曳野市羽曳野ヶ丘1-5-4	0729-56-4306
昭和24年	舟木 重徳	166-0003	(自) 東京都杉並区高円寺南3-63-1	03-3312-4453
昭和25年	四方 久男	602-8359	(自) 京都市上京区六軒町通り出水上ル七番町314番地	075-463-6948
昭和25年	鷹羽 昭	650-0001 659-0066	(勤) 神戸市中央区加納町6丁目 神戸市役所 (自) 神戸市東灘区満寿台4-5-6	078-331-8181 078-841-7220
昭和25年	山田 善一	666-0112	(自) 川西市大和西4-15-10	0727-94-8227
昭和25年	森島 昭三	550-0012 631-0024	(勤) 大阪市西区立売堀1-2-5 大阪森島商店 (自) 奈良市百薬園3-11-5	06-6532-4081 0742-47-8707
昭和25年	山田 昭児	197-0802	(自) 東京都あきる野市草花2098-25	0425-59-3949
昭和25年	平井 貞男	520-0036 520-0034	(勤) 大津市園城寺町 園城寺 (自) 大津市中央1-8-26	077-522-2238 077-523-1613
昭和26年	水野 義男	650-0000	(勤) 神戸市中央区山手通4-10-30 あさひ化粧品店 (自) 神戸市中央区山手通4-10-30	078-221-7541
昭和26年	西田 稔	524-0022 522-0201	(勤) 滋賀県守山市守山 滋賀県立守山高枝 (自) 彦根市高宮町1189	077-582-2287 0749-23-1067
昭和26年	下西 辰男	602-8487	(勤) 京都市上京区上立売通浄福寺西入2丁目下ル地ヶ北町 816 下西染工場 (自) 京都市上京区上立売通浄福寺西入2丁目下ル地ヶ北町	075-451-1129
昭和26年	堀井 要壮	601-8213 601-8213	(勤) 京都市南区久世中久世町1-79 堀井量店 (自) 京都市南区久世中久世町1-79	075-931-0322
昭和26年	清水 裕	550-0015 662-0033	(勤) 大阪市西区南堀江3-10-6 清水産業 (自) 西宮市清水町4-21	06-6534-4061 0798-73-0223
昭和26年	中西 寛	550-0004 550-0004	(勤) 大阪市西区本町3-5-21 大商ユタ力商店 (自) 大阪市西区本町3-5-21	06-6445-0848
昭和26年	竹内 孝三	616-8376	(自) 京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川町20-27	075-871-8284
昭和27年	滝口 忠夫	600-8429	(勤) 京都市下京区室町万壽寺角 滝口商店 (自) 京都市下京区室町万壽寺角	075-351-2438
昭和28年	寺元 弘	520-0802	(勤) 大津市馬場3-1-5 寺元工務所 (自) 大津市馬場3-1-5	077-525-3845
昭和28年	國富 卓也	607-8422	(自) 京都市山科区御陵封じ山町1番地65	075-582-1765
昭和28年	村山 幹夫	241-0801	(自) 横浜市旭区若葉台1-12-803	045-921-4193
昭和28年	西堀 龍雄	329-0201	(自) 栃木県小山市栗の宮1452 西堀酒造(自営)	0285-45-0035
昭和28年	松本 欣二	530-0041 662-0015	(勤) 大阪市北区東天満4-21 南森ビル内 サカタイクス (自) 西宮市甲陽園本荘町7-23	06-6356-2026 0798-72-6377

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和28年	赤井 一夫	573-0087	(自) 枚方市香里園山の手町2-53	0720-31-3140
昭和28年	加藤 卓嗣	573-1143	(自) 枚方市宇山町14-20	0720-57-6615
昭和28年	長谷川 和之	520-0022 607-8472	(勤) 大津市柳ヶ崎 琵琶湖ホテル (自) 京都市山科区北花山山田町87-1	077-524-7111 自宅TEL不明
昭和29年	北尾 元哉	690-0824 690-0061	(勤) 松江市白湯本町71 備山院エージェン (自) 松江市菅田町138-7	0852-27-3110 0852-23-6902
昭和29年	筒井 弘	546-0032	(自) 大阪市東住吉区東田辺1-4-16	06-6628-5784
昭和29年	村井 利康	543-0017	(自) 大阪市天王寺区城南寺町6-31 浄心苑ビル303 (自営)	06-6763-0519
昭和29年	北川 忠	510-0945	(勤) 四日市倉庫 (自) 三重県四日市市高花平1-1-114	0593-53-5211 0593-21-0349
昭和30年	竹村 栄造	607-8424	(自) 京都市山科区御陵原西町45	075-581-0382
昭和30年	湯川 長保	617-0006	(自) 向日市上穂野町南開34-20	075-921-2655
昭和30年	園 英明	520-0011	(自) 大津市南志賀3-25-5	077-524-6921
昭和30年	内田 文章	516-0001 516-0043	(勤) 伊勢市大津町1222-91 内田造船機務 (自) 伊勢市藤里町698-3	0596-36-0155 0596-28-0094
昭和30年	黒田 方辰	690-0886 699-1106	(勤) 松江市島衣町55 県教育会館内 山陰ファミリー保険 (自) 鳥取県大原郡加茂町加茂中183	0852-24-2388 0854-49-6335
昭和31年	浅田 孝	660-0062	(自) 尼崎市浜田町3-88-11	06-6417-6261
昭和31年	竹田 和彦	102-8461 249-0001	(勤) 東京都千代田区六番町6 日本移動通信機務 (自) 蓮子市久木4-14-8	03-3263-6089 0468-71-8268
昭和31年	松崎 雄一	569-0022 569-1022	(勤) 高槻市須賀町59-6 松崎商店 (自) 高槻市日吉台5番町11-7	0726-71-5725 0726-88-5030
昭和31年	加藤 偉雄	582-0018	(自) 柏原市大栗2-6-2-202	0729-72-2251
昭和31年	加畑 哲夫	604-0000	(自) 京都市中京区黒門通錦雲下ル439デトムワン四条大 宮II-416号	075-812-7558
昭和31年	原田 貴三	615-8083	(自) 京都市西京区桂長町17-2	075-381-2325
昭和31年	岩波 春喜	101-0064 340-0053	(勤) 東京都千代田区猿樂町2-8-16 平田ビル4F 脚アプリ コット (自) 埼玉県加須市加須3-3-14-406	03-3294-7511 0489-36-8518
昭和32年	小野 博善		不明	
昭和32年	脇方 勇	140-0002 276-0046	(勤) 東京都品川区東品川1-37-3 脚トキョーハッカー内 イワテプリミット (自) 千葉県八千代市大和田新田452-59	03-3472-1281 0474-59-2125
昭和32年	阪田 良之助	520-1100	(勤) 滋賀県高島郡高島町1750 大瀧工業 (自) 滋賀県高島郡高島町1565	0740-36-0030 0740-36-0011
昭和32年	田畑 良夫	659-0014	(自) 芦屋市翠ヶ丘町21-16	0797-23-3066
昭和32年	森口 達治	194-0003	(勤) 東京都町田市小川3-4-16 多摩電子サービス (自) 東京都町田市小川3-4-16	0427-95-7941 0427-96-8290
昭和32年	六嶋 博司	553-0003 563-0017	(勤) 大阪市福島区福島4-3-22 大阪日産自動車 (自) 池田市伏見台3-2-22	06-6446-2130 0727-52-5282
昭和33年	浅井 清治	616-8334	(勤) 京都市右京区嵯峨ふし原町20-30 更干 (自) 京都市右京区嵯峨ふし原町20-30	075-881-1116
昭和33年	南 昌吾	577-0067 636-0116	(勤) 東大阪市高井町西6-31 黒野精製 (自) 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺2-6-48	06-6783-3031 07457-5-2116
昭和33年	内田 順己	600-8688 610-1102	(勤) 京都市下京区四條通東烏丸東入 宝酒造 (自) 京都市西京区御陵大枝山町6-17	075-241-5100 075-333-1933
昭和33年	畑山 純一	636-0142	(自) 奈良県生駒郡斑鳩町小宮田2-11-21	07457-4-1837

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和33年	大塚 亨	105-0004 180-0001	(勤) 東京都中央区八重洲2-8-8 大塚八重洲ビル 東石ビル 管理棟 (自) 東京都武蔵野市中町3-17-15-207	03-3593-3708 0422-54-4896
昭和33年	八神 弘雄	460-0002 458-0014	(勤) 名古屋市中区丸の内3丁目2-29 八神国際貿易館 (自) 名古屋市緑区神沢2-612	052-962-3811 052-877-0222
昭和33年	庄山 章徳		不明	
昭和33年	矢野 功	536-0014 665-0836	(勤) 大阪市東区京橋3-37 大林ビル25F 光世証券 (自) 宝塚市清見町2-18-2	06-6943-6770 0797-85-0454
昭和33年	加藤 智	519-0503 515-0064	(勤) 三重県度会郡小浜町元町1648-10 大冢自動車館 (自) 伊勢市二俣4-1-9	0596-23-1155 0596-22-1536
昭和33年	江原 裕明	708-0342	(自) 岡山県苫田郡鏡野町新森原7685 (自営)	0868-23-0383
昭和33年	伊藤 竹美	169-0074 154-0002	(勤) 東京都新宿区北新宿1-22-6 伊藤建設館 (自) 東京都世田谷区下馬2-44-15ザ・オーバークマンション 405	03-5330-1071 03-3418-5346
昭和33年	北村 久弥	612-8401	(自) 京都市伏見区深草下川原町1-1コトーハイソック棟326	075-641-7519
昭和34年	市村 敏昭	621-0251 621-0251	(勤) 島岡市本橋町平松谷ヶ奥1-29 ハードウッド館 (自) 島岡市本橋町平松谷ヶ奥1-29	07712-6-3899 07712-6-3899
昭和34年	杉本 茂雄	520-0863	(自) 大津市千町3丁目830番地の2	077-537-1451
昭和34年	藤村 和憲	612-8375	(自) 京都市伏見区川東町2-20	075-621-3649
昭和34年	中島 俊一朗	540-0047 540-0015	(勤) 大阪市中央区淡路町3-6-14 ナカボ一館 (自) 大阪市中央区十二軒町7-15-702	06-6202-2555 06-6763-4386
昭和34年	岡田 光雄	604-8143 603-8035	(勤) 京都市中京区東洞院通四條上ル 大盛証券館 (自) 京都市北区上賀茂朝霧ヶ原町27-10ライオンズマンシ ョン上賀茂102号	075-221-5080 075-724-8689
昭和34年	安藤 学	615-0003	(自) 京都市右京区西院西今田町10-4	075-314-2988
昭和34年	大野 準一郎	530-0005	(勤) 大阪市北区中之島3-6-32 鋼アサヒステール (自) 2/6現在不明	06-6443-5281 現在不明
昭和35年	伊藤 章司	179-0073	(勤) 東京都練馬区田柄1-10-27 エース商會 (自) 東京都練馬区田柄1-10-27	03-3930-8481
昭和35年	内貴 康夫	650-0024 662-0021	(勤) 神戸市中央区海岸通8 神港ビル 大洋開発株式会社 (自) 西宮市神原1-3	078-333-1788 0798-74-0093
昭和35年	松尾 武嗣	610-0102	(自) 京都府城陽市久世南壇内83	0774-52-2029
昭和35年	岩崎 匡利	656-1531	(勤) 酒類販売(自営) (自) 兵庫県津名郡一宮町江井3040	0799-86-0037
昭和35年	和田 久雄	154-0001	(勤) 東京都世田谷区池尻3丁目21-24 東洋技研館 (自) 不明	
昭和35年	山添 敏雄	603-8133	(自) 京都市北区出雲路松の下町28	075-231-6673
昭和35年	榎本 昌浩	104-0032 651-1132	(勤) 東京都中央区八丁堀4-5-8 ノール八丁堀5F 大森酒 酒店東京支店 (自) 神戸市北区南五葉4-1-5	03-5543-6631 078-592-4489
昭和35年	丸山 信吾	652-0803 651-2243	(勤) 神戸市兵庫区大開通9-1-14 鋼トヨタカララ兵庫 (自) 神戸市西区井吹台3丁目2-4	078-576-5110 078-997-5360
昭和35年	佐野 岡一	600-8895	(勤) 京都市下京区西七条東石ヶ坪町50 京都食品製造所 (自) 京都市下京区西七条東石ヶ坪町50	075-313-1077 (FAX) 075-313-1076
昭和35年	小山 隆治	658-0015	(自) 神戸市東灘区本山南町4丁目3-16-321	078-451-7637
昭和35年	大西 治	489-0904	(自) 瀬戸市すみれ台1-26	0561-48-2734
昭和36年	田沢 明	990-0301	(自) 山形県東村山郡山辺町大字山辺2796-5	023-664-8516
昭和36年	梅岡 克次	520-0862	(勤) 梅岡印刷 (自) 大津市平津1-20-1	077-537-3737
昭和36年	北野 進	614-8345	(自) 京都府八幡市橋本愛宕山1-1	075-981-0464

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和36年	森 景経世		海外	
昭和36年	菊岡 禎一	610-0103	(勤) 製茶業(自営) (自) 京都府城陽市上津屋野上14-1	0774-52-2689
昭和36年	友高 敏夫	533-0022	(自) 大阪市東淀川区菅原6-12-17	06-6329-5849
昭和36年	有本 豊	155-0033	(自) 東京都世田谷区代田3-10-13	
昭和36年	神原 順次	222-0033 241-0022	(勤) 横浜市港北区新横浜3-6-12 日総第12ビル8F 宝酒造 館 南関東支社 (自) 横浜市旭区鶴ヶ峰2-7-19-601	045-471-7211 045-953-0044
昭和36年	上野 洋一	536-0007 594-0013	(勤) 大阪市城東区成育5-22-9 鶴サカ工金属工業 (自) 大阪府和泉市鶴山台3-1-43	06-6933-5101~5106 0725-45-3830
昭和37年	本荘 崇郎		不明	
昭和37年	阪本 厚	546-0044	(自) 大阪市東住吉区北田辺町6-12-18	06-6622-7510
昭和37年	中山 俊彦	222-0033 247-0026	(勤) 横浜市港北区新横浜1-17-12 岩田ビル5F 住友不動産 建物サービス(株)横浜支店 (自) 横浜市茶区犬山町24-16	045-472-2501 045-893-8707
昭和37年	中田 康夫		不明	
昭和37年	三方 茂	599-8242 598-0043	(自営) ミカタ保険 (自) 泉佐野市大西1丁目21-1	0724-37-3323 0724-62-0067
昭和37年	普門 洋一	760-0080	(勤) 岡山国ヤナセ (自) 高松市木太町7区3473-1 ツインバスタル701号	087-867-1171
昭和37年	能勢 啓	206-0012	(自) 多摩市員取2-2-18-101	0423-71-7417
昭和37年	中川 雅夫	565-0081 565-0081	(勤) 豊中市新千里北町3-4B25-307 西田設備工業 (自) 豊中市新千里北町3-4B25-307	06-6832-3445
昭和37年	松村 晴夫	780-0821 781-0252	(勤) 高知市桜井町2-1-22 鋼光事務機 (自) 高知市瀬戸東町2-43	0888-48-2424 0888-41-6406
昭和37年	鉄谷 高久		不明	
昭和37年	野田 義男	543-0002	(勤) Y&K Japan Co (自) 大阪市天王寺区上汐5-1-2	06-6773-4104 06-6772-0579
昭和37年	清水 治		不明	
昭和38年	広瀬 恒善	655-0014	(自) 神戸市垂水区大町5-3-13	078-705-2470
昭和38年	路次 二郎	160-0023 236-0005	(勤) 東京都新宿区西新宿3-20-1 ロッテ冷凍館 (自) 横浜市金沢区並木1-10-16-103	03-5388-5670 045-774-3255
昭和38年	大西 義則	574-0077 573-1122	(勤) 大東市三箇6-15-20 鋼ファイブメンテサービス (自) 枚方市西船橋2-46-10	0726-78-3341 0720-68-7225
昭和38年	西村 泰夫	600-8007 520-0063	(勤) 京都市下京区四條通東洞院東入立売西町60日本生 命四条ビル9F 富士ゼロックス館 (自) 大津市橋本4-11-3-413	075-241-0281 0775-22-0564
昭和38年	鏡 敏光	315-0056 514-1118	(勤) 茨城県新治郡千代田村大字上宿吉東清水2046 日本マ イクロジール鋼土浦工場 (自) 三重県久居市新町747-13	0298-31-1011 059-255-3122
昭和38年	寺田 英三	166-0003 181-0001	(勤) 東京都杉並区高円寺南3-37-1 花の木(自営) (自) 三鷹市井の頭2-32-3	03-3315-1238 0422-47-1196
昭和38年	入江 豊	606-8211	(自) 京都市左京区田中西大久保46 入江工務店(自営)	075-781-5703
昭和38年	中村 泰博	980-0811 980-0011	(勤) 仙台市青葉区一番町4-11-1 鋼141 (自) 仙台市青葉区上杉3-5-25-501	022-268-0141 022-261-7925
昭和38年	増谷 昭夫	550-0002 659-0087	(勤) 大阪市西区新江戸堀1-25-22新江戸堀ビル 鋼コムシ テム (自) 芦屋市三条町15-11	06-6445-6057 0797-31-2705
昭和38年	平田 隆司	604-0000 565-0824	(勤) 京都市中京区寺町通御池上ル 日宝御池ビル アルキ オアメント館 (自) 吹田市山田西2-8 A-8-816	075-255-6737 06-6875-2819
昭和38年	日野 義樹	530-0044 640-8137	(勤) 大阪市北区東天満2-6-7 高橋ビル東8号館8F 鋼電 広営業部 (自) 和歌山市吹上4-4-46	06-6354-1181 0734-25-6389

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和38年	前田和男	671-1153 675-0012	(勤) 姫路市広畑区高浜町2-25 オートラライフ兵庫 (自) 加古川市野口町野口119-99	0792-36-2101 0794-26-6994
昭和38年	橋本尚吾	541-0048	(勤) 大阪市中央区瓦町4丁目5-4 橋マズギヤ	06-6222-3311
昭和39年	池畑 勇	105-0013 240-0105	(勤) 東京都港区浜松町2-4-1 橋チバスペシャリティケミカル (自) 横須賀市秋谷2-21-23	03-5403-8204 0468-57-8103
昭和39年	加野 豊司	564-0027 520-2133	(勤) 高槻市川添2-20-9 橋津信備金庫川添支店 (自) 大津市野郷原2-6-15	0726-94-2525 0775-45-6797
昭和39年	伊藤 晋悟	471-0804 488-0822	(勤) 豊田市神池町2-1236 鋼丸和電子化学 (自) 尾張旭市藤崎ヶ丘100-8 本地ヶ原住宅3-202	0565-80-3245 0561-53-3425
昭和39年	鷹野真臣	914-0027 914-0801	(勤) 福井県敦賀市若原町1 鋼業田工業 (自) 福井県敦賀市松島町10-32-2	0770-25-0389 0770-22-3587
昭和39年	峰尾元麻	530-0051 830-8014	(勤) 大阪市北区天満町2-21ニュープラザビル 光映出版 (自) 奈良市四條大路1-18-37	06-8311-5028 0742-33-0091
昭和39年	中原克己	486-0804 512-8046	(勤) 春日井市園来町東光坊4518 中部積水商事 (自) 四日市市あかつき台1-3-54	0568-58-3111 0593-38-0862
昭和39年	赤川 雅俊	102-0075 187-0053	(勤) 東京都千代田区3番町28-7 赤川英K.K (自) 東京都杉並区西荻南4-20-12	03-3285-2301 03-3332-5328
昭和40年	廣田 恒夫	615-0872	(自) 京都市右京区西京南南平町53	075-315-1580
昭和40年	石本 善夫	553-0005	(勤) 大阪市福島区野田2-21-13 石本メリヤス (自) 大阪市福島区野田2-21-8	06-6462-3901 FAX 3902 06-6461-0902
昭和40年	岡 美知雄	690-0888 683-0853	(勤) 松江市母衣町55-4 松江市商工会議所 (自) 米子市西三郷4803-15	0852-23-1616 0859-29-4440
昭和40年	山田 義弘	661-0976	(勤) 尼崎市湖江1-20-21 松竹堂(自営) (自) 尼崎市湖江1-21-1-204	06-6499-1763 06-6499-3674
昭和40年	内保 忠勝	510-0881 515-2501	(勤) 四日市市六呂見633 東海経通商通商 (自) 三重県一志郡一志町庄村318-1	0593-46-7500 0593-93-6080
昭和40年	津崎 晴功	103-0024 817-0843	(勤) 東京都中央区日本橋小島町12-15 キョーラク (自) 長岡京市友岡西山118	03-3662-5862 075-951-7727
昭和40年	木村 正	020-0885	(勤) 木村実業 (自) 盛岡市錦町4-28	019-854-2737 019-822-5234
昭和40年	池田 宣郎	530-0047 673-0883	(勤) 大阪市北区西天満2-4-4 釜島電機ビル 鋼積水化学工業 (自) 明石市中館1-1-1 マリンパレス明石720	06-6385-4188 078-917-2416
昭和40年	西田 稔	103-0012 270-1356	(勤) 東京都中央区日本橋船場町1-2-10 鋼新商 (自) 千葉県印旛郡印西町小倉台3-1-17-508	03-3231-0701 0478-47-0428
昭和40年	種塚 謙介	103-0011 270-1356	(勤) 東京都中央区日本橋大伝馬町6-5 鋼ポブラ (自) 豊中市東東丘1-6-3-608	03-3666-5711 06-6849-1849
昭和40年	村田 典彬	565-0853	(自) 吹田市春日2丁目1-4-707	06-6388-7916
昭和40年	丸山 美敏	530-0047 582-0046	(勤) 大阪市北区西天満2-10-2 幸田ビル10F 丸山法律事務所 (自) 箕面市塚ヶ丘3-10-4	06-6385-6188 0727-23-4019
昭和41年	阪本 章	550-0027 550-0027	(勤) 大阪市西区九条1-11-10 花屋(自営) (自) 大阪市西区九条1-11-10	06-6582-2110 06-6582-2110
昭和41年	鷲北 東	532-0002 583-0991	(勤) 大阪市淀川区東三国5-5-28 東洋精糖 (自) 大阪府南河内郡太子町春日1438-8	06-6392-5724 0721-98-1086
昭和41年	堀内 正一	543-0001 590-0161	(勤) 大阪市天王寺区上本町8-3-4 堀内 (自) 堺市桃山台2-18-5	06-6772-4866 0722-99-3849
昭和41年	大宮 久	600-8007 612-0056	(勤) 京都市下京区四条通東洞院 日生ビル 鋼宝酒造 (自) 京都市伏見区桃山長岡越中北町11	075-241-5110 075-241-5100
昭和41年	森岡 正宏	630-8114 631-0036 630-8114	(勤) 奈良市芝辻町3-8-21 きんぎょビル3F 森岡正宏 新大宮事務所 (自) 奈良市学園北1-15-1 近鉄橋本ビル201 森岡正宏 学園前事務所 (自) 奈良市法隆寺法隆山町898	0742-36-0456 0742-41-8853 0742-27-1890
昭和41年	寺西 勲	489-0066 454-0867	(勤) 瀬戸市東横山町119-1 瀬戸信用金庫 検査部 (自) 名古屋市中川区広田町2-38	0561-82-3141 052-353-3214
昭和42年	長友 毅嘉	887-0012 887-0012	(自営) 日南市園田1-9-51 鋼長友保険事務所 (自) 日南市園田1-9-51	0987-22-2731 0987-22-2731
昭和42年	新美 康則	602-8558 611-0042	(勤) 京都市上京区烏丸上長者町 KBS京都放送 (自) 宇治市小倉町西山48-32	075-431-1111 0774-20-3803

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和42年	桜田 東士	541-8558 592-0003	(勤) 大阪市中央区今橋2-5-8 百商岩井ビル6F 日高エレクトロニクス株式会社 (自) 高石市東羽衣3丁目13-8	06-6223-3311 0722-61-1520
昭和42年	赤尾 正明	500-8852 500-8852	(自営) 岐阜市日の本町2-1 赤尾米穀店 (自) 岐阜市日の本町2-1	0582-51-6576 0582-51-6576
昭和42年	松本 洋	330-0038 336-0909	(勤) 大阪市城見2-1-3 鋼松下電工ビル6F 松下電工鋼近畿特産営業部 (自) 埼玉県浦和市瀬ヶ崎2-5-8-214	06-6942-7540 048-881-0468
昭和43年	柴崎 あきら	262-0032 267-0061	(勤) 千葉市緑区土気町1809-154 (自) 千葉市緑区土気町1809-154	043-268-4227 043-294-5661
昭和43年	高橋 深	111-0052 520-2134	(勤) 東京都台東区橋本1-23-6 鋼ワコール インテリア事業部 (自) 大津市瀬田2-1-16	03-3946-7411 077-543-6650
昭和43年	田口 長	170-0002 359-1115	(勤) 東京都豊島区巢鴨1-4-17 中央理化学工業 (自) 所沢市御幸町19-2-301	03-3865-6494 0429-21-1676
昭和43年	富田 幸司	100-0005 278-0022	(勤) 東京都千代田区丸の内2-6-2 丸の内八重洲ビル3F-312 江口商事 (自) 千葉県野田市山崎1594-124	03-3212-7761 0471-25-5259
昭和43年	武田 正宏	683-0841	(勤) 住所不明 (自) 米子市上後藤5-4-5	0859-44-1955 0859-24-0776
昭和43年	江花 経夫	965-0812	(勤) 鎌倉市藤が丘 会津若松市市議員 (自) 会津若松市藤が丘2-1-32	0242-27-0074 0242-27-0509
昭和43年	村上 和也	103-0007 631-0006	(勤) 東京都中央区日本橋浜町1-3-4 東京浜町近鉄ビル2F 鋼近鉄不動産販売東京支店 (自) 奈良市西登勢ヶ丘1-12-17	03-3863-9755
昭和43年	中島 靖之		不明	
昭和43年	川上 也須子		(自) 1750 Kalekua Ave.#1806 Honolulu, HI 96826 USA	
昭和44年	浜崎 深	520-0046 520-0844	(勤) 大津市長等3-2-24 浜崎鉄砲火薬店 (自) 大津市園分2-362-6	077-524-2751 077-534-4826
昭和44年	山本 克美	602-8336 602-8372	(勤) 京都市上京区七本松通一条上ル滝ヶ鼻町 とよけ屋 (自) 京都市上京区御前通仁和寺街道下る下野町186	075-462-1315 075-465-3331
昭和44年	宮城 博		不明	
昭和44年	松平 忠正 (旧姓 加藤)	619-0225	(勤) 鋼松下電工 住宅空調営業部 (自) 相模郡木津町木津川台1-7-1	06-6949-1521 0774-73-2121
昭和44年	洲 濱 祐一	751-0885 802-0837	(勤) 下関市形山みどり町15-16 鋼ホームエネルギー山陽下関センター (自) 北九州市小倉南区葉山町3-11-1	0832-49-0985 093-962-1718
昭和44年	藤野 章	550-0005 573-0083	(勤) 大阪市西区西本町2-3-6 山陽ビル ステラケミファ (自) 枚方市茄子作北町27-1	06-6534-7707 0720-54-5813
昭和44年	福益 敏		不明	
昭和44年	塚本 和夫	533-0033 565-0851	(勤) 東淀川区東中島1-20-4 日本鮮食 (自) 吹田市千里山西4-39-E305	06-6370-0582 06-6384-4855
昭和45年	村井 高雄	923-0042 923-0998	(勤) 小松市能美町154 鋼橋コンクリート (自) 小松市藤村町148	0761-23-1592 0761-22-8232
昭和45年	金澤 重光	468-0056 468-0056	(勤) 名古屋市中区白鳥町2-301-2-712 ディックス・カンパニー (自) 名古屋市白鳥町2-301 鳥田橋住宅2-712	052-803-7371
昭和45年	清水 正俊	485-0045 482-0022	(勤) 愛知県丹波郡大口町大字豊田3-185 中瀬松下ロジスティクスマネジメント (自) 愛知県豊田市栄町1-86 グローリアス岩倉第2 402号	0587-96-1910 0587-38-3747
昭和45年	新井 善範	600-8108 600-8108	(勤) 京都市下京区五条通西洞院東入ル西洞院町3 京阪シルク (自) 京都市下京区五条通西洞院東入ル西洞院町3	075-351-2340 075-351-4208
昭和45年	田中 重次郎	558-0033 531-0076	(勤) 大阪市住吉区清水丘2-23-18 (自) 大阪市北区大淀中2-10-16 リパールシティ406	06-6675-8792 06-6453-9150
昭和45年	高橋 滋	542-8551 520-2134	(勤) 大阪市中央区心斎橋筋1-7-7 鋼丸心斎橋店 総務担当 (自) 大津市瀬田3-20-21	06-6251-8646 0775-45-6845
昭和45年	荒井 英之	505-0074 505-0032	(勤) 岐阜県加茂郡坂祝町酒倉 鋼依合木材造園部 (自) 美濃加茂市田島町2-1-16	05742-5-3233 05742-6-1744
昭和45年	阪部 周三	550-0002 610-0121	(勤) 大阪市西区江戸堀一丁目3 鋼HEC (自) 堺市東区田尻塚14-22 桜ヶ丘団地	06-6447-5066 07745-3-5066

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和45年	小林 徹	520-0801 520-0028	(勤) 大津市におの浜3-4 オプテックス (自) 大津市千石台7-7	0775-24-6990 0775-27-2581
昭和46年	稲垣 茂春	541-0041 664-0893	(勤) 大阪市中央区北浜2-22北浜中央ビル 御薬田工業大 阪支社電子産業工部部電子産業工部二課 (自) 伊丹市美日丘2-136-3 春日丘7-ハコノゾトA-924	06-6228-4823 0727-70-3089
昭和46年	大橋 行正	939-0627 939-0627	(勤) 富山県下新川郡入善町青木5777 (自) 富山県心身川郡入善町桐山485-1サンコーボラスく ぬぎやま2-105	0765-72-0038 0765-74-9220
昭和46年	佐々木 謙	666-0116	(勤) 御クラレ新規事業開発本部企画開発部 (自) 川西市水明台1-1-139	06-6348-2319 0727-92-5463
昭和46年	鈴木 文治	100-0006 297-0067	(勤) 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル60 6号 シンガポールデベロップ銀行東京支店 (自) 千葉県茂原市国府岡1843-4	03-3287-2111 0475-25-7789
昭和46年	中田 二三男	446-0019	(勤) トヨタ自動車 (自) 安城市神明町6-4	0586-72-2256
昭和46年	宮川 滋	600-8511 616-8376	(勤) 京都市下京区四條高倉 御大丸京都店第1外南 (自) 京都市右京区嵯峨天竜寺湖戸川20-54	075-211-8111 075-872-0937
昭和47年	岡田 一夫	923-0964 923-0915	(勤) 小松市今江町9-574 岡田鉄工 (自) 小松市福工町33	0761-22-0519 0761-22-5800
昭和47年	山岸 進	542-0081 567-0044	(勤) 大阪市中央区南船場4-4-10 御大丸クレジットサービス 本社総務 (自) 茨木市旗塚台2-20	06-6243-3147 0726-23-3047
昭和47年	横山 基嗣	675-0151 655-0039	(勤) 兵庫県加古郡播磨町新島23 御王子製作所 (自) 神戸市垂水区霧ヶ丘1-5-19	0794-37-1221 078-708-9981
昭和48年	小島 康正	578-0953 630-0223	(勤) 東大阪市本庄1240-1 弥栄小学校 (自) 生駒市小瀬町659-5	0729-61-6486 07437-6-6026
昭和48年	山口 俊郎	590-0532 270-1164	(勤) 長瀬産業御東京 (自) 千葉県我孫子市つくし野7-12-18	03-3665-3330 0471-84-6784
昭和48年	若菜 英作	650-0013 658-0063	(勤) 神戸市中央区花畑町21-7 桜商會 (自) 神戸市東灘区住吉山手8-7-204	078-341-6461 078-842-1751
昭和49年	中村 喜光	424-0823 424-0886	(勤) 清水市島崎6-15 御専代丸造業 (自) 清水市草薙350-51	0543-53-3461 0453-47-0847
昭和49年	五十嵐 純也	579-8051 572-0831	(勤) 東大阪市ひょうたん山郵便局 ひょうたん山郵便局 (自) 大阪府寝屋川市豊野町4-7	0729-85-4393 0720-22-9418
昭和49年	小松 研一	880-0000 880-0953	(勤) 宮崎市大字熊野字藤原中州 宮崎県総合青少年セン ター (自) 宮崎市小松台東1-14-12	0985-58-1711 0985-48-0788
昭和49年	植西 信子 (旧姓 河林)	607-8031	(自) 京都市山科区四ノ宮榎手町21-7	075-592-7409
昭和49年	大田 実	105-0014 194-0003	(勤) 東京都港区芝4-8-2 松下電工御東京電設営業所 (自) 東京都町田市小川1513-1 ソフィアすずかけ台607	03-3454-6162 042-799-3230
昭和49年	長友 清利	880-0001 889-2151	(勤) 宮崎市橋通西1-1-1 宮崎市役所学校教育課 (自) 宮崎市大字熊野10569	0985-25-2111 内線2166 0985-58-0632
昭和49年	山形 彰人	923-0852	(自) 山形県損害保険事務所 (自) 小松市南浅井町85 ハ-5	0761-21-7228
昭和49年	山本 晃弘		伊藤忠商事 香港在住(HG. 7)	
昭和49年	楠戸 俊宣	710-0047 710-0043	(勤) 倉敷市大島3659 倉敷バリーテニスクラブ (自) 倉敷市羽島733-7	0864-25-0525 0864-22-7198
昭和49年	寄藤 辰夫	652-0033	(自) 神戸市兵庫区西上楠通1-4-1-802	
昭和49年	花森 節夫 (旧姓 西村)	675-0151 701-3204	(勤) 兵庫県加古郡播磨町新島23 御王子製作所 (自) 和氣郡日生町日生1648	0794-37-1600 0869-72-2506
昭和49年	山森 良枝	612-0000	(自) 京都市伏見区稻荷榎木橋1	075-641-2407
昭和50年	宮地 信行	586-0077	(勤) 住友銀行西野田支店 (自) 河内長野市南花台5-24-6	06-6462-1351 0721-63-5543
昭和50年	鎌田 博	010-0942 015-0077	(勤) 秋田市川尻大川192 御秋田ゼロックス (自) 秋田県本荘市出戸町本田仲町144	0188-23-4645 0184-22-4524
昭和50年	植野 誠之		(勤) o/o Suntory International Corp. 12East 49th Street 29th floor New York NY10017	212-836-3910
昭和50年	早川 勝	251-0052 410-0861	(勤) 御鎌河銀行 沼津市本店 (自) 沼津市真砂町212	0559-52-6354 0559-62-3022

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和50年	上田 達彦	336-0011 359-1112	(勤) 浦和市高砂2-1-1 明治生命保険相互会社 (自) 埼玉県所沢市泉町1822-3	048-822-5191 0429-25-6601
昭和50年	橋田 雅昌	577-0836 548-0012	(勤) 東大阪市洲川町1-13-22 御メタルカマ (自) 大阪市東住吉区中野4-5-15	06-6728-8687 06-6797-0504
昭和51年	漢 良三	105-0013 112-0011	(勤) 東京都港区浜松町1-29-6 住友銀行浜松町支店 (自) 東京都文京区千石2-20-3-172	03-5473-8701 03-3944-8184
昭和51年	坂本 雄二	612-8491 601-0251	(勤) 京都市伏見区久我石原9-22 坂本木材 (自) 京都府北桑田郡京北町周山下寺田18-4	075-932-7620 07715-2-0811
昭和51年	島 敏	028-3203	(勤) 岩手県神宮郡大迫町大迫3-170 御島製材所 (自) 岩手県神宮郡大迫町大迫3-170	0198-48-3620
昭和51年	武尾 豊	180-8524 180-0023	(勤) 東京都新宿区新宿6-28-1 日清食品株式会社 東京本 社東京総務課 (自) 秋田県雄物川町4-19-10 A405	03-3205-5111 0422-31-7131
昭和51年	漢 裕子 (旧姓 林)	112-0011	(自) 東京都文京区千石2-20-3-172	03-3944-8184
昭和51年	坂本 美恵子 (旧姓 浜松)	601-0251	(自) 京都府北桑田郡京北町周山下寺田18-4	07715-2-0611
昭和52年	山口 忠博	520-0801 525-0028	(勤) 大津市におの浜4-2-12 滋賀県立体育館 (自) 草津市上笠町4-30-25	077-521-8001 077-583-5570
昭和52年	荻野 義明	331-0852 211-0033	(勤) 埼玉県大宮市桜木町1-11-9 サントリー株式会社埼玉 支店 (自) 川崎市中原区木月荻野町220 御サントリー荻野町社生	048-843-6101 044-433-5904
昭和52年	中野 貴夫	103-0024 124-0023	(勤) 東京都中央区日本橋小舟5-1 御長瀬産業合成樹脂第 3部 (自) 東京都葛飾区東船小堀7-12-11-111	03-3665-3234 03-3697-8410
昭和52年	矢島 正恒	399-0000 391-0213	(勤) 長野県諏訪郡下諏訪町 下諏訪町役場 (自) 長野県茅野市豊平2718-α	0286-27-1111 0286-72-8837
昭和52年	河畑 宣伸	541-0053 616-8204	(勤) 大阪市中央区谷町9丁目1-18 住友生命谷町ビル4F ス ミセイ・リース株式会社 (自) 京都市右京区生野野池町5-14	06-6785-8000 075-463-8817
昭和52年	黒杉 淳一	105-0023	(勤) 千代田区麹町1-1 御ワコール (自)	03-3239-0971
昭和53年	楠田 英俊	567-0064 547-0033	(勤) 大阪府茨木市上野町26-26 御レナウン (自) 大阪市平野区平野西4丁目8-31-601	0726-43-0996 06-8700-5882
昭和53年	石鍋 寿真	239-0813	(勤) 横須賀市鶴岸3-9-19 御普嶋水産生物研究所 (自) 横須賀市鶴岸3-9-19	0468-41-1533
昭和54年	木村 俊雄	600-8511 520-2134	(勤) 京都市下京区四條高倉 大丸京都店事務統括部総 務 (自) 大津市瀬田1-20-17	075-241-6986 0775-43-4757
昭和54年	高橋 正樹	660-0822 683-8134	(勤) 旭崎市秋津南新町3-2-23 御トーワ (自) 西宮市上田中町4-10	06-8401-8077 0798-49-1558
昭和54年	松川 信之	448-0025 447-0043	(勤) 刈谷市幸町2 知立市商工会 (自) 愛知県豊橋市幸町1-59	0566-81-0904 0566-48-3141
昭和54年	森 信秀	607-8305 606-0941	(勤) 京都市山科区西ノ山中西町20 御田金屋 旭運課 (自) 京都市左京区田中松が崎河原田10-1 ハクノヴァ松 が崎303号	075-581-2161 075-721-9875
昭和54年	村田市郎	336-0016	(勤) 住友銀行銀座支店 (自) 埼玉県浦和市大谷場1-15-7クリオ南浦和番館20 1	03-3562-2151 048-881-8580
昭和54年	小笠原 可	020-0891 020-0891	(自) 岩手県紫波郡矢野町流通センター南3-4-20 (自) 岩手県紫波郡矢野町流通センター南4-1-19	0196-38-4305 019-838-5794
昭和54年	藤井 浩	812-0029 812-8279	(勤) 京都市伏見区深草西蒲町1-1 京都市みやこ信用金庫資 産査定室 (自) 京都市左京区蜂市市原町500-18	075-645-7543 075-741-4960
昭和54年	幸田 龍一	036-8216 036-8062	(勤) 弘前市在野町36 駒隈小学校 (自) 弘前市青山2丁目3-8	0172-32-3647 0172-36-8732
昭和54年	永坂 隆明	500-8833 500-8381	(勤) 岐阜県神田町6-11-1 太平洋証券 (自) 岐阜市市橋3-11-17 サンハイツ広瀬110	0582-65-3421 058-274-2601
昭和55年	城生 清幸	900-0036 901-2201	(勤) 沖縄県那覇市西1-20-4 ヘリオス酒造御 那覇支店 (自) 沖縄県宜野湾市普天間2-8-10	098-867-3535 098-892-6161
昭和55年	小関 隆一	538-0041 272-0114	(勤) 大阪市鶴見区今津北1-9-8 大阪産業株式会社今津工 場 (自) 東大阪市御船栄町2丁目7-25 御ハイソック202号	06-8787-3202 06-8784-5540
昭和55年	石鍋 寿明	460-0002 470-0116	(勤) 名古屋市中区丸の内3-21-25 清風ビル 協和発酵工業 御名古屋支社 (自) 愛知県日進市真山11-113-2	052-862-1092 052-771-6447
昭和55年	益田 秀仁	530-0017 658-0045	(勤) 大阪市北区角田町8-7 御阪急百貨店 販売促進課 専任課 (自) 神戸市東灘区御影石町4丁目8-8	06-6367-3228 078-841-2089

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和55年	井頭 聡	170-0013 203-0054	(動) 東京都豊島区東池袋1-3-8 山手ビル メリルリンデ 本証券池袋支店 (自) 東京都東久米町中央町3-10-2	03-3971-0185 0424-76-7194
昭和55年	根木 寛明		(動) 日本長期信用銀行 ロサンゼルス支店 (自) 2330 Cypress Circle Dr. Lomita, CA 90717 USA	(310)320-2119
昭和55年	水野 正成	840-8482 840-8482	(自営) 和歌山市次郎丸78-1 (自) 和歌山市六十谷1336-72	0734-55-5073 0734-81-7344
昭和55年	玄道 秀則	731-0221 731-0103	(自営) 広島市安佐北区可部6丁目2-17玄道秀則土地家屋 鑑定事務所 (自) 広島市安佐南区福井7-16-6-8	082-810-0315 082-870-5315
昭和55年	桜井 隆夫	399-0011	(動) 明科中学校 (自) 松本市寿北5-7-15	0263-58-0538
昭和55年	北川 浩二	525-0055 520-2132	(動) 東洋市野路町2-3-1-1 松下電器産業㈱エアコン社エ アコン事業部 (自) 大津市神領2丁目5-89	077-561-3270 077-545-4939
昭和55年	上浦 英明		(自) 住所不明	
昭和56年	池谷 晋	214-0032	(動) 住友生命 東京本社 (自) 神奈川県川崎市多摩区枋形5-22-p-402	03-5550-5888 044-932-0315
昭和56年	荒山 元秀	598-0047 598-0011	(動) 東佐野市りんくう佐野北1 りんくうゲートタワービル19 階 マドック (自) 東佐野市高松北1丁目3-31-201	0724-80-1750 090-3625-0820
昭和56年	楠見 博	812-8318 610-0121	(動) 京都市伏見区紙子屋町538 藤ガラス株式会社 (自) 京都府城陽市寺田植屋12-33	075-621-3963 07745-5-6861
昭和56年	坂井 俊夫	760-0017 760-0011	(動) 高松市善町3-1-1 坂出商業高校 (自) 高松市浜の町60-67-1011	0877-46-5671 0878-51-8543
昭和56年	中辻 秀	594-1198 648-0005	(動) 和泉市まなび野1-1 南山学院大学 (自) 和歌山県橋本市小峰台1丁目13-2	0725-54-3131 0736-36-1384
昭和56年	中住 慎一	799-2651 791-8086	(動) 松山市稲江町7番地 三浦工業㈱ (自) 松山市辰巳町1-8-1003	089-979-1111 0899-53-3207
昭和56年	石田 雄治	101-0048 279-0002	(動) 東京都千代田区神田町2-11-1 明治損害保険株式 会社 (自) 千葉県浦安市北栄4-18-29 グレイスベア-502号	03-3257-3249 047-355-6378
昭和56年	内海 久俊	861-5284	(動・自) 熊本県小島市下町523-1	096-329-1978
昭和56年	野瀬 正治	541-0043 682-0875	(動) 大阪市中央区南船場3-10-19 住友心斎橋ビル 日本 総合研究所 (自) 西宮市五月ヶ丘8-21 グランドムール甲陽園302	06-8243-6444 0798-72-3488
昭和57年	目片 雅重	524-0037 520-0836	(動) 守山市梅田町8-1 滋賀銀行守山支店 (自) 大津市杉浦9-21	077-583-3211 077-537-2512
昭和57年	河毛 樹	731-5153 731-5100	(動) 広島市佐伯区美鈴ヶ丘南1-12-1 広島市立美鈴ヶ丘中 学校 (自) 広島市佐伯区河内南1-7-19	0829-28-2161 082-927-7320
昭和57年	森 保二	190-0012 227-0038	(動) 東京都立川市曙町2-10-1 本どうやビル4F 東陽機 械西東京支店 (自) 横浜市青葉区榎町3丁目15-24	0425-27-7077 045-962-3590
昭和57年	林 圭介	503-0864 520-3037	(動) 岐阜県大垣市南瀬町4丁目32-1 滋賀銀行大垣支店 (自) 滋賀県栗太郡栗東町北中小路365-12	0584-73-5181 0775-54-1457
昭和57年	林田 尚之	600-8511 520-2101	(動) 京都市下京区四条高倉 鯛大丸京都店販売企画部 (自) 大津市青山3丁目9-5	075-211-8111 0775-49-2346
昭和57年	久保 智之	530-0004 577-0062	(動) 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アヴァンザ8F ㈱アサ ツデー (自) 東京都豊島区河内東2-21-18	06-6346-0471 06-8787-5680
昭和57年	山本 健也	801-8313 524-0038	(動) 京都市南区吉祥院中島町29 ㈱ワコール園原事業本部 事業管理チーム (自) 守山市伊勢町378-8	075-682-1056 077-581-1308
昭和57年	松山 厚志	130-0012 255-0001	(動) 東京都墨田区太平4-5-15 豊安㈱ (自) 神奈川県中野区大塚町高屋3-1-47	03-5611-7754 0463-35-0091
昭和57年	永野 巖	520-2122 520-0246	(動) 大津市瀬田南大萱町1732-2 東大津高等学校 (自) 大津市仰木の里1-8-3	077-545-8025 077-572-1914
昭和57年	岡村 恭明	740-0004	(動) 岩手警察 (自) 岩手県和歌町2-15-10	0827-21-5976
昭和58年	杉木 英男	577-0063	(動) 住友生命 (自) 東京都川崎市川崎1-1-27	06-8787-1556
昭和58年	小森 進治	465-0097	(動) ㈱島精機製作所名古屋支店 (自) 名古屋市中東区平和が丘5丁目31-1	06-6344-0511 052-779-4329
昭和58年	和田 学	465-0093	(動) 大阪商船三井船務 (自) 名古屋市東区一社4-123 ハビネスハイツ401号	052-564-7003

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和58年	武田 泰一	060-0001 069-0813	(動) 札幌市中央区北1条西3-2 天和銀行札幌C.A.S.F.ソ ニー生命保険㈱札幌中央支店第一営業所 (自) 北海道江別市野幌町15-13	011-242-2271 011-383-6656
昭和58年	阿部 和久	520-2141	(動) 中日新聞社大津通信局 (自) 大津市大江2-17-22	077-544-5540
昭和58年	松田 弘一	800-8511 520-0243	(動) 京都市下京区四条高倉 鯛大丸京都店人事・人材開発 (自) 大津市盛田1-2-74	075-211-8111 077-573-7549
昭和58年	田中 秀昭	850-0034 857-0087	(動) 神戸市中央区京町72 新クレセントビル6F 東陽機 械神戸支店販売促進課 (自) 神戸市灘区藤原本町3-4-5-303	078-391-8414 078-871-6675
昭和58年	高山 一也	352-0002	(自) 埼玉県新座市東3-5-16	048-476-7511
昭和58年	吉田 寛伸	104-0028 320-0003	(動) 東京都中央区八重洲2-3-14 京セラ半導体部品営業 (自) 宇都宮市豊郷台2-74-1	033-274-1556 0286-43-8585
昭和58年	明石 逸二	743-0052	(動) 山口県光市三井1-7-20 親和紙製紙 (自) 山口県光市三井1-15-20	0833-71-0020
昭和58年	眞賀 俊之	652-0854 651-2277	(動) 神戸市兵庫区和田崎町1-1-2 三菱電機㈱制御製作所 (自) 神戸市西区美多台6丁目3番地の2-5-103	078-852-2121内線 2882 078-992-2709
昭和59年	米村 康弘	862-0950 862-0843	(動) 熊本市水前寺6-29-20 熊本ファミリー銀行本店 (自) 熊本市国領町下江津101 レークハイムH棟	096-385-1111 096-370-1346
昭和59年	松村 勲	2571 Plaza Del Amo #206, Torrance, CA 90503, U SA		(310)320-2119
昭和59年	河南 潤治	750-0018 241-0822	(動) 下関市豊前町2-6-10 安田火災海上㈱ (自) 横浜市旭区さちが丘92-1-205	045-661-2673 043-234-7671
昭和59年	谷口 幸一	103-8666 158-0081	(動) 東京都中央区日本橋區町2-2-1 東レ㈱トレカ2部ス ポーツ材料課 (自) 東京都世田谷区瀬沢7-2-18 東レ瀬沢社312	03-3245-5754 03-3702-4095
昭和59年	前谷 浩	683-0845 683-0854	(動) 鳥取県米子市坂ヶ崎7丁目19-10 パレシヤル松本102 号 整体庵まいたに (自) 米子市産名町70-3 愚賢住宅2-303	0859-24-6311 0859-29-8413
昭和59年	作岡 秀樹	581-0073 554-0021	(動) 八尾市高町1-74 八尾高校 (自) 大阪市此花区春日山北1-9-21	0729-23-4261 -2 06-6468-3934
昭和59年	松本 収平	640-8433 640-8472	(自営) 和歌山市加納2028-7 白井工務店 (自) 和歌山市大谷845-15	0734-74-1278 0734-51-0955
昭和60年	伊藤 寛	150-0036 531-0083	(動) 東京都渋谷区南平町16-28 養命酒ビル11F ティッ プス事業部 (自) 大阪市北区長町東1-2-18-607号	03-3464-3532 06-8881-1955
昭和60年	小山 一	796-0071 796-0071	(自営) 八幡浜市新町3丁目 小山文房具店 (自) 八幡浜市新町3丁目	FAX 0894-24-3118
昭和60年	石鍋 寿久	134-0081	(動) ㈱トヨタ自動車 (自) 愛知県西加茂郡三好町三好丘4-1-1 メゾン三好 丘505	056-136-3443
昭和60年	矢野 英明	160-0023 228-0812	(動) 東京都新宿区西新宿3-4-7 東洋工業㈱ (自) 札幌市南區南4-22-1-505	03-3347-3111 0427-66-0841
昭和60年	岸本 伸司	105-6031 183-0053	(動) 東京都港区虎ノ門4-3-1 日本中央競馬会 城山事務所 (自) 府中市天神町1-17-1 B棟301号	03-3591-5251 042-335-7311
昭和61年	川崎 五代嗣	612-8488 536-0014	(動) 京都市伏見区羽東町吉川町3-2-2 ㈱大日本スクリーン 電子機器事業本部西部製造部 (自) 大阪市城東区豊野西3-5-41 サンハイツ近江201号	075-931-7772 06-6961-7496
昭和61年	田中 義力	471-0826 446-0072	(動) 豊田市トヨタ1番地 ㈱トヨタ自動車 (自) 愛知県安城市市古町京曾根74-43	0565-23-2541 0566-98-7880
昭和61年	今井 智	253-0055 392-0022	(動) 茅ヶ崎市中海岸3-11-11 ㈱シーワークス (自) 諏訪市高島3-1345-1 第一城西ハイツ101号	0467-74-7766 0266-57-4789
昭和61年	高下 康治	100-8185 154-0023	(動) 東京都千代田区大手町1-6-1 協和興業工業㈱ バイオ ケミカル国際事業部 (自) 東京都世田谷区荻井3-5-9 荻井社	03-3282-0089 03-3412-3159
昭和61年	松原 久能	242-0029	(動) ㈱不二サッシ横浜支店 (自) 大和市上草柳7-10-8 大野原ハイツ202	0427-48-4895 0462-82-3172
昭和61年	磯田 秀樹	520-0242 520-2134	(動) 大津市本郷田5-20-1 滋賀銀行本郷駅前支店 (自) 大津市瀬田1-23-6	077-573-5851 077-548-8101
昭和61年	田中 薫	573-0028	(自) 枚方市川原町8-12 メゾン天の川302号(自営業)	
昭和61年	谷川 真司	145-0071 158-0082	(動) 東京都大田区田園調布1-45-11 ㈱ココロ (自) 東京都世田谷区等々力8-11-11-701	03-5483-8078 03-5706-1723
昭和61年	今井 崇雄	520-0004	(自) 大津市見世2-13-30	077-523-1141

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
昭和61年	中村 俊裕	251-0052 251-0871	(動) 藤沢市藤沢462 住友林業株式会社 湘南支店 (自) 藤沢市善行3-11-11 湘南パークビル202	0466-27-8211 0466-82-5106
昭和61年	安田 智雄	544-0004 586-0096	(動) 大阪市生野区箕北1-16-21 安田鉄工側 (自) 大阪府河内長野市自由ヶ丘1-1-302	06-6751-4441 0721-56-6003
昭和61年	安田 克裕	141-0032 228-0802	(動) 東京都品川区大崎1丁目20-13 日本電産(株)東京支店 (自) 相模原市上野原1-24-10 サンパレス相模大野NO.1	03-3494-0881 0427-65-2106
昭和62年	城生 栄二	541-0041 661-0012	(動) 大阪市中央区北浜4-4-12 船住南紙バルブ (自) 尼崎市南塚口町2-24-1 ドヌールヒザ402	06-6209-6766 06-6429-5311
昭和62年	奥谷 勇人	542-0081 545-0021	(動) 大阪市中央区南船場2-10-10 日本生命 船場総支社 第4船場支店 (自) 大阪市阿倍野区阪南町7-3-2 日生茶屋102	06-6243-7447 06-6606-0502
昭和62年	高橋 良明	107-8077 225-0012	(動) 東京都港区北青山2-5-1 伊藤忠商事(株)船場支店 (自) 横浜市あざみ野南2-9-20	03-3497-6056 未定
昭和62年	樋口 健一郎	227-0062 158-0082	(動) 神奈川県横浜市青葉区青葉台1-6-13 第一勧業銀行 青葉台支店 (自) 東京都世田谷区等々力6-11-9 グランドウォール等々力	045-983-2111 03-3702-2917
昭和62年	安田 一郎	223-8639 143-0014	(動) 横浜市港北区綱島東4-3-1 松下通信工業コミュニケー ションシステム事業部 (自) 東京都大田区大森中2-1-20-402	045-544-3517 03-3767-1543
昭和62年	後藤 嘉樹	683-0846 689-3552	(動) 米子市安倍183-1 船橋南商事 (自) 鳥取県西伯郡日吉津村富吉105-3	0859-29-2101 0859-27-2659
昭和62年	森川 博有	919-1333 919-1315	(動) 福井県三方郡三方町中央1-2 三方町教育委員会 (自) 福井県三方郡三方町井崎58-22-66	0770-45-2222 0770-45-2147
昭和62年	大沼 弘幸	173-0025	(自) 板橋区熊野町2-10-301	03-5966-7981
昭和62年	屋久 浩典	160-8360 338-0821	(動) 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル6 F 住友林業(株)東京営業部 (自) 浦和市山久保2-2-14-406	03-5322-6721 048-852-7764
昭和62年	藤田 哲哉	617-8555 520-0014	(動) 長岡京市天神2-26-10 柳村田製作所 (自) 大津市柳川1-4-20 ハイソルピナス203号	075-951-9111 077-521-8471
昭和62年	志賀 理	602-8580 567-0018	(動) 京都市上京区烏丸通今出川東入 同志社大学高学部 (自) 茨木市太田3-16-46	075-261-3723 0726-20-0777
昭和63年	阿江 克彦	679-0212	(動) 阿江ハンカチーフ (自) 兵庫県加東郡滝野町下滝野591	0795-48-2031 0795-48-2105
昭和63年	斉藤 繁明	940-2321	(自) 新潟県三島郡三島町逆谷838	0258-42-3214
昭和63年	佐藤 亘	392-0007 391-0013	(動) 諏訪市清水3-3683-3 諏訪実業高校 (自) 茅野市宮川7296-225東向ヶ丘B-101	0266-52-0359 0266-73-5261
昭和63年	原 一雅	656-0025 656-0054	(動) 兵庫県洲本市本町7-22 柳兼松 (自) 洲本市宇原757-1 県住5号棟405号	0799-22-1131 0799-26-1357
昭和63年	平松 靖之	520-2141 520-2145	(動) 大津市大江7-1-1 瀬田中学校 (自) 大津市大津第3-27-5 セイコーパレス102	077-545-8001 077-543-2867
昭和63年	星 沢 慎二	607-8080 617-0853	(動) 京都市山科区竹鼻/街道町91 大丸山科店 (自) 長岡京市奥海印寺大鼓山46-48	075-255-7365 075-951-9702
平成元年	関谷 晴彦	456-0004 454-0835	(動) 名古屋市中区熱田区桜田町19-18 船東邦ガス (自) 名古屋市中川区八家町3-8	052-872-9211 052-363-3277
平成元年	末瀬 雅巳	675-1327	(自) 兵庫県小野市市場町490	07946-2-3774
平成元年	石田 政隆	559-0034 600-8469	(動) 大阪市住之江区南港北1-12 船ミズノ 商品開発本部 工業所有権室 (自) 京都市下京区油小路通仏光寺下ル太子山町600-201 Hirokageビル1101号 下京区丸太町 (自) Flat B 18floor Tower 15 Pacific Palisades 1 Braemarhill Road North Point HK	06-6614-8295 075-365-8177 852-2956-3118 852-2566-9383
平成元年	大島 昭子 (旧姓 桜井)	611-0011 520-0835	(動) 宇治市五ヶ庄 陸上自衛隊 関西補給処 化学部 (自) 大津市別保2-7-9	0774-31-8121 0775-33-5920
平成元年	井上 周一	743-0063 743-0075	(動) 山口県光市島田3434 新日本製鉄光製鉄所 (自) 山口県光市室積沖田 4-1-35	0833-71-5068 0833-79-1512
平成2年	朝倉 伸二	146-0092	(動) 東京都大田区下丸子3-30-2 キヤン(株) (自) CANON AUSTRALIA PTY LTD 1 Thomas Holt Drive, North Ryde NSW 2113 AUSTRALIA	03-3758-2111 044-922-8463
平成2年	石橋 雅信	553-0007 592-0003	(動) 大阪市福島区大開1-14-16 住友銀行西野田支店 (自) 高石市東羽衣5-18-1-138	06-6462-1351 0722-62-4556
平成2年	坂本 龍一	144-0041 156-0054	(動) 東京都大田区羽田空港3-3-2 船日本航空B747-400 運航乗員部 (自) 東京都世田谷区桜丘3-37-32-305	03-3426-1611

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
平成2年	佐伯 誠	059-0905 048-0134	(動) 北海道白老郡白老町大町2-3-17 サン・ツウリスト (自) 北海道寿都郡黒内町宇白井川8-10	0144-82-5588 0136-72-2588
平成2年	島田 恭典	110-0005 180-0012	(動) 東京都台東区上野1-1-10 船三洋電機 (自) 東京都武蔵野市練馬2-1-41 武蔵野三洋荘A-304	03-3837-6290 0422-37-6377
平成2年	北村 正樹 (旧姓 内藤)	606-8335	(自) 京都市左京区岡崎天王町32-10	075-752-4195
平成2年	西田 利彦	151-0064	(自) 東京都渋谷区上原3-9-10	03-3466-7981
平成2年	配川 隆司	100-0005 151-0065	(動) 東京都千代田区丸の内2-7-1 船東京三菱銀行人事部 (自) 東京都渋谷区大山町29-7 横ヶ谷アパートC-328	03-3240-2772 03-3469-7446
平成2年	前田 崇	634-0051	(動) 摂原市白樺町1-26-14 西垣村東株式会社 (自)	07442-7-7027
平成2年	米原 栄一	220-8401 164-0001	(動) 東京都千代田区丸の内2-5-1 三菱重工工業プラント部第 一グループ (自) 東京都中野区中野8-6-7-331	03-3212-9652 03-3362-3280
平成2年	朝倉 優子 (旧姓 川崎)	158-0094 210-0038	(自) CANON AUSTRALIA PTY LTD 1 Thomas Holt Drive, North Ryde NSW 2113 AUSTRALIA	044-922-8463
平成2年	喜多 隆博	569-0822	(自) 高槻市津之江町1-47-17	090-3613-5378
平成3年	乾 健治	590-0953 599-8234	(動) 堺市早美町東1-1-8 船三和銀行堺支店 (自) 堺市土塚町3053-4	0722-23-5195 0722-37-7081
平成3年	大竹 宏	530-0044 573-0062	(動) 大阪市北区東天満1-7-19 船デンソー大阪支店 (自) 大阪府枚方市伊加賀米町25-5-605	06-6355-3886 0720-61-6282
平成3年	岡田 太一郎	860-0067 861-4131	(動) 熊本市城山大通町319-8 船熊本日日新聞 西部販売 センター (自) 熊本市蓮峰町288 サンステージ蓮峰102号	096-329-8203 096-358-6074
平成3年	小原 隆史	600-8511 520-0801	(動) 京都市下京区四条通高倉 船大丸京都店 (自) 大津市におの浜2-2 ルネ大津2棟503号	075-211-8111 0775-27-3773
平成3年	重松 健一	930-0819 939-2601	(動) 富山市奥田本町8-24 船北陸インテック技研 (自) 富山県婦形郡婦形町小長沢2385	0764-32-4602 0764-69-3354
平成3年	榊原 雅也	559-8519 594-0041	(動) 大阪市住之江区南港東3-3-45 船日立製作所 (自) 大阪府和泉市いぶき野4丁目4番プレヴィア和泉中央 倉庫1003号	06-6616-1155 0725-56-4054
平成3年	佐藤 将人	160-0023 203-0013	(動) 東京都新宿区西新宿船和ビル6F サントリー 船東京西 支店 (自) 東京都東久留米市新川町2-3-8 新川パレス202号	03-3348-1061 0424-70-0638
平成3年	杉山 伸	540-0004 630-0222	(動) 大阪市中央区玉造1-5-12 船住友銀行玉造支店 (自) 生駒市志分町515-2 ベルコート東生駒A-101	06-6762-8871 07437-6-1433
平成3年	津嶋 泰	530-0012 662-0873	(動) 大阪市北区芝田1丁目1-4 船急ターミナルビル10階 三 井海上火災保険船橋田自動車検査センター (自) 西宮市二ヶ谷町2-30-407	06-6373-3119 0798-70-6281
平成3年	三上 和彦	070-8016	240 TAPPAN ST. BROOKLINE MA. 02146USA (備) 旭川市神居6条17丁目	001-1-617-739-1486 0166-62-0533
平成3年	山下 進	798-0070	(動・自) 愛媛県宇和島市神田川原45-1 山下工業(株)	0895-23-1578
平成3年	長浜 恭子 (旧姓 井上)	558-0014	(自) 大阪市住吉区我孫子3-7-21-612号	06-6609-3663
平成3年	中村 祥子	560-0882	(自) 豊中市南桜塚1-6-13	06-6844-0482
平成4年	宮崎 寿春	530-6691 615-8134	(動) 大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル7F NTT西日本法人営業本部マルチメディア推進部 (自) 京都市西京区樺原比良町22-1 NTT雑社312	06-4803-3014 075-381-5050
平成4年	岡本 竜人	381-0042	(動) 住友林業(株)群馬支店長野営業所 (自) 長野市稲田536-1 エステート稲田103号	026-266-8470 026-241-3793
平成4年	谷 昌二郎	100-8310 270-0143	(動) 三菱電機(株)電力海外事業部 (自) 千葉県流山市向小金4-32-1-312	03-3218-3189 0471-73-8025
平成4年	小林 重之	450-0002 464-0005	(動) 名古屋市中村区名駅4-5-28 近鉄新名古屋ビル10F 船 三菱エンジニアリングプラスチック (自) 名古屋市千種区千代が丘1番 千代が丘団地103-408	052-565-3560 052-779-3394
平成4年	下田 亨	450-0001 460-0014	(動) 名古屋市中村区那古野1-47-1 国際センタービル13F 船大広名古屋支社 (自) 名古屋市中区富士見町5-23ライオンズマンション上野津	052-564-8113 052-332-2993
平成4年	小田 切拓	272-0824	(自) 千葉県市川市菅野1-25-10	047-323-3256
平成4年	加藤 康	552-0007	同志社大学院 (自) 大阪市港区弁天5-13-4 コートジュール1005号	06-6395-2012

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
平成4年	功力 英 敏	980-0011 981-3112	(勤) 仙台市青葉区上杉2-3-11 味の素株式会社東北支店 (自) 仙台市青葉区八乙女2-7-1 YSP-21 105号	022-227-3117 022-371-3329
平成4年	小林 俊 樹	153-0083	(勤) 本田技研工業㈱ (自) 東京都目黒区目黒1-23-13クリアール目黒202	03-5498-9783
平成4年	嶋本 貴 夫	105-8190 211-0085	(勤) 東京都港区浜松町2丁目4番1号世界貿易センタービル 宇宙開発事業団 (自) 川崎市中原区今井仲町242 東京三菱銀行川崎今井支店	03-3438-6122 044-744-2140
平成4年	勝本 肇	559-0024 634-0835	(勤) 大阪市住之江区新北島1-3-11 大阪府警第二機動隊 (自) 摂津市東坊城町207	06-6685-7781 07442-7-0893
平成4年	吉田 武 史	160-0022 167-0022	(勤) 東京都新宿区新宿6丁目28-1 日清食品㈱東京本社 (自) 東京都杉並区下井草2-25-8 ガーデン上の台C-201	03-3205-5189 03-3301-7799
平成4年	吉田 拓 生	100-0005 213-0001	(勤) 東京都千代田区丸の内1-6-1 富士通㈱本社 (自) 川崎市高津区溝口2-28-1 ハイツYS202	03-3216-3261 044-812-1757
平成4年	米山 尚 吾	559-8515 661-0002	(勤) 大阪市住之江区南港8-3-45 朝日製作所 (自) 尼崎市塚口町4-23-3 プルミエール塚口302号	06-6616-1403 06-6423-3982
平成5年	宇戸 大 輔	100-0008 230-0041	(勤) 東京都千代田区有楽町1-12-1 旭硝子㈱東京支店 (自) 横浜市鶴見区瀬田町4-155 旭硝子瀬田アパート114	03-3283-9480 045-504-0118
平成5年	内田 琢 也	140-0002 353-0005	(勤) 東京都北区赤羽北2丁目33-3 三菱東京製菓 (自) 東京都世田谷区南島山5-24-11-302	03-3905-8038
平成5年	原田 昌 彦	650-0011 651-2111	(勤) 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県市町村職員共済組合 (自) 神戸市西区池上2-33-1 グリーンハイツ103	078-321-0821 078-976-6078
平成5年	井上 賢 二	882-0918	(勤) 熊本県警 (自) 熊本市花立5-5-77	096-385-2600
平成6年	押領 司 哲也	811-0041 612-8154	(勤) 宇治市橋島町千足80 京都文教大学学生課 (自) 京都市伏見区向島津田町2 ミリオンマンション2-E	0774-25-2497 075-603-6801
平成6年	木内 良 典	530-0004 594-1155	(勤) 大阪市北区堂島浜2-2-28堂島7Fビル6F 大日本印刷 ㈱FDP事業部 (自) 和泉市鶴が丘2-13-22	06-6347-8852 0725-54-2892
平成6年	喜多 栄 太	542-0081 532-0022	(勤) 大阪市中央区南船場4-3-2 松下電器産業㈱国際人事 センター国際人事グループ (自) 大阪市淀川区野中南1-4-40-448	06-6282-5324 06-6896-7272
平成6年	竹内 秀 輔	434-0042	(勤) SARANJAI MANSION 2ND BUILDING 17/52E Soi8 SUKHUMIT RD BANGKOK10110,TAIHLAND (自) 静岡県浜北市小松377	05358-7-2162
平成6年	中澤 郁 男	492-8161 492-8212	(勤) 愛知県稲沢市美町1 三菱電機稲沢製作所営業部(営業 第二課) (自) 豊田県稲沢市小沢1-3-23 ハイツK202号室	0587-24-5519 0587-23-7688
平成6年	中西 孝 夫	545-0013 631-0061	(勤) 大阪市阿倍野区長池町22-22 シヤープ㈱海外事業本 部映像機器推進部 (自) 奈良市三津6-9-1 クラインガルデン奈良山陽201号室	06-6625-3107 0742-51-2044
平成6年	早坂 真 一	545-0052 638-0003	(勤) 大阪市阿倍野区阿倍野橋1-5-3 三和銀行阿倍野橋支 店 (自) 奈良県北葛城郡王子町久保5丁目4-10 ファミールコー	06-6033-9161 0745-72-5542
平成6年	藤井 啓 宏	158-0083 185-0034	(勤) 東京都世田谷区真沢5-28-9 納品品計画 無印良品 自由が丘店 (自) 東京都中野区大塚町3-43-9 カトリア荘	03-3723-4474 03-3338-8097
平成6年	堀内 昭 宏	275-0016	(勤) 伊藤忠商事株式会社 (自) 習志野市津田沼6-1-20-603	071-453-3411
平成6年	松城 敬	100-8310 167-0051	(勤) 東京都千代田区丸の内2-2-3三菱電機ビル 三菱電機 海外地域戦略部 (自) 東京都杉並区瑞穂3-6-22-43	03-3218-3564 03-3398-8079
平成6年	北尾 冬 子	800-8888 618-8017	(勤) 京都市下京区西桑丸丸東入ル 宝通達㈱ 人事総務課 (自) 京都市右京区善安寺五反田町10-12	075-241-5114 075-464-9263
平成6年	田村 麻 理子	604-0881 520-2153	(勤) 京都市中京区高丸通丸太町下ル西側外スルフラマ6F 京都総合法律事務所 (自) 大津市一里山2-26-17	075-256-2580 077-545-8112
平成6年	堀 智 子	520-0113 520-0005	(勤) 大津市坂本7-32-16 飯山總科 (自) 大津市高砂町20-17	077-579-7778 077-522-3413
平成6年	余谷 有 紀枝	140-0002 158-0051	(勤) 東京都品川区東品川2-3-14シティコープセンタービル シティコープ証券会社東京支店インバスターマーケティング (自) 東京都世田谷区真沢3-41-8 ドリームイサオ201	03-5462-6856 03-3308-7603
平成7年	伊藤 崇	492-8161 492-8161	(勤) 愛知県稲沢市美町1 三菱電機稲沢製作所研修セン ター (自) 豊田県稲沢市美町1 正明寮108号	0587-24-5521 0587-24-4041
平成7年	金 映 越 郎	150-8380 355-0027	(勤) 東京都渋谷区渋谷3-6-7 セクセル (自) 埼玉県東松山市美土屋町6-23 セクセル第2野本寮A-120	03-5485-4129 090-1794-2591
平成7年	小 吹 悟	100-8444 272-0033	(勤) 東京都千代田区有楽町1-2-2 日本生命保険相互会社 (自) 市川市市川南3-14-30 日本生命市川寮314	03-3507-9760 0473-26-3442
平成7年	古 山 裕 基	661-0002	(自) 兵庫県尼崎市塚口町2-11-5	06-8421-4152

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
平成7年	佐伯 明	350-0158	(勤) 株式会社美幸堂 (自) 埼玉県比企郡川島町104-1 アクト産業敷102号	
平成7年	西村 泰 隆	105-0005 242-0001	(勤) 東京都港区虎ノ門2-1-1 朝日新聞三井船船 (自) 神奈川県大和市下鶴間518-1 ライオンズガーデンつき み野303号	03-3587-7111 0462-72-6917
平成7年	藤 牧 宏 彰	392-0006 393-0045	(勤) 長野県諏訪市豊田橋282 (自) 長野県諏訪郡下諏訪町四王6130-4 グランシャリオ湖 浜A-101号室	0266-58-1418
平成7年	森田 徳 敏	602-0033 520-2133	(勤) 同志社大学大学院 (自) 滋賀県大津市野郷原1丁目7-1507号	077-545-8931
平成7年	大西 重 子	600-8511 615-8061	(勤) 京都市下京区西桑丸丸東入ル 朝日新聞用品リビ ング館 (自) 京都市西京区下津北北浦町25-202	075-211-8111 075-392-0751
平成7年	加藤 文 穂	430-0927 473-1203	(勤) 浜松市旭町11-1 プレスタワー12F ㈱エリジオン総務室 (自) 静岡県静岡市藤田町藤田5154	053-413-1000 0538-55-2628
平成7年	大津 伸 子 (旧姓 二瓶)	455-0017	(自) 名古屋市港区金川町1-27 東邦ガス金川社宅A棟203 号室	052-661-4774
平成7年	藤本 聖 紀	607-8083	京都市山科区竹鼻木ノ本町2-531	
平成7年	井ノ口 智 香 (旧姓 柏木)	558-0048	(自) 大阪市住吉区上住吉1-10-18	06-6672-0125
平成8年	渡辺 博 之	636-0022	303 Weloh, AV, 304, Arnee LA, 50014 (自) 奈良県北葛城郡王寺町明神2-8-31	0745-32-8498
平成8年	押谷 菊 治	552-0007	(勤) 朝上組 (自) 大阪市港区弁天3-14-5 東和シティコープ502	052-852-8844 06-6573-7923
平成8年	岡本 和 彦	108-0023 335-0004	(勤) 東京都港区芝浦4-10-3 沖電機デバイス営業メモリー2 チーム (自) 埼玉県蕨市中央1-16-19A-328	03-5445-6052 048-431-9319
平成8年	川勝 欣 生	530-0005 617-0815	(勤) 大阪市北区中之島2-2-2 ニチメン㈱ 大阪本社大阪財 務部貿易管理課 (自) 東京都中央区くさぎす台82	06-6223-5420 075-951-5014
平成8年	木原 聡	530-0047 678-0041	(勤) 大阪市北区西天満2-4-4 積水化学工業㈱産村営業所 (自) 大阪府交野市私部西1-11-5-303	06-6365-4520 0720-94-0431
平成8年	小林 賢 史	180-0004 226-0028	(勤) 東京都中央区銀座4丁目6-1 三和銀行銀座支店 (自) 横浜市麻区いぶき野5-7-302	03-3567-4130 045-985-0893
平成8年	四家 雄 一 郎	107-0052 120-0025	(勤) 東京都港区赤坂9-5-26 ㈱BMC (自) 東京都足立区千住東1-25-5 スターコーポ307号	03-3470-2571
平成8年	武田 知 也	180-0012	(勤) 日本興業銀行 本店外務管理課 (自) 東京都武蔵野市練馬3-3-3 日本興業銀行武蔵野練馬 支店210	03-5252-8445 0422-56-3272
平成8年	白田 圭 助	100-8444 227-0033	(勤) 東京都千代田区有楽町1-2-2 日本生命不動産総務部 不動産企画グループ (自) 千葉県市川市市川南3-14-30-307	03-3507-1810 047-325-0719
平成8年	山 川 優	460-0012 468-0015	(勤) 名古屋市千代田1-7-2 本田技研工業中野営業部 販売管理課 (自) 名古屋市天白区厚2-3402 グローバルハイツ厚4-G	052-264-9271 052-804-4680
平成8年	山田 寛 幸	930-0858 930-8688	(勤) 富山市牛島町15-1 北陸電力 (自) 富山市あけぼの町3-10 北陸電力あけぼの寮	0764-33-9455 0764-42-0718 +118
平成8年	山中 弘 毅	107-0061 231-0851	(勤) 東京都港区北青山2-5-1 伊藤忠商事化学第一部門 (自) 横浜市中区山元町5-219-375	045-663-1138
平成8年	吉野 光 治	600-8212 600-8356	(勤) 京都市下京区小幡通丸丸東入ル 小幡町814新京都 センタービル4F エッソ石油㈱小幡販売部京都支店 (自) 京都市下京区松原通丸丸東入ル 北門前町781	075-351-6100 075-802-1145
平成8年	渡辺 将 常	571-0045 536-0015	(勤) 大阪府門真市城島町8-4 守口門真商工会館6F 日本 団体生命保険㈱大阪北営業所 (自) 大阪市城東区新島1-4-30 グランデール京橋203	06-8904-4890 06-6930-4488
平成8年	生水 真 理	520-0834 520-0026	(勤) 大津市御前崎130-8 積水ハウス㈱滋賀営業所大津 販売部 (自) 大津市桜野1丁目13-17	077-522-8941 077-521-4312
平成8年	高橋 彰	520-2134	(自) 大津市瀬田2-1-16	0775-43-6650
平成8年	神能 由 美子 (旧姓 柳田)	918-8205	(自) 福井市北四ツ屋1-9-38コーポ・ピラ302	0776-52-0259
平成9年	伊藤 浩 史	351-0022	(勤) 本田技研工業 (自) 埼玉県朝霞市東井町2丁目10-14-305	
平成9年	梅野 孝 雄	151-0072 158-0081	(勤) 東京都渋谷区幡ヶ谷1-31-10 青園石油㈱ (自) 東京都世田谷区環状5-12-1 帝石玉川寮	03-3466-1237 03-3703-8251
平成9年	岡 将 行	541-0041 589-1133	(勤) 大阪市中央区北浜4-1-23 ミズノ (自) 大阪府高槻市川西町1-12-8	06-6223-7393 0726-83-8683

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
平成9年	奥 哲史	198-0025 198-0025	(勤) 東京都青梅市末広町1-6-1 住友金属鉱山 (自) 東京都青梅市末広町2-8-1 住友金属鉱山 住友青梅 家日棟201号	0428-31-1181 0428-32-9329
平成9年	青木 英人	567-0868	(勤) 三菱電機ビルテクノサービス (自) 茨木市沢良直西3-11-16-202	0726-38-5001
平成9年	中園 智英	542-0086 618-0015	(勤) 大阪市中央区西心斎橋2丁目6-14 ビッグステップ8F 東急スポーツオアシス (自) 大阪府三島郡島本町青蓮1-15-22	06-6253-1109 075-961-5390
平成9年	尾島 綾子	683-0805 689-3513	(勤) 鳥取県米子市西福原1-71-1 岡山放送 (自) 鳥取県米子市岡成281	0859-33-2111 0859-27-1450
平成9年	関根 佐和子	503-0005 565-0085	(勤) 大阪市北区中之島6-2-27 NTT (自) 大阪府豊中市上新田2-4-19-205	
平成9年	森本 周子	102-0092 554-0013	(勤) 東京都千代田区築地4番2号 最高裁判所司法研修所 (第52期司法研修生) (自) 大阪市此花区権堂3-30-22	06-463-5298
平成10年	有馬 誠生	530-8211 591-8037	(勤) 大阪市北区中之島3-2-4 株式会社朝日新聞社 (自) 堺市百舌鳥赤畑町1-41-1-104	06-6231-0131 0722-51-9612
平成10年	石井 宏明	104-0045 184-0003	(勤) 東京都中央区築地7-3-1 日商エレクトロニクス株式会 社 (自) 東京都小金井市緑町2-17-31 創心寮315	03-3544-8387 042-388-5800
平成10年	石橋 欣也	573-0032 565-0854	(勤) 枚方市岡東町18-23 株式会社三和銀行 (自) 大阪府吹田市桃山台2-3 D-11 三和銀行千里寮	0720-46-3011 06-8835-3433
平成10年	岩田 勇人	460-0008 461-0027	(勤) 愛知県名古屋市中区栄3-15-13 東京三菱銀行 (自) 名古屋市東区芳野1-17-38-310	052-241-1111 052-934-3800
平成10年	岡前 秀彦	104-0061 164-0001	(勤) 東京都中央区銀座7-2-22 大和興業株式会社 (自) 東京都中野区6丁目19-2 岸ハウス202号	03-3574-7340 03-5389-3057
平成10年	渋谷 一郎	560-0056	(自) 豊中市富山町4-16-19	06-6845-9755
平成10年	徐 東駿	651-2276	(自) 兵庫県神戸市西区春日台一丁目24-1	078-961-2254
平成10年	高石 徹	543-0001 567-0832	(勤) 大阪市天王寺区上本町6-1-55 株式会社日比谷花壇 (自) 大阪府茨木市白川3-1 8-304	06-6773-6288 0726-35-5929
平成10年	高橋 功	787-0019	(自) 高知県中村市具岡1310-1-412	077-545-6845
平成10年	竹野内 重敏	171-0022 168-0065	(勤) 東京都豊島区南池袋2-30-17 サントリー株式会社 (自) 東京都杉並区浜田山4-18-28 サントリー浜田山寮105 号	03-5210-3828 03-5378-1256
平成10年	土肥 康治	563-0025 520-0533	大阪大学大学院 (自) 大阪府池田市城南2-2-7 メゾン旭日403号室	
平成10年	内藤 竜一	882-0971 882-0942	(勤) 熊本県熊本市大江4-9-58 慶徳高校 (自) 熊本県熊本市江津1丁目436-2	096-366-0128 096-362-0963
平成10年	中原 輝宣	600-8511 611-0042	(勤) 京都市下京区四条通り高倉西入立売西町79番大丸 (自) 京都府宇治市小倉町南浦15-17	075-211-8111 0774-20-1600
平成10年	古川 顕生	600-8207	(自) 京都市下京区上之町15 あかね荘	075-351-4213
平成10年	山崎 安雅	919-1332	(自) 福井県三方郡三方町錦川1-2-21	0770-45-2589
平成10年	養川 仁志	150-0002 143-0021	(勤) 東京都渋谷区渋谷2-20-12 日興証券株式会社 (自) 神奈川県横浜市神奈川区旭ヶ丘48-10 日興証券横浜 寮	03-3400-9215 045-481-6301
平成10年	和田 大輔	107-8677 277-0844	(勤) 東京都港区赤坂2-14-27 国順新赤坂ビル 株式会社 トーマン (自) 千葉県柏市西町8-19 第1柏寮416	03-3588-7273 0471-47-5616
平成10年	植西 理恵	520-2152	同志社大学大学院 (自) 滋賀県大津市月輪5-15-17	077-543-2321
平成10年	小田 森子	532-0011 617-0833	(勤) 大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワービル 17F テス・エンジニアリング株式会社 (自) 京都府長岡京市神足2-3-3	06-6308-2083 075-951-6046
平成10年	林田 直子	541-0042 607-8145	(勤) 大阪市中央区今橋3-2-1 八木通商株式会社 (自) 京都府京都市山科区東野八反畑町58-3-506	075-581-9556
平成11年	和泉 智彦	610-0117	同志社大学大学院 (自) 京都府城陽市枇杷庄鳥ノ宮98-1 グレセントYYU-II 117号	0774-63-8125
平成11年	坂口 健	798-0002	(勤) 四国銀行 (自) 愛媛県宇和島市大浦甲1771-46	0895-25-5689
平成11年	玉置 智雄	102-0083 279-0042	(勤) 東京都千代田区麹町5-7-2 日東電工機 (自) 千葉県浦安市東野2-3-31 日東電工浦安寮316号	03-3264-2101

卒業年度	氏名	郵便番号	住所	電話番号
平成11年	綱嶋 雄一郎	446-0001	(勤) 網走ソー (自) 愛知県安城市星町西山の田1 新知寮D-101	0566-97-2613
平成11年	寺田 忠則	617-0832	(勤) 村田機械 (自) 京都府長岡京市東神足1-8-21 村田機械 神足寮C- 407	
平成11年	牧之瀬 寛	630-0212	(勤) 網NTTデータ (自) 奈良県生駒市辻町25-34	07437-5-2831
平成11年	石田 あづさ	351-0022	(自) 埼玉県朝霞市東弁財2丁目10-14-305	
平成11年	河野 宏美	922-0834	(勤) 大同工業機 (自) 石川県加賀市美谷が丘175	07617-3-1307
平成11年	中島 千尋	567-8581 551-0012	(勤) 大阪府茨木市豊川5-22-10 富士火災海上保険株式 会社 (システム部) (自) 大阪府大阪市大正区平屋1-9-9	0726-43-1863 06-8553-8610

## WACOAL BODY FUNDAMENTAL

1999 fall & winter

もっと快適に安全に自由に、  
スポーツライフを楽しむための  
スポーツベーシック

ワコール ボディファンダメンタル

もっと快適に  
スポーツアンダー

the 2nd body

【ワコール サセカンドボディ】  
動きやすい  
ムレにくい  
スレにくい  
揺れにくい

もっと安全に  
コンディショニングウェア

CW-X

【ワコール シー・ダブルユー・エックス】  
動きやすい  
疲れにくい  
こごちいい

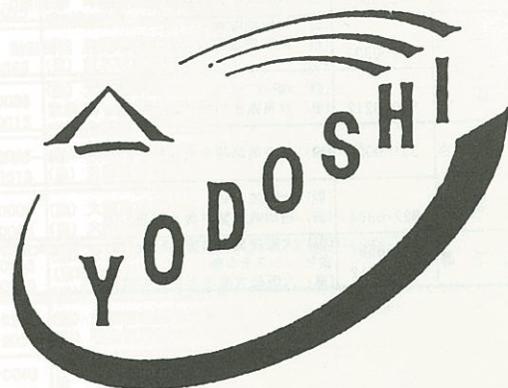
コンディショニングとは  
コンディショニングを常に良い状態にコント  
ロールすること。スポーツ前にはスポーツ  
を始める状態に「フォームアップ」、  
スポーツ中はスポーツに適した状態を  
「キープオン」、スポーツ後はスポーツ  
前と同じ状態へ「クールダウン」しておく  
ことが、安全で快適なスポーツライフに  
つながります。



- ◇ワコール人間科学研究所の豊富なノウハウ
- ◇人間工学に基づいた商品設計
- ◇プロ選手によるモニタリング活動

より快適で安全な  
スポーツライフの実現へ





(株) 吉年

■営業品目

可鍛鑄鉄製品

パーライト可鍛鑄鉄

ダクタイル鑄鉄製品

鉄道車両部品

自動車部品

産業機械部品

碍子金具

△印管継手

スミコート継手

Kコア継手、KWコア継手

△ニップル

スミニップル

鑄物フランジ

その他の継手

本社 〒586-8528 大阪府河内長野市上原西町16番1号  
 TEL(0721)53-3121(代) FAX(0721)54-1814  
 TEL(0721)53-3141(代) FAX(0721)53-3148  
 東京支店 〒104-0047 東京都千代田区内神田3-4-11千代田共同ビル7F  
 TEL(03)5297-8221(代) FAX(03)5297-8222

お買物のたびにポイントがつき、2,000ポイントごとに2,000円分の「大丸ポイントお買物券」とお引換えできるクレジットカードです。



会員募集中

# 大丸ポイントカード

【大丸のポイントサービス】 たとえば1年目ならお買上げ額の7%ポイントをプレゼント。2,000ポイントごとに2,000円の「大丸お買物券」と交換できるシステムです。

- 1 7%から最高10%のご優待ポイントをサービス。\*一部除外品もございます。
- 2 特価品も3%のご優待ポイントをサービス。
- 3 ご来店いただくだけで10%ポイントをプレゼント。\*家族会員を含む一口座につき、1店舗1日1回限りです。
- 4 現金でのお買上げにも、カードをご提示いただくと、優待ポイントをサービス。
- 5 お買得情報のお知らせや、特別ご優待企画のごあんない。

ご入会お申し込みは

京都店:7階クレジットサービスセンター  
 やましな店:1階ギフトサロン



近くて便利な

## 南部自動車学校

☎0596-23-1155(代)



## オートザム伊勢

〒519-05 三重県度会郡小俣町元町1648-10  
 AUTOZAM TEL:0596-27-3236 FAX:0596-27-3706

大東自動車株式会社



### 株式会社 王子製作所

船舶用機装部品・建設機械部品  
並びに各種製缶加工・一般建築鉄骨施工

本社 兵庫県加古郡播磨町新島23番地  
電話加古川 (0794)37-1600代  
FAX (0794)35-6181  
丸龜工場 香川県丸龜市垂水町2747番地  
電話丸龜 (0877)28-7004  
FAX (0877)28-5162

### 大久保自動車整備工場

大阪陸運局指定民間車検工場  
自動車整備・钣金・塗装・販売・保険代理店

兵庫県加古郡播磨町新島23番地  
電話加古川 (0794)37-1221代  
FAX (0794)35-6181

# ナカボ一株式会社

代表取締役 中島 俊一朗

本社：〒541-0047

東京営業所：〒107-0061

大阪市中央区淡路町3丁目6番14号

東京都港区北青山3丁目5番30号

Tel：06-202-2552 Fax：06-202-2590

Tel：03-3423-2550

## 中島毛糸紡績株式会社

## 中島(珠海)毛紡有限公司

本社工場：〒595-0033

広東省珠海市珠海九州大道

大阪府和泉大津市板原 370

与迎賓大道交界处

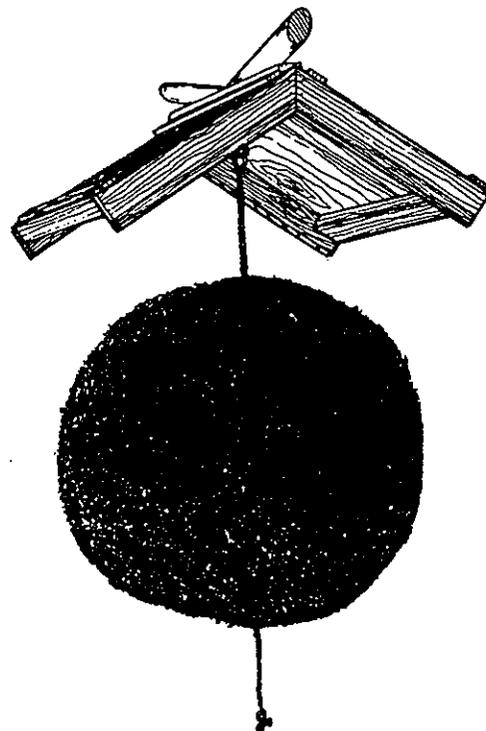
Tel：0725-33-1101

Tel：8880119 Fax：880173

## ナカボ一香港有限公司

Tel：2362728 Fax：2362560

Telex 45822 LAMBS HX

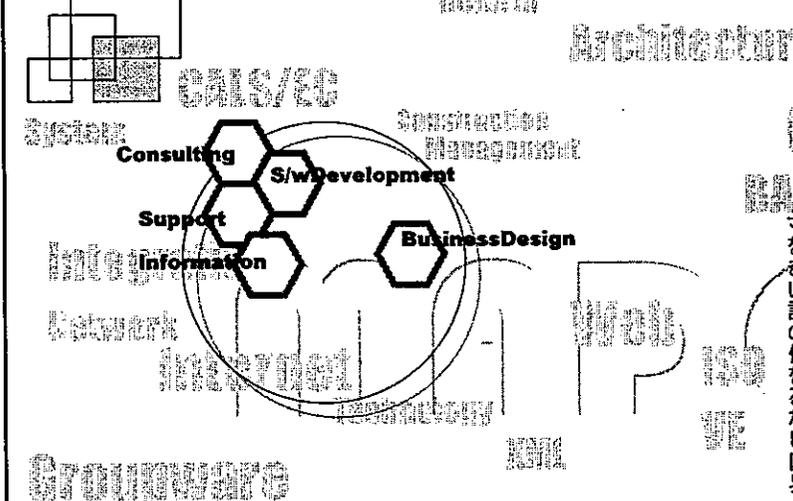


## 酒造の三百三拾年

有限会社 平井商店  
平井 八兵衛 (S16卒)

大津市中央1丁目2-33  
TEL (0775) 22-1277  
FAX (0775) 22-2250

0111000110101000110111001001010011101011100111000001  
10000000101011111100011010



マドックは 95 年に「中小企業に活力  
を与え日本をもっと創造性豊かな生  
き生きとした社会にする一助になりた  
い」という荒山元秀の熱い夢のもと、  
設立。この数年各業界の中小企業  
の経営コンサルティング、IT(情報通  
信)エンジニアリング開発を軸に事業  
を展開。これからも、企業を元気にす  
るためのシステムやノウハウ、今までに  
ない革新的なビジネススタイルを提案  
し続け、日本のみならず本社の関西  
国際空港対岸という土地柄もあり世  
界の各地域を活性化していきます。

<http://www.madoc.co.jp>

株式会社マドック

Management Doctor Corporation, Inc.

3-7, Rinkuourai-minami, Izumisano-Si, Osaka Tel +81 0724696456 Fax +81 0724696466

# 丸山法律事務所

大阪市北区西天満 2-10-2  
幸田ビル10F

丸山 英敏

TEL 06 (6365) 6188

理科機器  
**SCIENCE**

体力科学機器  
**PHYSICAL SCIENCE**

産業科学機器  
**INDUSTRIAL SCIENCE**

八神国際貿易株式会社 TEL.052-961-3110 / FAX.052-971-1354  
**YAGAMI INTERNATIONAL TRADING CO.,LTD.**  
HEAD OFFICE: 103-2-20, 3-CHOME, MARUNOUCHI, NAKA-KU, NAGOYA 460, JAPAN  
YAGAMI TEL. (052) 962-3012 / FAX. (052) 971-1354 / E-mail: nyogami@infocada.ne.jp

鉄鋼・建材・各種ルーフ・  
ウオール・成型加工

# 松井金属工業株式会社

本社 〒600 京都市下京区高辻通柳馬場東  
入雁金町162 TEL 075-361-9341  
守山営業所 〒524 滋賀県守山市吉身四丁目3-19  
TEL 0775-82-3611  
舞鶴営業所 〒624 舞鶴市宇上福井8-4  
TEL 0773-76-2281  
久御山営業所 〒613 京都府久世郡久御山町大字田井小字  
新荒見181 TEL 0774-44-7131



# 京阪シルク株式会社

代表取締役

新井喜範

京都市下京区五条通西洞院東入  
電話 075-351-2340 (〒600)  
FAX 075-351-4352

日本酒とビール・  
ウイスキーの店

# 北井 酒店

瀬田 商店街

☎0120-45-2113

FAX 43-0220

もっとおいしく心を配って  
**新鮮食材お届け便**

食材は毎日、氷温冷蔵車で配達。  
鮮度がよく、衛生面も安心です。

SINKO 業務用総合食品  
**シンコーフーズ**

滋賀営業所 滋賀県守山市永保町字北川1161  
〒524-0102 TEL (077) 585-8684  
FAX (077) 585-8685  
フリーダイヤル (0120) 83-8484



ニッセイはUNIVERSAL STUDIOS JAPANの  
SNOOPY STUDIOSに協賛しています

びわ湖瀬田 政府登録国際観光旅館

元祖 **あみ定**

別荘 勢多  
夕顔のやがた



春は桜 夏は夕涼み  
秋のお月見 冬は都鳥(トキ)の舞  
瀬田中之島の四季折々の風情の中で  
ご会合、ご慶事・ご法事などの集いに、  
お料理とご宿泊をご利用下さい。

〈 掘りごたつ宴会場でのんびりと 〉

〒520-0851 滋賀県大津市唐橋町23-1  
TEL.077-537-1780 (代) FAX.077-537-1791  
ホームページ <http://www.jnetplan.co.jp/amisada>

# オリジナルチームウェアショップ

5着から出来ます。デザイン料無料。  
出来上がりまで約10日間～。

## ITEM LINE-UP

・スウェットシャツ・パーカ・各種ウインドブレーカー・キャップ  
・スタジアムジャケット・ウエイティングコート・クラブバッグ・ETC.



**CLUB GALLERY 1/80**

河原町OPA店 8F

075-231-7484

カタログ請求は、上記ショップまで。

# LAWSON

瀬田1丁目店

大津市瀬田1-16-18

077-545-0023

証明写真・記念写真・出張撮影

## コマイ写真館

石山・京都信用金庫前  
(松原バス停前)

☎(FAX) 537-3122



そば・一品料理

あ づま  
**吾 孺**

大津市瀬田1丁目19-31

TEL 077-545-0011

歯科・小児歯科・矯正歯科

## おかだ歯科医院

滋賀県大津市鳥居川町4-15

TEL (077) 537-0177

FAX (077) 537-0305

FOOD SHOP

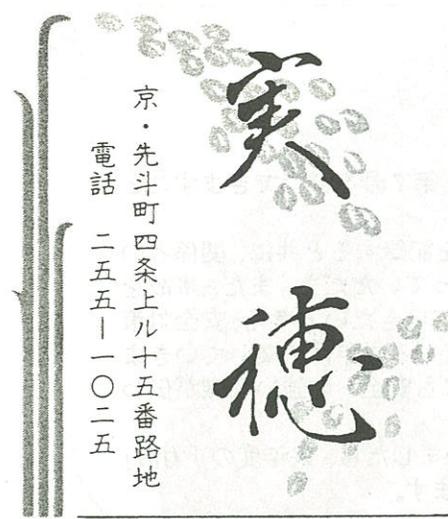
# WACO

和晃商事株式会社

神領店/滋賀県大津市神領3丁目8-5

TEL. (077) 545-2051

FAX. (077) 545-2087



自転車専門店

## タナカサイクル

大津市松原町12-6 (びわこサイクルのななめ前です。)

TEL 077-534-0888

ミスタードーナツ石山駅前店

大津市粟津6-3

077(534)3988

お好み焼・鉄板焼 霞

メニュー豊富・お持ち帰りOK

077(545)4141

ヘアーステーション きもと

京阪唐橋前

TEL: 537-0075

滋賀県大津市粟津町10番2号  
KARAOKE HOUSE

## Bijoux

077-534-6994

shot bar & glutton club

## EASY ALL

大津市堂谷706-4

077(537)6627・6628

## セブン-イレブン

大津瀬田西インター口店

滋賀県大津市瀬田3-34-1

電話: 077-545-3749

カッタールーム TANBA

大津市瀬田1丁目16-8

077(545)0226

ブルート メンズサロン

大津市粟津9-23

077(534)1736

## 赤川英株式会社

東京店/東京都千代田区三番街6-5

TEL 03-3265-2301 (代)

FAX 03-3237-8605

大阪本社/大阪府中央区南船場3-6-13

TEL 06-6252-3001 (代)

FAX 06-6252-3564

福岡店/福岡市博多区博多駅前1-11-27

TEL 092-451-1281

## 編集後記

この度、多くの方々に支えられ、部報「力漕」第7号を発行できますことをお礼申し上げます。

今回の力漕では、同志社大学ボート部の活動を記録すると共に、関係者の皆様に私達の安全に対する取り組みや考えを知っていただき、また、事故を過去のものとしないうように改めて後輩達に伝えていきたいと考え、安全対策に関する特集を組みました。事故を実際に知っている学年は卒業していきませんが、この「力漕」で今後入部してくる後輩達にも安全への強い意識が伝わってくれることを望みます。

部報「力漕」に対するご助言・ご感想等ございましたら、来年度の「力漕」に生かして参りますので、頂ければ幸いに存じます。

最後になりましたが、「力漕」第7号発行に際しまして、多大なるご支援、ご協力下さいました諸先輩方、各企業の方々、また地元商店の皆様にお心より御礼申し上げます。

今後とも同志社大学ボート部に、ご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

同志社大学ボート部  
広報担当 津田 弥紀  
坂田 美紀

同志社大学体育会漕艇部部報「力漕」

2000年3月末日発行

発行者 同志社大学体育会漕艇部

〒520-2134 滋賀県大津市瀬田3丁目2-30

TEL 077-545-0702

FAX 077-543-1194

E-mail address: [dubc@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:dubc@skyblue.ocn.ne.jp)

広告掲載料振込先：滋賀銀行 瀬田支店 普通預金  
口座番号 474219  
同志社大学漕艇部「力漕」  
代表 津田 弥紀

TakaRa

デキタテ飲ムカ？  
フジワラノリカ！



！できたて仕立てだ！  
タカラCANチュール

お酒は20歳を過ぎてから。のんだあとはリサイクル。㊤ 宝酒造株式会社

